令和６年度

年間指導計画

高等部

沖縄県立　西崎特別支援学校

〒901-0305　沖縄県糸満市西崎１丁目１番２号
電話（０９８）９９４－６８５５
FAX（０９８）９９４－６８５６

R６年度 高等部 学年別時間割

1年（1～3組）Ⅱ課程A

	月	火	水	木	金
1	自活	数学	道徳	社会	英語
2	職業	特活	社会 音楽	職業	国語
3	職業	特活	数学	職業	理科 社会
4	職業	国語	体育	職業	音楽 理科社会
5	家庭 理科	英語	美術	情報理科 家庭	体育
6	家庭 情報	体育	国語	情報理科 家庭	数学

2年（1～2組）Ⅱ課程A

	月	火	水	木	金
1	道徳	理科	自活	理科 国語	数学
2	職業	特活	体育	職業	情報 家庭
3	職業	特活	国語	職業	社会 家庭
4	職業	英語	社会 音楽	職業	体育
5	国語	体育	音楽 情報	家庭 社会	美術
6	数学	数学	英語	家庭 理科	国語 社会

3年（1～3組）Ⅱ課程A

	月	火	水	木	金
1	道徳	国語	自活	数学 理科	理科 社会
2	英語	特活	職業	家庭 情報	職業
3	情報理科 社会	特活	職業	家庭 理科	職業
4	体育	数学	職業	理科数学 社会	職業
5	美術	情報音楽 家庭	体育	社会 音楽	英語
6	国語	社会理科 家庭	数学	国語	体育

1年（4、5組）Ⅱ課程B

	月	火	水	木	金
1	道徳	自活	自活	国語	国語
2	国語	特活	理科	体育	音楽
3	音楽	特活	社会	自活	数学
4	数学	社会	自活	家庭	英語
5	体育	職業	数学	美術	職業
6	体育	職業	情報	美術	家庭

2年（3組）Ⅱ課程B

	月	火	水	木	金
1	道徳	自活	自活	国語	国語
2	理科	特活	社会	体育	社会
3	英語	特活	情報	音楽	音楽
4	国語	数学	自活	自活	家庭
5	体育	職業	数学	美術	職業
6	体育	職業	家庭	美術	数学

3年（4組）Ⅱ課程B

	月	火	水	木	金
1	道徳	自活	自活	国語	国語
2	理科	特活	社会	体育	社会
3	英語	特活	情報	音楽	音楽
4	国語	数学	自活	自活	家庭
5	体育	職業	数学	美術	職業
6	体育	職業	家庭	美術	数学

令和6年度　年間指導計画目次

教科	項		
国語	1	～	12
社会	13	～	22
数学	23	～	28
理科	29	～	34
音楽	35	～	40
美術	41	～	46
体育	47	～	58
職業	59	～	90
家庭	91	～	101
外国語	102	～	113
情報	114	～	122
道徳	123	～	125
総合的な学習の時間	126	～	128
特別活動	129	～	133

令和　６年度　高等部１年（Ⅱ課程A）　国語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	３５名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しむことができるようにする。（高１段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。（高１段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すことができる。（高1段階　ア（イ）） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高1段階Ａエ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとすることができる。（高１段階ウ）	(知・技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、声の大きさや間の取り方に注意して話そうとしている。 (思･判･表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 (主学)話し言葉と書き言葉を意識し、思いや考えを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、感想、発表の自己評価と相互評価	「自己紹介」「iPadの活用」 ～わかりやすく伝えよう～	・自己紹介に必要なメモを記入する。 ・個人情報の扱いに気をつけ、必要な内容を考える。 ・相手に伝わるような声の大きさ、姿勢、間の取り方を練習する。 ・聞くマナーを守り、相手の話をしっかり聞く。 ・iPadの活用法を学び、teamsで友だちと学び合う。
		(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。（高1段階Ａア） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、話の内容を伝え合おうとすることができる。（高１段階）	(知・技）言葉には、思いや考えをまとめたり、周りの人に伝える働きがあることに気付いている。 (思･判･表)話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えようとしている。 (主学)言葉の働きを意識し、話の内容を理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、聞き取り確認シート	「情報の読み取り」 ～話の中心的な内容やキーワードを理解しよう～	・教師の指示や説明をしっかり聞く。 ・省略や記号などメモの取り方を知る。 ・段階的な聞き取りシートで練習する。 ・メモを取り、話の中心的な内容やキーワードを理解する。
		(知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。（高1段階イ（ア）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。（高1段階Ｃオ） (学･人)主体的に情報を集め、感じたことや考えたことを伝えたり、他者の思いを感じとることができる。 （高１段階）	(知・技）具体的な事柄や内容を整理し、自分の感想や考えにいたる理由を説明している。 (思･判･表)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 (主学)主体的に情報を集め、自分の感じたことや考えたことを伝えたり、他者の思いを感じ取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子、まとめノート、感想発表	「図書館及びiPad活用」 ～沖縄戦の情報を探そう～	・図書室の分類やiPadの活用法を学び、情報の収集の仕方を知る。 ・正確な情報や事例をもとに、事実と感想を使い分け、まとめる。 ・iPadを使い、友だちと感想を発表し平和について話し合う。
		(知及技）文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。（高1段階ウ（イ）㋐） (思判表力)相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。（高1段階Ｂア） (学･人)相手のことを思いながら伝えたいことを表現することができる。（高１段階）	(知・技）漢字を使うことで読みやすくなることを理解し、文字の大きさや形を整えて書こうとしている。 (思･判･表)誰に対して、何のために書くか意識しながら伝えたいことを明確にしている。 (主学)季節の言葉などの漢字を使い、相手のことを思いながら伝えたいことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書はがき	「手紙の書き方」 ～暑中見舞いを書こう～	・時候の挨拶や決まり事などのマナーを守る。 ・相手を気遣う文面を考える。 ・学校行事のあいさつ文を考える。 ・自己の漢字能力を知り、漢字学習に取り組む。（西特漢字検定）
2学期	46	(知及技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。（高1段階ウ（ウ）） (思判表力)登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えることができる。（高1段階Ｃア） (学･人)登場人物の心情を読み取り、自分と照らし合わせて想像することができる。（高１段階ウ）	(知・技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ようとしている。 (思･判･表)登場人物の行動や会話、地の文などから心情が表れている部分を選び取り、自分のことを手がかりとして登場人物の心情を理解しようとしている。 (主学)登場人物の心情を読み取り、自分と照らし合わせて想像している。 【評価資料】活動の様子、発表、ワークシート	「読書に親しむ」 ～登場人物の気持ちを読み取り、感想を発表する～	・わからない漢字や語句の意味調べをする。 ・段落分けをする。 ・地の文から情景を読み取る。 ・会話文から主人公の気持ちを読み取る。 ・擬声語と擬態語を探す。 ・心に残った場面や感想を書く。
		(知及技）日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。（高1段階ア（カ）） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高1段階Ａエ） (学･人)相手や場面に応じて敬語を使い分けて話すことができる。（高１段階ウ）	(知・技）目上の人や場面に応じて尊敬語や謙譲語を使おうとしている。 (思･判･表)相手との親疎や場の状況などに応じて、声の出し方や言葉遣い、視線などに気をつけて話そうとしている。 (主学)相手や場面に応じて敬語を使い分けて話そうとしている。 【評価資料】活動の様子、発表、振り返りシート	「敬語に慣れる」 ～場に応じた言葉づかいについて知ろう～	・場面に応じた挨拶や言葉遣いを知る。 ・具体的な場面を設定し、相手を意識した言葉遣いや態度を理解する。 ・敬語を使うことで適切な人間関係が気づけることを理解する。

		(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア（ア）） (思判表力)目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。（高1段階Ａオ） (学･人)我が国の言語文化に親しみをもち、理解したり、使うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には、思いや考えをまとめたり、周りの人に伝える働きがあることに気付いている。 (思･判･表)目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめようとしている。 (主学)我が国の言語文化に親しみをもち、理解したり、使うおうとしている。 【評価資料】活動の様子、まとめ、振り返りシート	「しまくとぅばに親しむ」 ～身近なしまくとぅばを理解しよう～	・しまくとぅばの日の由来を知る。 ・しまくとぅばの本を参考に単語を学ぶ。 ・話し合いで必要な係を決める。 ・話し合いの模範例を読む。 ・短く、わかりやすい話をする。 ・話し合いのマナーを守りふざけず、話しやすい雰囲気を作る。
		(知及技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ(ア)） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高１段階Ａエ） (学･人)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れることができる。（高１段階ウ）	(知・技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思･判･表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫しようとしている。 (主学)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れようとしている。 【評価資料】活動の様子、音読の発表、暗唱テスト、自己評価、相互評価	「古典に親しむ」 ～仮名遣いに注意して音読する～	・作者について知る。 ・登場人物や物語のあらすじを理解する。 ・仮名遣いに注意して、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 ・冒頭部分を暗唱する。 ・教師の解説を聞く。
3学期	23	(知及技）文章の構成や内容の大体を意識しながら音読することができる。（高1段階ア（キ）） (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。（高1段階Ｃウ） (学･人)相手に伝わるように、工夫して朗読することができる。（高１段階ウ）	(知・技）内容を意識しながら読むときの速さや声の大きさ、声の調子を工夫して音読している。 (思･判･表)場面の様子や心情が伝わるように工夫して朗読しようとしている。 (主学)相手に伝わるように、工夫して朗読している。また、暗唱しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発表、自己評価と相互評価	「詩に親しむ」 ～声に出して読み合おう～ 『朝のリレー』	・場面ごとに区切り、黙読をして文章内容を理解する。 ・声に出して読み合う。 ・友だちの朗読のいいところを見つける。 ・詩の暗唱をする。 ・群読をする。
		(知及技）生活に身近なことわざや慣用句を知り、使うことができる。（高1段階ウ（ア）） (思判表力)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。（高1段階Ａ・イ） (学･人)ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使おうとしている。 (思･判･表)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができている。 (主学)ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使おうとしている。 【評価資料】活動の様子、暗唱テスト、ワークシート 確認テスト	「ことわざや慣用句を学ぼう」 ～生活の中で使われている言葉を探す～	・生活の中でよく使うことわざや慣用句を示す。 ・教訓や防災に関することわざの意味を調べて発表する。 ・音読や暗唱をする。 ・慣用句の定義を知り、意味を調べて、発表する。
		(知及技）漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。（高1段階ア（ウ）） (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。（高1段階Ｂイ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。（高１段階ウ）	(知・技）漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識している。 (思･判･表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。 (主学)相手を意識して、感謝の気持ちを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書した手紙	「先輩やお世話になった方へ手紙」 ～気持ちを届けよう～	・伝えたいことや感謝の気持ちを箇条書きにする。 ・エピソードを具体的に書き、わかりやすく段落をつけまとめる。 ・言葉遣い、漢字表記や句読点などを気をつけて下書きする。 ・便せんを選び清書する。
総時数	105				

令和　６年度　高等部２年（Ⅱ課程A）　国語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	１９名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しむことができるようにする。（高１段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。（高１段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高１段階ア(ア)） (思判表力)話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。（高１段階Ａウ） (学･人)電話のマナーを守り、言いたいことを積極的に伝えることができる。（高１段階ウ）	(知・技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 (思･判･表)話の中心が明確になるよう話の構成を考えようとしている。 (主学)電話のマナーを守り、一方的な会話ではなく、相手の話もよく聞いて言いたいことを積極的に伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、実践または模擬電話、振り返りシート	「電話利用」 ～実習先に連絡をする～	・電話の応対やマナーを知る。 ・欠席や遅刻の場面を想定した連絡方法を知る。 ・伝言の受け方、メモの使い方を復習する。 ・声に出してリハーサルを行い敬語の確認をする。 ・応用編として、携帯電話やメールの使い方、ビジネスマナーを知る。
		(知及技）話し言葉と書き言葉に違いがあることに気付くことができる。（高２段階ア(イ)） (思判表力)目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合う内容を検討することができる。（高２段階Ａイ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとすることができる。（高1段階ウ）	(知・技）話し言葉と書き言葉に違いがあることに気付けている。 (思･判･表)目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合う内容を検討している。 (主学)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、インタビューメモ用紙、実践または模擬電話	「インタビューに挑戦」 ～知りたいことを知るための会話～	・インタビュー方法を学ぶ。 ・敬語の種類とつかい方を学ぶ。 ・電話で約束をする。 ・知りたいことをメモにまとめる。 ・メモを見て、話し言葉で丁寧に質問する。 ・メモを見てまとめる。 ・現場実習先、学校職員、教師など相手に応じてインタビーを行う。
		(知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解することができる。（高１段階イ(ア)） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。（高１段階Ｃオ） (学･人)主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現することができる。（高１段階ウ）	(知・技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解しようとしている。 (思･判･表)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 (主学)主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「平和学習」	・沖縄戦について、映像、本、新聞等から情報を収集する。 ・集めた情報をまとめる。 ・情報から得られた事実についての感想や考えをまとめる。 ・自分が感じたことを詩で表現する。
		(知及技）比較や分類の仕方、辞書や事典の使い方などを理解し使うことができる。（高１段階イ（イ）） (思判表力)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。（高１段階Ｂエ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、国語を大切にして、使うことができる。（高１段階）	(知・技）比較や分類の仕方、辞書や事典の使い方などを理解し使おうとしている。 (思･判･表)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整え用としている。 (主学)言葉がもつよさを認識するとともに、国語を大切にして、使おうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「辞書の活用」 ～辞典や辞書の使い方～	・目的に応じた辞典や辞書の使い方を知る。（国語辞典、漢字辞典、百科事典の選び方） ・目次や索引の利用の仕方を学ぶ。 ・図書室の本の分類を知る。 ・タブレット端末や電子辞書を活用する。ローマ字表記の確認をし入力を行う。
		(知及技）原因と結果など、情報と情報との関係について理解することができる。（高２段階イ(ア)） (思判表力)引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（高２段階Ｂエ） (学･人)将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）原因と結果など、情報と情報との関係について理解している。。 (思･判･表)引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 (主学)将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「調べたことを報告」 ～１人暮らしをするために必要なこと～	・資料を集める。 ①電気料金や水道料金 ②家庭ゴミの出し方やルール ③病気になったらどうする などの気になることを調べてまとめる。
		(知及技）文章を音読したり、朗読したりすることができる。（高２段階ア(キ)） (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。（高１段階Ｃウ） (学･人)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読することができる。（高１段階ウ）	(知・技）文章を音読したり、朗読しようとしている。 (思･判･表)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像しようとしている。 (主学)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読しようとしている。 【評価資料】活動の様子、自己評価、相互評価	「詩の朗読」 ～声に出して読み合おう～	・作者を知る。 ・詩の読解をする。 ・表現の工夫をする。（読むときの速さ、声の大きさ、抑揚、強調など） ・暗唱する。 ・工夫したことを発表する。

2学期	46	(知及技）表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解することができる。（高１段階ア(エ)） (思判表力)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高１段階Ｂオ） (学･人)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけることができる。（高１段階ウ）	(知・技）表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解しようとしている。 (思･判･表)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。 (主学)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、作成物	「学年新聞作成」 ～学校生活の様子を記事にする～	・編集会議を行い、記事の内容や紙面のレイアウト、インタビューなどを考える。 ・係分担をする。 ・記事の内容は、行事、現場実習、社会見学など身近なものを選ぶ。 ・記事を書く。 ・パソコンを使い編集をする。 ・印刷して配布する。
		(知及技）文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。（高１段階ウ(イ)㋐） (思判表力)相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。（高１段階Ｂア） (学･人)相手のことを思いながら伝えたいことを表現することができる。（高１段階ウ）	(知・技）時候の挨拶や書き方の決まりを守り、文字の大きさや読みやすさを意識して書こうとしている。 (思･判･表)相手や目的を意識して、ビジネスマナーを守り伝えたいことを明確に書こうとしている。 (主学)相手のことを思いながら伝えたいことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書はがき	「年賀状作成」 ～文書マナーを知る～	・年賀状の目的を知る。 ・新年の挨拶や決まり事などのマナーを守る。 ・お世話になった方へ文面を考える。
3学期	23	(知及技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ（ア）） (思判表力)資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。（高２段階Ａエ） (学･人)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れることができる。（高２段階ウ）	(知・技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思･判･表)物語を理解して、感想や自分の考えを伝えようとしている。 (主学)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れようとしている。 【評価資料】活動の様子、音読の発表、暗唱テスト、自己評価、相互評価	「古典に親しむ」 ～仮名遣いに注意して音読する～『竹取物語』	・作者について知る。 ・登場人物や物語のあらすじを理解する。 ・仮名遣いに注意して、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 ・冒頭部分を暗唱する。 ・教師の解説を聞く。
		(知及技）接続する語句の役割、段落の役割について理解することができる。（高１段階ア(オ)） (思判表力)段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。（高１段階Ｃイ） (学･人)説明文を読み、筆者の考えを理解することができる。（高１段階ウ）	(知・技）接続する語句の役割、段落の役割について理解しようとしている。 (思･判･表))段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えようとしている。 (主学)説明文を読み、筆者の考えを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、確認テスト	「説明文の読解」 ～接続する言葉～	・文と文をつなぐ、つなぎ言葉や指示語を理解する。 ・文章の構造図を活用し、形式段落と段落の意味を理解する。 ・接続する語句に注目し、具体的に書かれた事柄から筆者の考えを理解する。 ・新しく知ったことや不思議に思ったことを発表する。
		(知及技）日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。（高１段階ア(カ)） (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。（高１段階Ｂイ） (学･人)手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書くことができる。（高１段階ウ）	(知・技）日常よく使われる敬語を理解し、お礼状の文面を書こうとしている。 (思･判･表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。 (主学))手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書こうとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書した手紙	「手紙を書こう」 ～先輩への感謝の思いを伝える～	・手紙の書き方や決まりについて知る。 ・感謝の言葉や相手を気遣う言葉を考える。 ・エピソードを具体的に書き、わかりやすく段落をつけまとめる。 ・敬語や漢字表記や句読点などを気をつけて下書きする。 ・便せんを選び清書する。
総時数	105				

令和　６年度　高等部３年（Ⅱ課程A）　国語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	２０名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。（高２段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。（高２段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くことができる。（高２段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で関わる人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの中心を捉え、その内容を捉えることができる。（高２段階Ａア） (学･人)相手のことを考えて会話を進めたり、メモを使い、お互いの言いたいことを伝え合うことができる。（高２段階ウ）	(知・技) 人と人との信頼関係を作っていくためには言葉のやりとりと、その場に合った態度が大切だと気付けている。 (思･判･表)会話の中で、話し手の目的や自分の言いたいことを捉えようとしている。 (主学)相手のことを考えて会話を進めたり、メモを使い、お互いの言いたいことを伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント	「会話する力を高める」 ～信頼関係を作ろう～	・会話で気をつけることを知り、練習する。 ・うなずきや相づちを入れてしっかり聞く。 ・繰り返して確認し、メモを取る。 ・謝罪や断りの事例を参考にして練習する。 ・困ったときの対処を考える。 ・コミュケーションツールを知る。
		(知及技) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解することができる。高２段階ア（カ）） (思判表力)事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。（高２段階Cイ） (学･人)　随筆を読み、筆者の体験と感じたことを理解することができる。（高２段階）	(知・技文と文との接続の関係、話や文章の構成について理解しようとしている。 (思･判･表)事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握しようとしている。 (主学)随筆を読み、筆者の体験と感じたことを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト	「随筆文に親しむ」 ～筆者の物の見方や感じ方を味わう～ 『枕草子』『徒然草』	・筆者について理解する。 ・語句の意味調べをする。 ・段落を分ける。 ・筆者の体験したことと感じたことを分けて整理する。 ・筆者と自分を重ねず、筆者の物の考え方や特徴に注目する。 ・言葉の響きやリズムを味わい暗唱する。 ・「春は」の冒頭から始めて、季節感を表す文章を作る。
		(知及技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすることができる。（高２段階ア（エ）） (思判表力)互いの立場や意図を明確にしながら、計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。（高２段階Ａオ） (学･人)みんなで意見を出し合い、お互いの考え方や気持ちに気づき、よい考えを見つけることができる。（高２段階ウ）	(知・技) 話し合いで必要な語句を覚え、話の中で使うとともに、伝わりやすい工夫をしている。 (思･判･表)互いの立場や意図を明確にしながら、計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしようとしている。 (主学)会議の進行や決まりを守り、みんなで意見を出し合い、よい考えを見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、自己評価、相互評価	「話し合い」 ～互いの意見を尊重しよう～ ・平和学習	・話し合いで必要な係を決める。 ・会議を進めるための決まりを確認する。 ・自分の考えを理由をつけてと話す。前の人とつながる話をする。 ・話している人の言いたいことを、考えながら聞く。
		(知及技) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ（ア）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（高２段階Cオ） (学･人)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技) 近代の短歌・俳句を読み、修辞技法や歌・句の主題について理解しようとする。 (思･判･表)。歌や句の主題から、作者が伝えたいことやその表現の仕方について考え、友だちを交流しようとする。 (主学)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト、漢字テスト	「日本の言語文化」 ～短歌・俳句～	・漢字や語句の意味調べをする。 ・短歌と俳句の違いについて知る。 ・歌・句ごとに音読する。 ・歌・句から連想され情景を考える。 ・主題に注目させ、自分の考えをまとめる。 ・自分の気持ちを伝える俳句を作成する。
2学期	46	(知及技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くことができる。（高２段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で係る人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの中心を捉え、その内容を知ることができる。（高２段階Aア） (学･人)しまくとぅばに親しむことができる。（高２段階ウ）	(知・技) しまくとぅばでの日常会話や簡単な単語について理解しようとする。 (思･判･表)しまくとぅばで会話する人の話を聞いたり、読んだりして、内容を要約したり説明したりしようとする。また、自分の簡単な自己紹介をしようとする。 (主学)しまくとぅばに親しむことができる。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、意見文	「しまくとぅばに親しむ」 ～方言で日常会話～	・語句の意味調べをする。 ・教科書やワークシートに書かれたしまくとぅばの文章を読み、現代語に置き換える。 ・しまくとぅばで自分の簡単な自己紹介をする
		(知及技) 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。（高２段階ウ（エ）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（高２段階Cオ） (学･人)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技) 叙述や表現を参考に、自分の気持ちや考えを表現する言葉を知ろうとする。 (思･判･表)文章を読み、情景描写から読み深めたことについて、自分の考えをもち、友だちと交流しようとする。 (主学)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト、漢字テスト	「読書に親しむ」 ～登場人物の心情を読み取る～ 『トロッコ』『少年の日の思い出』	・漢字や語句の意味調べをする。 ・段落の確認をする。 ・段落に分けて音読する。 ・地の文や会話文から情景や主人公の心情を考える。 ・主題に注目させ、自分の考えをまとめる。

		(知及技）情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うことができる。（高２段階イ（イ）） (思判表力)目的を意識して、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けることができる。（高２段階Ｃエ） (学･人)将来の生活を意識して、必要な情報を読み取ることができる。（高２段階ウ）	(知・技）日常的に使用する書類の読み方や書き方を理解しようとする。 (思･判･表)日常的に使用する書類から自身に必要な情報を選び、関連する項目に記述しようとする。 (主学)将来の生活を意識して、必要な情報を読み取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「生活に必要な情報を読み取ろう」 ～領収書や説明書の見方～	・実際の納品書、請求書、領収書を見て、書類の役割を知る。 ・病院受診に必要な書類の書き方を知る。（受付、問診票、薬の説明書） ・漢字や言葉の意味を調べる。 ・分かったことをまとめる。
		(知及技）目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことができる。（高2段階ウ（ウ）） (思判表力)文章全体の構成が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高２段階Ｂオ） (学･人)手紙の決まりを守り、わかりやすく感謝の気持ちを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技）送り先や自身の立場を理解して用紙を選び、体裁を整えている。 (思･判･表力）自身の経験したことや相手への気遣いを文章に表現し、それを友だちや教師に説明しようとする。 (主学)手紙の決まりを守り、わかりやすく感謝の気持ちを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書手紙	「手紙の書き方」 ～実習先へお礼状を書く～	・手紙の書き方や注意事項を知る。 ・時候の挨拶を書く。 ・お世話になった方へ出来事を思いだし具体的に書く。 ・相手を気づかう言葉や結びの言葉、日付など必要な項目を書く。 ・用紙や筆（毛筆・筆ペン）を選び、余白や文字の位置などを考えて見栄え良く清書する。
3学期	23	(知及技）用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くことができる。（高２段階ウ（ウ）） (思判表力)目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（高２段階Ｂウ） (学･人)目的や意図に応じて、自分の考えや必要事項を書き表すことができる。（高２段階ウ）	(知・技）履歴書の書き方について理解して項目を埋めようとする。 (思･判･表)志望動機や自己アピールなど、自身の長所が明瞭に伝わるような文章を書こうとする。 (主学)目的や意図に応じて、自分の考えや必要事項を書こうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、履歴書	「履歴書の作成」 ～重要文書の取り扱い方～	・履歴書を書くときの注意事項を知る。 ・住所や学歴、趣味、特技など事実を正確に書く。 ・志望動機は、自己アピールを入れて志望の理由を書く。 ・文字の大きさや位置、行間など効果的な配列を意識して清書する。 ・住民票や届け出などの書き方を知る。
		(知及技）生活の中で使われる慣用句、故事成語などの意味を知り、使うことができる。（高２段階ウ（イ）） (思判表力)登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。（高２段階Ｃア） (学･人)故事成語の大意を理解し、感じたことを共有することができる。（高２段階ウ）	(知・技）生活の中で使われる漢文由来の言葉について理解しようとする。 (思･判･表)当時の状況や言葉から想像される情景を想像し、教師や友だちと交流しようとする。 (主学)漢文由来の言葉の大意を理解し、感じたことを共有しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト	「漢文に親しむ」 ～漢文のリズムを味わう～	・漢文特有の言葉づかいを知り、音読する。 ・語句の意味を調べる。 ・挿絵を見ながら会話の展開に沿って大意を理解する。 ・「推敲」「切磋琢磨」などよく使われる故事成語の意味や用法を確認する。
		(知及技）文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くことができる。（高２段階ア（ウ）） (思判表力)文章全体の構成が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高２段階Ｂカ） (学･人)文章全体の構成を考え、読みやすい自分史にすることができる。（高２段階ウ）	(知・技）文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書こうとしている。 (思･判･表）高等部やそれ以前の学校生活や家庭生活を振り返り、自身の成長を実感して将来の自分への目標や意気込みをかんがえようとする。 (主学)文章全体の構成を考え、感想や意見を伝え合い、読みやすい自分史にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、下書き原稿、パソコン入力文書	「わたしの物語を書こう」 ～自分の成長を振り返り、将来の自分について考える～ パソコン文書	・幼少期、小学校時期、中学校時期、高校時期、10年後に題材をわけて振り返る。 ・自分のことを知っている家族や友人を取材する。 ・写真や思い出の品などからそのときの出来事をパソコン入力で編集する。 ・書き終わったら読み返し、推敲する。 ・友だちと読み合い、よいところを見つける。
総時数	105				

令和　６年度　高等部１年（Ⅱ課程B）　国語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	８名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しむことができるようにする。（高１段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。（高１段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すことができる。（高1段階　ア（イ）） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高1段階Ａエ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとすることができる。（高１段階ウ）	(知・技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、声の大きさや間の取り方に注意して話そうとしている。 (思･判･表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 (主学)話し言葉と書き言葉を意識し、思いや考えを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、感想、発表の自己評価と相互評価	「自己紹介」「iPadの活用」 ～わかりやすく伝えよう～	・iPadを使い自己紹介をする。 ・相手に伝わるような声の大きさ、姿勢を練習する。 ・聞くマナーを守り、相手の話をしっかり聞く。 ・iPadの活用法を学び、teamsで友だちと学び合う。
		(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で関わる人の話などを、話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えることができる。（高1段階Ａア） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、話の内容を伝え合おうとすることができる。（高１段階）	(知・技）言葉には、思いや考えをまとめたり、周りの人に伝える働きがあることに気付いている。 (思･判･表)話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き、話の内容を捉えようとしている。 (主学)言葉の働きを意識し、話の内容を理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、聞き取り確認シート	「情報の読み取り」 ～話の中心的な内容やキーワードを理解しよう～	・教師の指示や説明をしっかり聞く。 ・省略や記号などメモの取り方を知る。 ・段階的な聞き取りシートで練習する。 ・メモを取り、話の中心的な内容やキーワードを理解する。
		(知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。（高1段階イ（ア）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。（高1段階Ｃオ） (学･人)主体的に情報を集め、感じたことや考えたことを伝えたり、他者の思いを感じとることができる。 （高１段階）	(知・技）具体的な事柄や内容を整理し、自分の感想や考えにいたる理由を説明している。 (思･判･表)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 (主学)主体的に情報を集め、自分の感じたことや考えたことを伝えたり、他者の思いを感じ取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子、まとめノート、感想発表	「図書館及びiPad活用」 ～沖縄戦の情報を探そう～	・情報の収集の仕方を知る。 ・正確な情報や事例をもとに、事実と感想を使い分け、まとめる。 ・iPadを使い、友だちと平和について話し合う。
		(知及技）文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。（高1段階ウ（イ）㋐） (思判表力)相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。（高1段階Ｂア） (学･人)相手のことを思いながら伝えたいことを表現することができる。（高１段階）	(知・技）漢字を使うことで読みやすくなることを理解し、文字の大きさや形を整えて書こうとしている。 (思･判･表)誰に対して、何のために書くか意識しながら伝えたいことを明確にしている。 (主学)季節の言葉などの漢字を使い、相手のことを思いながら伝えたいことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書はがき	「手紙の書き方」 ～暑中見舞いを書こう～	・時候の挨拶や決まりごとなどのマナーについて知る。 ・相手を気遣う文面について知る。 ・学校行事のあいさつ文を学ぶ。 ・自身の語彙力を知り、漢字学習に取り組む。（西特漢字検定）
2学期	46	(知及技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。（高1段階ウ（ウ）） (思判表力)登場人物の行動や心情などについて、叙述を基に捉えることができる。（高1段階Ｃア） (学･人)登場人物の心情を読み取り、自分と照らし合わせて想像することができる。（高１段階ウ）	(知・技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ようとしている。 (思･判･表)登場人物の行動や会話、地の文などから心情が表れている部分を選び取り、自分のことを手がかりとして登場人物の心情を理解しようとしている。 (主学)登場人物の心情を読み取り、自分と照らし合わせて想像している。 【評価資料】活動の様子、発表、ワークシート	「読書に親しむ」 ～登場人物の気持ちを読み取り、感想を発表する～	・わからない漢字や語句の意味調べをする。 ・段落分けをする。 ・会話文から主人公の気持ちを読み取る。 ・擬声語と擬態語を探す。 ・心に残った場面について書く。

		(知及技）日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。（高1段階ア（カ）） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高1段階Ａエ） (学･人)相手や場面に応じて敬語を使い分けて話すことができる。（高１段階ウ）	(知・技）目上の人や場面に応じて尊敬語や謙譲語を使おうとしている。 (思･判･表)相手との親疎や場の状況などに応じて、声の出し方や言葉遣い、視線などに気をつけて話そうとしている。 (主学)相手や場面に応じて敬語を使い分けて話そうとしている。 【評価資料】活動の様子、発表、振り返りシート	「敬語に慣れる」 ～場に応じた言葉づかいについて知ろう～	・場面に応じた挨拶や言葉遣いを知る。 ・具体的な場面を設定し、相手を意識した言葉遣いや態度を理解する。 ・敬語を使うことで良好な人間関係が築けることを理解する。
		(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア（ア）） (思判表力)目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。（高1段階Ａオ） (学･人)我が国の言語文化に親しみをもち、理解したり、使うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には、思いや考えをまとめたり、周りの人に伝える働きがあることに気付いている。 (思･判･表)目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめようとしている。 (主学)我が国の言語文化に親しみをもち、理解したり、使うおうとしている。 【評価資料】活動の様子、まとめ、振り返りシート	「しまくとぅばに親しむ」 ～身近なしまくとぅばを理解しよう～	・しまくとぅばの日の由来を知る。 ・しまくとぅばの本を参考に単語を学ぶ。 ・話し合いで必要な係を決める。 ・話し合いの模範例を読む。 ・短く、わかりやすい話をする。 ・話し合いのマナーを守りふざけず、話しやすい雰囲気を作る。
		(知及技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ(ア)） (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。（高１段階Ａエ） (学･人)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れることができる。（高１段階ウ）	(知・技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思･判･表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫しようとしている。 (主学)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れようとしている。 【評価資料】活動の様子、音読の発表、暗唱テスト、自己評価、相互評価	「古典に親しむ」 ～仮名遣いに注意して音読する～	・作者について知る。 ・登場人物や物語のあらすじを理解する。 ・仮名遣いに注意して、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 ・冒頭部分を暗唱する。 ・教師の解説を聞く。
3学期	23	(知及技）文章の構成や内容の大体を意識しながら音読することができる。（高1段階ア（キ）） (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。（高1段階Ｃウ） (学･人)相手に伝わるように、工夫して朗読することができる。（高１段階ウ）	(知・技）内容を意識しながら読むときの速さや声の大きさ、声の調子を工夫して音読している。 (思･判･表)場面の様子や心情が伝わるように工夫して朗読しようとしている。 (主学)相手に伝わるように、工夫して朗読している。また、暗唱しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発表、自己評価と相互評価	「詩に親しむ」 ～声に出して読み合おう～ 『朝のリレー』	・場面ごとに区切り、黙読をして文章内容を理解する。 ・声に出して読み合う。 ・友だちの朗読のいいところを見つける。 ・詩の暗唱をする。 ・群読をする。
		(知及技）生活に身近なことわざや慣用句を知り、使うことができる。（高1段階ウ（ア）） (思判表力)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。（高1段階Ａ・イ） (学･人)ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使おうとしている。 (思･判･表)目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができている。 (主学)ことわざや慣用句を自分の経験や生活の場面で使おうとしている。 【評価資料】活動の様子、暗唱テスト、ワークシート 確認テスト	「ことわざや慣用句を学ぼう」 ～生活の中で使われている言葉を探す～	・生活の中でよく使うことわざや慣用句に触れる。 ・教訓や防災に関することわざの意味を発表する。 ・音読や暗唱をする。
		(知及技）漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つことができる。（高1段階ア（ウ）） (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。（高1段階Ｂイ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。（高１段階ウ）	(知・技）漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識している。 (思･判･表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。 (主学)相手を意識して、感謝の気持ちを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書した手紙	「先輩やお世話になった方へ手紙」 ～気持ちを届けよう～	・伝えたいことや感謝の気持ちを箇条書きにする。 ・言葉遣い、漢字表記や句読点などを気をつけて下書きする。 ・便せんを選び清書する。
総時数	105				

令和　６年度　高等部２年（Ⅱ課程B）　国語科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	３名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しむことができるようにする。（高１段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。（高１段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高１段階ア(ア)） (思判表力)話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。（高１段階Ａウ） (学･人)電話のマナーを守り、言いたいことを積極的に伝えることができる。（高１段階ウ）	(知・技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。 (思･判･表)話の中心が明確になるよう話の構成を考えようとしている。 (主学)電話のマナーを守り、一方的な会話ではなく、相手の話もよく聞いて言いたいことを積極的に伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、実践または模擬電話、振り返りシート	「電話利用」 ～実習先に連絡をする～	・電話の応対について知る。 ・欠席や遅刻の場面を想定した連絡方法を知る。 ・声に出してリハーサルを行い敬語の確認をする。
		(知及技）話し言葉と書き言葉に違いがあることに気付くことができる。（高２段階ア(イ)） (思判表力)目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合う内容を検討することができる。（高２段階Ａイ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとすることができる。（高1段階ウ）	(知・技）話し言葉と書き言葉に違いがあることに気付けている。 (思･判･表)目的や意図に応じて、話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合う内容を検討している。 (主学)言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、インタビューメモ用紙、実践または模擬電話	「インタビューに挑戦」 ～知りたいことを知るための会話～	・インタビュー方法を学ぶ。 ・敬語の種類とつかい方を学ぶ。 ・電話で約束をする。 ・メモを見て、話し言葉で丁寧に質問する。 ・メモを見てまとめる。 ・インタビューを行う。
		(知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解することができる。（高１段階イ(ア)） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。（高１段階Ｃオ） (学･人)主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現することができる。（高１段階ウ）	(知・技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解しようとしている。 (思･判･表)文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 (主学)主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「平和学習」	・沖縄戦について、映像、本、新聞等から情報を収集する。 ・集めた情報をまとめる。 ・自分が感じたことを詩で表現する。
		(知及技）比較や分類の仕方、辞書や事典の使い方などを理解し使うことができる。（高１段階イ（イ）） (思判表力)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。（高１段階Ｂエ） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、国語を大切にして、使うことができる。（高１段階）	(知・技）比較や分類の仕方、辞書や事典の使い方などを理解し使おうとしている。 (思･判･表)間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整え用としている。 (主学)言葉がもつよさを認識するとともに、国語を大切にして、使おうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「辞書の活用」 ～辞典や辞書の使い方～	・辞典や辞書の使い方を知る。 （国語辞典、漢字辞典、百科事典の選び方） ・目次や索引の利用の仕方を学ぶ。 ・図書室の本の分類を知る。
2学期	46	(知及技）原因と結果など、情報と情報との関係について理解することができる。（高２段階イ(ア)） (思判表力)引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（高２段階Ｂエ） (学･人)将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合うことができる。（高１段階ウ）	(知・技）原因と結果など、情報と情報との関係について理解している。。 (思･判･表)引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 (主学)将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「調べたことを報告」 ～１人暮らしをするために必要なこと～	・資料を集める。 ①電気料金や水道料金 ②家庭ゴミの出し方やルール ③病気になったらどうする などの気になることを調べてまとめる。

		(知及技）文章を音読したり、朗読したりすることができる。（高２段階ア(キ)） (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。（高１段階Ｃウ） (学･人)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読することができる。（高１段階ウ）	(知・技）文章を音読したり、朗読しようとしている。 (思･判･表)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像しようとしている。 (主学)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読しようとしている。 【評価資料】活動の様子、自己評価、相互評価	「詩の朗読」 ～声に出して読み合おう～	・作者を知る。 ・詩の読解をする。 ・表現の工夫をする。（読むときの速さ、声の大きさ、抑揚、強調など） ・暗唱する。 ・工夫したことを発表する。
		(知及技）表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解することができる。（高１段階ア(エ)） (思判表力)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高１段階Ｂオ） (学･人)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけることができる。（高１段階ウ）	(知・技）表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解しようとしている。 (思･判･表)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。 (主学)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、作成物	「学年新聞作成」 ～学校生活の様子を記事にする～	・係分担をする。 ・記事の内容は、行事、現場実習、社会見学など身近なものを選ぶ。 ・記事を書く。 ・印刷して配布する。
		(知及技）文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。（高１段階ウ(イ)㋐） (思判表力)相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。（高１段階Ｂア） (学･人)相手のことを思いながら伝えたいことを表現することができる。（高１段階ウ）	(知・技）時候の挨拶や書き方の決まりを守り、文字の大きさや読みやすさを意識して書こうとしている。 (思･判･表)相手や目的を意識して、ビジネスマナーを守り伝えたいことを明確に書こうとしている。 (主学)相手のことを思いながら伝えたいことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書はがき	「年賀状作成」 ～文書マナーを知る～	・年賀状の目的を知る。 ・新年の挨拶や決まりごとなどのマナーを守る。 ・お世話になった方へ文面を考える。
3学期	23	(知及技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ（ア）） (思判表力)資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。（高２段階Ａエ） (学･人)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れることができる。（高２段階ウ）	(知・技）親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思･判･表)物語を理解して、感想や自分の考えを伝えようとしている。 (主学)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れようとしている。 【評価資料】活動の様子、音読の発表、暗唱テスト、自己評価、相互評価	「古典に親しむ」 ～仮名遣いに注意して音読する～『竹取物語』	・作者について知る。 ・登場人物や物語のあらすじを理解する。 ・仮名遣いに注意して、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 ・冒頭部分を暗唱する。 ・教師の解説を聞く。
		(知及技）接続する語句の役割、段落の役割について理解することができる。（高１段階ア(オ)） (思判表力)段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができる。（高１段階Ｃイ） (学･人)説明文を読み、筆者の考えを理解することができる。（高１段階ウ）	(知・技）接続する語句の役割、段落の役割について理解しようとしている。 (思･判･表))段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えようとしている。 (主学)説明文を読み、筆者の考えを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、確認テスト	「説明文の読解」 ～接続する言葉～	・文と文をつなぐ、つなぎ言葉や指示語について知る。 ・文章の構造図を活用し、段落の意味を理解する。 ・新しく知ったことや不思議に思ったことを発表する。
		(知及技）日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。（高１段階ア(カ)） (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。（高１段階Ｂイ） (学･人)手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書くことができる。（高１段階ウ）	(知・技）日常よく使われる敬語を理解し、お礼状の文面を書こうとしている。 (思･判･表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。 (主学))手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書こうとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書した手紙	「手紙を書こう」 ～先輩への感謝の思いを伝える～	・手紙の書き方や決まりについて知る。 ・感謝の言葉や相手を気遣う言葉を考える。 ・敬語や漢字表記や句読点などを気をつけて下書きする。 ・便せんを選び清書する。
総時数	105				

令和　６年度　高等部３年（Ⅱ課程B）　国語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	３名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。（高２段階） (思判表力)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。（高２段階） (学･人)言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くことができる。（高２段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で関わる人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの中心を捉え、その内容を捉えることができる。（高２段階Ａア） (学･人)相手のことを考えて会話を進めたり、メモを使い、お互いの言いたいことを伝え合うことができる。（高２段階ウ）	(知・技) 人と人との信頼関係を作っていくためには言葉のやりとりと、その場に合った態度が大切だと気付けている。 (思･判･表)会話の中で、話し手の目的や自分の言いたいことを捉えようとしている。 (主学)相手のことを考えて会話を進めたり、メモを使い、お互いの言いたいことを伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント	「会話する力を高める」 ～信頼関係を作ろう～	・会話で気をつけることを知り、練習する。 ・相手の話を聞く。 ・メモを取る。 ・謝罪や断りの事例を参考にして練習する。 ・困ったときの対処について知る。 ・コミュケーションツールを知る。
		(知及技) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解することができる。高２段階ア（カ）） (思判表力)事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。（高２段階Ｃイ） (学･人)　随筆を読み、筆者の体験と感じたことを理解することができる。（高２段階）	(知・技文と文との接続の関係、話や文章の構成について理解しようとしている。 (思･判･表)事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握しようとしている。 (主学)随筆を読み、筆者の体験と感じたことを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト	「随筆文に親しむ」 ～筆者の物の見方や感じ方を味わう～ 『枕草子』『徒然草』	・筆者について理解する。 ・語句の意味調べをする。 ・段落を分ける。 ・言葉の響きやリズムを味わい暗唱する。 ・「春は」の冒頭から始めて、季節感を表す文章を作る。
		(知及技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすることができる。（高２段階ア（エ）） (思判表力)互いの立場や意図を明確にしながら、計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。（高２段階Ａオ） (学･人)みんなで意見を出し合い、お互いの考え方や気持ちに気づき、よい考えを見つけることができる。（高２段階ウ）	(知・技) 話し合いで必要な語句を覚え、話の中で使うとともに、伝わりやすい工夫をしている。 (思･判･表)互いの立場や意図を明確にしながら、計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしようとしている。 (主学)会議の進行や決まりを守り、みんなで意見を出し合い、よい考えを見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、自己評価、相互評価	「話し合い」 ～互いの意見を尊重しよう～ ・平和学習	・話し合いで必要な係を決める。 ・会議を進めるための決まりを確認する。 ・前の人とつながる話をする。 ・話している人の言いたいことを、考えながら聞く。
		(知及技) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（高２段階ウ（ア）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（高２段階Ｃオ） (学･人)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技) 近代の短歌・俳句を読み、修辞技法や歌・句の主題について理解しようとする。 (思･判･表)。歌や句の主題から、作者が伝えたいことやその表現の仕方について考え、友だちを交流しようとする。 (主学)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト、漢字テスト	「日本の言語文化」 ～短歌・俳句～	・漢字や語句の意味調べをする。 ・短歌と俳句について知る。 ・歌・句ごとに音読する。 ・自分の気持ちを伝える俳句を作成する。
2学期	46	(知及技) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くことができる。（高２段階ア（ア）） (思判表力)社会の中で係る人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことの中心を捉え、その内容を知ることができる。（高２段階Aア） (学･人)しまくとぅばに親しむことができる。（高２段階ウ）	(知・技) しまくとぅばでの日常会話や簡単な単語について理解しようとする。 (思･判･表)しまくとぅばで会話する人の話を聞いたり、読んだりして、内容を要約したり説明したりしようとする。また、自分の簡単な自己紹介をしようとする。 (主学)しまくとぅばに親しむことができる。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、意見文	「しまくとぅばに親しむ」 ～方言で日常会話～	・語句の意味調べをする。 ・教科書やワークシートに書かれたしまくとぅばの文章を読み、現代語に置き換える。 ・しまくとぅばで自分の簡単な自己紹介をする。

		(知及技）日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。（高２段階ウ（エ）） (思判表力)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。（高２段階Ｃオ） (学･人)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技）叙述や表現を参考に、自分の気持ちや考えを表現する言葉を知ろうとする。 (思･判･表)文章を読み、情景描写から読み深めたことについて、自分の考えをもち、友だちと交流しようとする。 (主学)文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト、漢字テスト	「読書に親しむ」 ～登場人物の心情を読み取る～ 『トロッコ』『少年の日の思い出』	・漢字や語句の意味調べをする。 ・段落の確認をする。 ・段落に分けて音読する。 ・主題に注目し、考える。
		(知及技）情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うことができる。（高２段階イ（イ）） (思判表力)目的を意識して、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けることができる。（高２段階Ｃエ） (学･人)将来の生活を意識して、必要な情報を読み取ることができる。（高２段階ウ）	(知・技）日常的に使用する書類の読み方や書き方を理解しようとする。 (思･判･表)日常的に使用する書類から自身に必要な情報を選び、関連する項目に記述しようとする。 (主学)将来の生活を意識して、必要な情報を読み取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「生活に必要な情報を読み取ろう」 ～領収書や説明書の見方～	・書類の役割を知る。 ・病院受診に必要な書類の書き方を知る。（受付、問診票、薬の説明書） ・漢字や言葉の意味を調べる。 ・分かったことをまとめる。
		(知及技）目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことができる。（高2段階ウ（ウ）） (思判表力)文章全体の構成が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高２段階Ｂオ） (学･人)手紙の決まりを守り、わかりやすく感謝の気持ちを伝えることができる。（高２段階ウ）	(知・技）送り先や自身の立場を理解して用紙を選び、体裁を整えている。 (思･判･表力）自身の経験したことや相手への気遣いを文章に表現し、それを友だちや教師に説明しようとする。 (主学)手紙の決まりを守り、わかりやすく感謝の気持ちを伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書手紙	「手紙の書き方」 ～実習先へお礼状を書く～	・手紙の書き方や注意事項を知る。 ・時候の挨拶を書く。 ・お世話になった方へ出来事を思いだし具体的に書く。 ・相手を気づかう言葉や結びの言葉、日付など必要な項目を書く。 ・用紙や筆（毛筆・筆ペン）を選び、余白や文字の位置などを考えて見栄え良く清書する。
3学期	23	(知及技）用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くことができる。（高２段階ウ（ウ）） (思判表力)目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（高２段階Ｂウ） (学･人)目的や意図に応じて、自分の考えや必要事項を書き表すことができる。（高２段階ウ）	(知・技）履歴書の書き方について理解して項目を埋めようとする。 (思･判･表)志望動機や自己アピールなど、自身の長所が明瞭に伝わるような文章を書こうとする。 (主学)目的や意図に応じて、自分の考えや必要事項を書こうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、履歴書	「履歴書の作成」 ～重要文書の取り扱い方～	・住所や学歴、趣味、特技など事実を正確に書く。 ・自己アピール文を書く。 ・文字の大きさや位置、行間など効果的な配列を意識して清書する。 ・住民票や届け出などの書き方を知る。
		(知及技）生活の中で使われる慣用句、故事成語などの意味を知り、使うことができる。（高２段階ウ（イ）） (思判表力)登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。（高２段階Ｃア） (学･人)故事成語の大意を理解し、感じたことを共有することができる。（高２段階ウ）	(知・技）生活の中で使われる漢文由来の言葉について理解しようとする。 (思･判･表)当時の状況や言葉から想像される情景を想像し、教師や友だちと交流しようとする。 (主学)漢文由来の言葉の大意を理解し、感じたことを共有しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、確認テスト	「漢文に親しむ」 ～漢文のリズムを味わう～	・漢文について知り、音読する。 ・語句の意味を調べる。 ・「推敲」「切磋琢磨」などよく使われる故事成語の意味や用法を確認する。
		(知及技）文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くことができる。（高２段階ア（ウ）） (思判表力)文章全体の構成が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。（高２段階Ｂカ） (学･人)文章全体の構成を考え、読みやすい自分史にすることができる。（高２段階ウ）	(知・技）文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書こうとしている。 (思･判･表）高等部やそれ以前の学校生活や家庭生活を振り返り、自身の成長を実感して将来の自分への目標や意気込みをかんがえようとする。 (主学)文章全体の構成を考え、感想や意見を伝え合い、読みやすい自分史にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、下書き原稿、パソコン入力文書	「わたしの物語を書こう」 ～自分の成長を振り返り、将来の自分について考える～ パソコン文書	・自分のことを知っている家族や友人を取材する。 ・写真や思い出の品などからそのときの出来事をパソコン入力で編集する。 ・友だちと読み合い、よいところを見つける。
総時数	105				

令和　6年度　高等部　１年（Ⅱ課程A）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者名	教科書／副教材
2/70	1年生　26名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）
我が国の国土の様子と国民生活，自然環境の特色，先人の業績や優れた文化遺産，社会参加するためのきまり，公共施設の役割と制度，農業や水産業の現状，産業と経済との関わり，外国の様子について，様々な資料や具体的な活動を通して，社会生活との関連を踏まえて理解するとともに，情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(高１段階)
（思判表力）
社会的事象の特色や相互の関連，意味を多角的に考える力，自分の生活と結び付けて考える力，社会への関わり方を選択・判断する力，考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高１段階)
（学・人）
社会に主体的に関わろうとする態度や，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに，多角的な思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚，我が国の国土に対する愛情，我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情，我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高１段階)

学期	時数	単元・題材目標（三つの柱）	単元・題材の評価規準（三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	（知及技）日本の地形や気候の概要を理解することができる。（高１段階オ（ア）㋐） （思判表力）地域の人々の生活と自然環境について考え、表現することができる。（高１段階オ（ア）㋑） (学・人)自分のすんでいる地域や他の地域の生活や自然環境について興味を持つことができる。（高１段階オ（ア）㋐）	（知・技）日本の地形や気候の概要を理解しようとしている。 （思・判・表）地域の人々の生活と自然環境について考え、表現しようとしている。 (主学)自分のすんでいる地域や他の地域の生活や自然環境について興味を持とうとしている。	・我が国の国土の様子と国民生活	・日本地図(白地図）をつかったプリント学習 ・日本の地形・気候・地域の文化と生活についてネットや図書室で調べ学習・発表
2学期	30	(知及技)歴史上の主な事象を手掛かりに，先人の業績、文化遺産等を理解する(高1段階オ(イ)ア) (思判表力)世の中のようす、人物の働きや文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉える(高1段階オ(ｲ)イ) (学･人)世の中のようすや変化を考えることができる(高1段階オ(ｲ)イ)	(知･技)歴史上の主な事象を手掛かりに，先人の業績、文化遺産等を理解しようとしている。 (思･判･表)世の中のようす、人物の働きや文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉えようとしている。 (主学)世の中のようすや変化を考える姿勢が見られる。	・我が国の歴史	・平和学習：沖縄戦について動画視聴やプリント学習 ・日本の歴史：簡単な年代表記、各時代の特徴をまとめる。
		(知及技)異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解する。(高1段階カ(ア)ア) (思判表力)外国の人々の生活のようすを知り、日本の文化や習慣の違いを考える(高1段階カ(ア)ア) (学･人)外国の人々の生活と日本の文化や習慣の違いを知り表現する(高1段階カ(ア)ア)	(知･技)異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解しようとしている。 (思･判･表)外国の人々の生活のようすを知り、日本の文化や習慣の違いを考えようとしている。 (主学)外国の人々の生活と日本の文化や習慣の違いを知り表現しようとしている。	・外国の様子・グローバル化する世界と日本の役割	・世界の国々：クリスマス(世界の宗教）、時事ニュース、今年を振り返って重大ニュース 国際情勢、国際協力：国際連合の働き、ユニセフやユネスコの取り組み。世界遺産について調べ学習
3学期	15	（知及技）異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解することができる。（高１段階カ（ア）㋐） （思判表力）外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現することができる。（高１段階カ（ア）㋑） （学・人）世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚することができる。	(知・技)異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解しようとしている。 (思・判・表)外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現しようとしている。 （主学）世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚が見られる。	・外国の様子	・世界の国々：クリスマスについて（世界の宗教・三大宗教） ・国際情勢：時事ニュース・今年を振り返って重大ニュースなど

留意事項引継ぎ等	・年間を通じてタブレット端末を利用した授業も行う。

令和　6年度　高等部　2年（Ⅱ課程A）　社会科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒について	担当者名	教科書／副教材
2/70	2年生　16名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技） 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、工業の現状、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(高１段階) （思判表力） 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高２段階) （学・人） 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高２段階)

日	時数	単元・題材目標 （三つの柱）	単元・題材の評価規準 （三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解する(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えることができる。(高2段階オ(ア)ア) (学･人)我が国の特色を考えることができる(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解しようとしている。 (思･判･表)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えようとしている。 (主学)我が国の特色を考える姿勢がみられる。	・我が国の国土・生活	・日本の国土：近隣諸国との領土問題 世界地図や白地図を使用したワーク・調べ学習。
		(知及技)災害の種類や発生の位置、防災対策などに着目し自然災害の状況を捉えることができる。(高1段階ウ(ア)ウ) (思判表力)公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して公害防止の取り組みを考えることができる(高1段階ウ(ア)エ) (学･人)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え表現できる。(高1段階ウ(ア)ウ)	(知･技)災害の種類や発生の位置、防災対策などに着目し自然災害の状況を捉えようとしている。 (思･判･表)公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して公害防止の取り組みを考えようとしている。 (主学)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え、表現しようとしている。	・我が国の国土の自然環境と国民生活	・火災避難訓練と連携した取り組み。
		(知及技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解する。(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解する。(高2段階オ(ア)ア (学･人)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考え表現する(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解しようとしている。 (思･判･表)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解しようとしている。 (主学)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考える姿勢が見られる。	・我が国の歴史	・平和学習：沖縄戦について動画視聴やプリント学習 ・日本の歴史：簡単な年代表記、各時代の特徴等のプリント学習
2学期	30	(知及技)日本の食料生産の概要と役割について理解する。(高1段階エ(ア)ウ) (思判表力)生産から販売にかかわる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考る。(高1段階エ(ア)エ) (学･人)食料生産に関わる人々の工夫や努力を知り、その働きを考え、表現する。(高1段階エ(ア)エ)	(知･技)日本の食料生産の概要と役割について理解しようとしている。 (思･判･表)生産から販売にかかわる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考えようとしている。 (主学)食料生産に関わる人々の工夫や努力を知り、その働きを考え、表現しようとしている。	・我が国の農業・水産業における食料生産	日本の農業・水産業：身近な産業、SDGｓの取り組み 動画視聴、プリント学習、チラシ、調べ学習

		(知及技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解する(高2段階イ(ア)ア) (思判表カ)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現することができる。(高2段階イ(ア)ア) (学・人)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現できる。(高2段階イ(ア)イ)	(知・技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解しようとしている。 (思・判・表)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現しようとしている。。 (主学)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現しようとしている。	・公共施設の役割	・修学旅行の事前事後学習と連携した取り組み。プリント学習、リーフレット、動画等
3学期	15	(知及技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解する(高2段階エ(ア)ウ) (思判表カ)工業生産に関わる人々の働きを考え表現する(高2段階エ(ア)エ) (学・人)生活に果たす役割を学ぶことができる(高2段階エ(ア)ウ)	(知・技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解しようとしている。 (思・判・表)工業生産に関わる人々の働きを考え表現しようとしている。 (主学)生活に果たす役割を学ぼうとする姿勢が見られる。	・我が国の工業生産	・日本の工業：身の回りの工業製品、SDGｓ
留意事項 引継ぎ等		・年間を通じてタブレット端末を利用した授業も行う。			

令和　6年度　高等部　3年（Ⅱ課程A）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時	生徒	担当者名	教科書／副教材
2/70	3年生 17名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技） 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、産業と情報との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(高２段階) （思判表力） 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高２段階) （学・人） 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高２段階)

日	時数	単元・題材目標 （三つの柱）	単元・題材の評価規準 （三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解する。(高2段階エ(イ)ア) (思判表力)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉える(高2段階エ(イ)イ) (学･人)国民生活に果たす役割を考えることができる。(高2段階エ(イ)イ)	(知･技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解しようとしている。 (思･判･表)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉えようとしている。 (主学)国民生活に果たす役割を考える姿勢が見られる。	・我が国の産業と情報	・日本の産業､情報：情報通信技術の便利さとデメリットを考える学習
		(知及技)地域の人々と互いに協力することの大切さを理解する。(高1段階ア(ア)ア) (思判表力)社会生活の中で状況を判断し自己の役割と責任について考え、表現する。(高1段階ア(ア)イ) (学･人)生徒会や地域の発展を実現していくための意識を持つ(高1段階ア(ア)イ)	(知･技)地域の人々と互いに協力することの大切さを理解しようとしている。 (思･判･表)社会生活の中で状況を判断し自己の役割と責任について考え、表現しようとしている。 (主学)生徒会や地域の発展を実現していくために意識しようとしている。	・社会参加①	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
		(知及技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける。(高2段階ア(ア)ア) (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現する。(高2段階ア(ア)イ) (学･人)社会に主体的に関わろうとする意識を持つ(高2段階)	(知･技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現しようとしている。 (主学)社会に主体的に関わろうとしている。	・社会参加②	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
2学期	30	(知及技)社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解する。(高1段階ア(イ)ア) (思判表力)法やきまりの意義と自分との関わりについて考える。(高1段階ア(イ)イ) (学･人)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現できる。(高1段階ア(イ)イ)	(知･技)社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解しようとしている。 (思･判･表)法やきまりの意義と自分との関わりについて考えようとしている。 (主学)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現しようとしている。	・法やきまり①	・憲法（日本国憲法）：三大原理、身近なきまり、法を守ることの大切さ、基本的人権、新しい人権、国民の三大義務について考えるワーク
		(知及技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解する。(高2段階ア(イ)ア) (思判表力)法やきまりの意義と自分との関わりについて考える。(高2段階ア(イ)イ) (学･人)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現できる。(高2段階ア(イ)イ)	(知･技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解しよとしている。 (思･判･表)法やきまりの意義と自分との関わりについて考えようとしている。 (主学)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現しようとしている。	・法やきまり②	くらしのルールについてのプリント学習
		(知及技)我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解する。(高1段階イ(ア)ア) (思判表力)国や地方公共団体の政治の取組について調べ、国民生活における政治の働きを考える。(高1段階イ(ア)イ) (学･人)政治のしくみや働きを考え表現できる。(高2段階イ(ア)イ)	(知･技)我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解しようとしている。 (思･判･表)国や地方公共団体の政治の取組について調べ、国民生活における政治の働きを考えようとしている。 (主学)政治のしくみや働きを考え、表現しようとしている。	・制度①	三権分立：政治の仕組みについて考えるワーク 国会・内閣・裁判所の具体的な役割について 地方自治体の政治について
		(知及技)生活に関係の深い制度について理解する。(高２段階イ(イ)ア) (思判表力)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考える。(高２段階イ(イ)イ) (学･人)福祉制度の活用を考え表現する。(高２段階イ(イ)イ)	(知･技)生活に関係の深い制度について理解しようとしている。 (思･判･表)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考えようとしている。 (主学)福祉制度の活用を考え表現しようとしている。	・制度②	社会保障制度：市役所利用
3学期	15	(知及技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。(高2段階カ(ア)ア) (思判表力)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考える。(高2段階カ(ア)イ) (学･人)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現する。(高2段階カ(ア)イ)	(知･技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解しようとしている。 (思･判･表)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考えようとしている。 (主学)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現しようとしている。	・グローバル化する世界と日本の役割	・SDGｓ：持続可能な開発にむけて日本が取り組むべきこと・自分たちでできることなどを考えるワーク 国際情勢、国際協力：国際連合の働き、ユニセフやユネスコの取り組み。世界遺産について調べ学習
留意事項 引継ぎ等		・年間を通じてタブレット端末を利用した授業も行う。			

令和6年度　高等部　Ⅰ年（Ⅱ課程B）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者名	教科書／副教材
2/70	Ⅰ年生　８名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）
我が国の国土の様子と国民生活，自然環境の特色，先人の業績や優れた文化遺産，社会参加するためのきまり，公共施設の役割と制度，農業や水産業の現状，産業と経済との関わり，外国の様子について，様々な資料や具体的な活動を通して，社会生活との関連を踏まえて理解するとともに，情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(高Ⅰ段階)
（思判表力）
社会的事象の特色や相互の関連，意味を多角的に考える力，自分の生活と結び付けて考える力，社会への関わり方を選択・判断する力，考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高Ⅰ段階)
（学・人）
社会に主体的に関わろうとする態度や，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに，多角的な思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚，我が国の国土に対する愛情，我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情，我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高Ⅰ段階)

学期	時数	単元・題材目標（三つの柱）	単元・題材の評価規準（三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
Ⅰ学期	25	(知及技)地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けることができる。(高Ⅰ段階ア(ｱ)㋐) (思判表力)社会生活を営む上で大切な法やきまりの意義と自分との関わりについて考え，表現することができる。(高Ⅰ段階ア(ｲ)㋑) (学･人)社会生活の中で状況を的確に判断し，自分の役割と責任について考えることができる。(高Ⅰ段階ア(ｱ)㋑)	(知･技)地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表)社会生活を営む上で大切な法やきまりの意義と自分との関わりについて考え，表現しようとしている。 (主学)社会生活の中で状況を的確に判断し，自分の役割と責任について考えようとしている。	・社会参加ときまり	・学校と周辺地域について学ぶ ・学校のルールと社会のきまりについて学ぶ
		(知及技)我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解することができる。(高Ⅰ段階イ(ｲ)㋐) (思判表力)生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ，適切な活用を考え，表現することができる。(高Ⅰ段階イ(ｱ)㋑) (学･人)生活に関係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性について考えることができる。(高Ⅰ段階イ(ｱ)㋐)	(知･技)我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解しようとしている。 (思･判･表)生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ，適切な活用を考え，表現しようとしている。 (主学)生活に関係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性について考えようとしている。	・公共施設の役割と制度	・公共交通機関や公共施設の利用について学ぶ ・模擬選挙：我が国の選挙制度や仕組みを学ぶ
2学期	30	(知及技)自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや，自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解することができる。(高Ⅰ段階ウ(ｱ)㋐) (思判表力)災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現することができる。(高Ⅰ段階ウ(ｱ)㋑) (学･人)公害の発生時期や経過，人々の協力や努力などに着目して，公害防止の取組を捉え，その働きについて考えることができる。(高Ⅰ段階ウ(ｱ)㋒)	(知･技)自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや，自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解しようとしている。 (思･判･表)災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現しようとしている。 (主学)公害の発生時期や経過，人々の協力や努力などに着目して，公害防止の取組を捉え，その働きについて考えようとしている。	・我が国の国土の自然環境と国民生活	・避難訓練事前学習：地震津波避難訓練における事前学習で、日本や沖縄県の自然災害についてを学ぶ ・公害について
		(知及技)我が国の食料生産は，自然条件を生かして営まれていることや，国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解することができる。(高Ⅰ段階エ(ｱ)㋐) (思判表力)生産物の種類や分布，生産量の変化などに着目して，食料生産の概要を捉え，食料生産が国民生活に果たす役割を考え，表現することができる。(高Ⅰ段階エ(ｱ)㋑) (学･人)生産の工程，人々の協力関係，技術の向上，輸送，価格や費用などに着目して，食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え，その働きについて考えることができる。(高Ⅰ段階エ(ｱ)㋒)	(知･技)我が国の食料生産は，自然条件を生かして営まれていることや，国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解しようとしている。 (思･判･表)生産物の種類や分布，生産量の変化などに着目して，食料生産の概要を捉え，食料生産が国民生活に果たす役割を考え，表現しようとしている。 (主学)生産の工程，人々の協力関係，技術の向上，輸送，価格や費用などに着目して，食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え，その働きについて考えようとしている。	・産業と生活	・沖縄料理の食材と関わりの深い食料生産地について学ぶ

3学期	15	(知及技)我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに，人々は自然環境に適応して生活していることを理解することができる。(高1段階オ(ア)㋐) (思判表力)地形や気候などに着目して，国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え，国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え，表現することができる。（高１段階オ(ア)㋑） (学･人)世の中の様子，人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉え，世の中の様子の変化について考えることができる。（高１段階オ(イ)㋑）	(知･技)我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに，人々は自然環境に適応して生活していることを理解しようとしている。 (思･判･表)地形や気候などに着目して，国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え，国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え，表現しようとしている。 (主学)世の中の様子，人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉え，世の中の様子の変化について考えようとしている。	・我が国の国土の様子と国民生活，歴史	・日本の伝統行事について ・日本の文化遺産について ・平和学習：沖縄戦について動画視聴や平和に関する本の読書
		(知及技)異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解することができる。（高1段階カ(ア)㋐） (思判表力)外国の人々の生活の様子などに着目して，日本の文化や習慣との違いについて表現することができる。（高１段階カ(ア)㋑） (学･人)外国の人々の生活の様子などに着目して，日本の文化や習慣について考えることができる。（高1段階カ(ア)㋑）	(知･技)異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解しようとしている。 (思･判･表)外国の人々の生活の様子などに着目して，日本の文化や習慣との違いについて表現しようとしている。 (主学)外国の人々の生活の様子などに着目して，日本の文化や習慣について考えようとしている。	・外国の様子	・世界の国々：クリスマスについて（世界の宗教）、春節について（他国の文化） ・国際情勢：時事ニュース・1年を振り返って重大ニュースなど
留意事項 引継ぎ等					

令和　6年度　高等部　2年（Ⅱ課程B）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
2/70	2年生 ３名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	（知及技） 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、工業の現状、産業と情報との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。（高２段階） （思判表力） 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。（高２段階） （学・人） 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。（高２段階）

日	時数	単元・題材目標（三つの柱）	単元・題材の評価規準（三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解する(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えることができる。(高2段階オ(ア)ア) (学･人)我が国の特色を考えることができる。(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解しようとしている。 (思･判･表)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えようとしている。 (主学)我が国の特色を考える姿勢がみられる。	・我が国の国土・生活	・日本の国土：近隣諸国との領土問題 世界地図や白地図を使用したワーク。
		(知及技)自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解することができる。(高２段階ウ(ア)ウ) (思判表力)国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現することができる。(高２段階ウ(ア)エ) (学･人)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え表現できる。(高２段階)	(知･技)自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解しようとしている。 (思･判･表)国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現しようとしている。 (主学)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え、表現しようとしている。	・我が国の国土の自然環境と国民生活	・火災避難訓練と連携した取り組み。
		(知及技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける。(高2段階ア(ア)ア) (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現する。(高2段階ア(ア)イ) (学･人)社会に主体的に関わろうとする意識を持つ(高2段階)	(知･技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現しようとしている。 (主学)社会に主体的に関わろうとしている。	・社会参加	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
		(知及技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解する。(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解する。(高2段階オ(ア)ア (学･人)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考え表現する。(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解しようとしている。 (思･判･表)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解しようとしている。 (主学)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考える姿勢が見られる。	・我が国の歴史	・平和学習：沖縄戦について動画視聴やプリント学習 ・日本の歴史：簡単な年代表記、各時代の特徴等のプリント学習
2学期	30	(知及技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解する。(高2段階エ(イ)ア) (思判表力)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉える。(高2段階エ(イ)イ) (学･人)国民生活に果たす役割を考えることができる。(高2段階エ(イ)イ)	(知･技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解しようとしている。 (思･判･表)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉えようとしている。 (主学)国民生活に果たす役割を考える姿勢が見られる。	・我が国の産業と情報	・日本の産業､情報：情報通信技術の便利さとデメリットを考える学習

		(知及技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解する。(高2段階イ(ア)ア) (思判表力)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現することができる。(高2段階イ(ア)ア) (学･人)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現できる。(高2段階イ(ア)イ)	(知･技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解しようとしている。 (思･判･表)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現しようとしている。 (主学)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現しようとしている。	・公共施設の役割	・修学旅行の事前事後学習と連携した取り組み。プリント学習、リーフレット、動画等
		(知及技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解する。(高2段階エ(ア)ウ) (思判表力)工業生産に関わる人々の働きを考え表現する。(高2段階エ(ア)エ) (学･人)生活に果たす役割を学ぶことができる。(高2段階エ(ア)ウ)	(知･技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解しようとしている。 (思･判･表)工業生産に関わる人々の働きを考え表現しようとしている。 (主学)生活に果たす役割を学ぼうとする姿勢が見られる。	・我が国の工業生産	・日本の工業：身の回りの工業製品、SDGｓ
		(知及技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける。(高2段階ア(ア)ア) (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現する。(高2段階ア(ア)イ) (学･人)社会に主体的に関わろうとする意識を持つ。(高2段階)	(知･技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現しようとしている。 (主学)社会に主体的に関わろうとしている。	・社会参加	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
		(知及技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解する。(高2段階ア(イ)ア) (思判表力)法やきまりの意義と自分との関わりについて考える。(高2段階ア(イ)イ) (学･人)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現できる。(高2段階ア(イ)イ)	(知･技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解しよとしている。 (思･判･表)法やきまりの意義と自分との関わりについて考えようとしている。 (主学)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現しようとしている。	・法やきまり	くらしのルールについてのプリント学習
3学期	15	(知及技)生活に関係の深い制度について理解する。(高２段階イ(イ)ア) (思判表力)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考える。(高２段階イ(イ)イ) (学･人)福祉制度の活用を考え表現する。(高２段階イ(イ)イ)	(知･技)生活に関係の深い制度について理解しようとしている。 (思･判･表)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考えようとしている。 (主学)福祉制度の活用を考え表現しようとしている。	・制度	社会保障制度：市役所利用
		(知及技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。(高2段階カ(ア)ア) (思判表力)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考える。(高2段階カ(ア)イ) (学･人)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現する。(高2段階カ(ア)イ)	(知･技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解しようとしている。 (思･判･表)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考えようとしている。 (主学)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現しようとしている。	・グローバル化する世界と日本の役割	・SDGｓ：持続可能な開発にむけて日本が取り組むべきこと・自分たちでできることなどを考えるワーク 国際情勢、国際協力：国際連合の働き、ユニセフやユネスコの取り組み。世界遺産について調べ学習
留意事項 引継ぎ等		・年間を通じてタブレット端末を利用した授業も行う。			

令和　6年度　高等部　3年（Ⅱ課程B）　社会科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
2/70	3年生 ３名		自作教材

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）
我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、工業の現状、産業と情報との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(高２段階)
（思判表力）
社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。(高２段階)
（学・人）
社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。(高２段階)

日	時数	単元・題材目標（三つの柱）	単元・題材の評価規準（三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解する(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えることができる。(高2段階オ(ア)ア) (学･人)我が国の特色を考えることができる。(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解しようとしている。 (思･判･表)世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉えようとしている。 (主学)我が国の特色を考える姿勢がみられる。	・我が国の国土・生活	・日本の国土：近隣諸国との領土問題 世界地図や白地図を使用したワーク。
		(知及技)自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解することができる。(高２段階ウ(ア)ウ) (思判表力)国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現することができる。(高２段階ウ(ア)エ) (学･人)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え表現できる。(高２段階)	(知･技)自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解しようとしている。 (思･判･表)国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現しようとしている。 (主学)災害防止の取り組みから生活の中で自分が取り組めることを考え、表現しようとしている。	・我が国の国土の自然環境と国民生活	・火災避難訓練と連携した取り組み。
		(知及技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける。(高2段階ア(ア)ア) (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現する。(高2段階ア(ア)イ) (学･人)社会に主体的に関わろうとする意識を持つ(高2段階)	(知･技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現しようとしている。 (主学)社会に主体的に関わろうとしている。	・社会参加	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
		(知及技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解する。(高2段階オ(ア)ア) (思判表力)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解する。(高2段階オ(ア)ア (学･人)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考え表現する。(高2段階オ(ア)イ)	(知･技)沖縄戦や太平洋戦争の経緯を知り概要を理解しようとしている。 (思･判･表)沖縄戦を学ぶ中で太平洋戦争の経緯を知り世の中のようすや変化を理解しようとしている。 (主学)戦争の悲惨さに着目し、平和とは何か考える姿勢が見られる。	・我が国の歴史	・平和学習：沖縄戦について動画視聴やプリント学習 ・日本の歴史：簡単な年代表記、各時代の特徴等のプリント学習
2学期	30	(知及技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解する。(高2段階エ(イ)ア) (思判表力)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉える。(高2段階エ(イ)イ) (学･人)国民生活に果たす役割を考えることができる。(高2段階エ(イ)イ)	(知･技)情報や通信技術の活用により産業が発展してきたことを理解しようとしている。 (思･判･表)情報の種類や活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉えようとしている。 (主学)国民生活に果たす役割を考える姿勢が見られる。	・我が国の産業と情報	・日本の産業､情報：情報通信技術の便利さとデメリットを考える学習

		(知及技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解する。(高2段階イ(ア)ア) (思判表力)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現することができる。(高2段階イ(ア)ア) (学･人)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現できる。(高2段階イ(ア)イ)	(知･技)旅行先で訪れる公共施設や公共物の役割と必要性を理解しようとしている。 (思･判･表)公共施設や公共物の適切な利用方法を調べ、表現しようとしている。 (主学)公共施設や公共物の利用する際、適切な方法を考え、表現しようとしている。	・公共施設の役割	・修学旅行の事前事後学習と連携した取り組み。プリント学習、リーフレット、動画等
2学期	30	(知及技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解する。(高2段階エ(ア)ウ) (思判表力)工業生産に関わる人々の働きを考え表現する。(高2段階エ(ア)エ) (学･人)生活に果たす役割を学ぶことができる。(高2段階エ(ア)ウ)	(知･技) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布に着目し、工業生産の概要を理解しようとしている。 (思･判･表)工業生産に関わる人々の働きを考え表現しようとしている。 (主学)生活に果たす役割を学ぼうとする姿勢が見られる。	・我が国の工業生産	・日本の工業：身の回りの工業製品、SDGｓ
		(知及技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける。(高2段階ア(ア)ア) (思判表力) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現する。(高2段階ア(ア)イ) (学･人)社会に主体的に関わろうとする意識を持つ。(高2段階)	(知･技)社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現しようとしている。 (主学)社会に主体的に関わろうとしている。	・社会参加	・生徒会役員選挙と連携した取り組み 18歳選挙権について：動画・プリント・リーフレット教材
		(知及技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解する。(高2段階ア(イ)ア) (思判表力)法やきまりの意義と自分との関わりについて考える。(高2段階ア(イ)イ) (学･人)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現できる。(高2段階ア(イ)イ)	(知･技)社会生活を営む上で生活に関係の深い法やきまりがあることを理解しよとしている。 (思･判･表)法やきまりの意義と自分との関わりについて考えようとしている。 (主学)法やきまりの意義と自分との関わりについて考え表現しようとしている。	・法やきまり	くらしのルールについてのプリント学習
3学期	15	(知及技)生活に関係の深い制度について理解する。(高２段階イ(イ)ア) (思判表力)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考える。(高２段階イ(イ)イ) (学･人)福祉制度の活用を考え表現する。(高２段階イ(イ)イ)	(知･技)生活に関係の深い制度について理解しようとしている。 (思･判･表)国や地方公共団体の福祉制度を調べ、どこでどのような手続きができるか考えようとしている。 (主学)福祉制度の活用を考え表現しようとしている。	・制度	社会保障制度：市役所利用
		(知及技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。(高2段階カ(ア)ア) (思判表力)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考える。(高2段階カ(ア)イ) (学･人)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現する。(高2段階カ(ア)イ)	(知･技)日本は、国際連合の一員として役割を果たしたり、諸外国のために援助や協力を行ったりしていることを理解しようとしている。 (思･判･表)地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国の役割を考えようとしている。 (主学)世界の国々の人々と共に生きることの大切さを考え表現しようとしている。	・グローバル化する世界と日本の役割	・SDGｓ：持続可能な開発にむけて日本が取り組むべきこと・自分たちでできることなどを考えるワーク 国際情勢、国際協力：国際連合の働き、ユニセフやユネスコの取り組み。世界遺産について調べ学習
留意事項 引継ぎ等		・年間を通じてタブレット端末を利用した授業も行う。			

令和　６年度　高等部　　１年（Ⅱ課程A）　数学科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3／105	1年Bグループ　９名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技) 万の単位を知ることができる。(高１段階Ａア(イ)㋐) (思判表力) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えることができる。(高１段階Ａア(イ)㋐) (学･人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。(高１段階)	(知・技) 万の単位を知っている。 (思･判･表) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えようとしている。 (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●整数	・万までの数 ・大きな数の読み書き ・大きな数の大小
2学期	46	(知及技) 加法及び減法の計算が確実にでき、それらを適切に用いることができる。(高等部１段Ａエ(ア)㋑) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。(高１段階Ａ（イ）㋐) (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。(高１段階) (知及技) 平行四辺形、ひし形、台形について知ることができる。(高1段階Ｂア(ア)㋐) (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。(高１段階Ｂア(イ)㋐) (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。(高１段階)	(知・技) 加法及び減法の計算が確実にでき、それらを適切に用いている。 (思判表力) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりしようとしている。 (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 (知及技) 平行四辺形、ひし形、台形について知っている。 (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直そうとしている。 (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●整数の加法と減法 ●平面図形	・大きな数の足し算 ・大きな数の引き算 ・足し算、引き算の筆算 ・大きな数の暗算 ・買い物学習 ・平行四辺形、ひし形、台形の仲間分け ・平行四辺形、ひし形、台形の性質 ・図形の形が決まる要素
3学期	23	(知及技) 速さなどの単位量当たりの大きさの意味を理解し、それを求めることができる。(高１段階Ｃイ(ア)㋐) (思判表力) 数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を考察することができる。(高１段階Ｃイ(イ)㋐) (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。(高１段階)	(知及技) 速さなどの単位量当たりの大きさの意味を理解し、それを求めることができる。 (思判表力) 数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を考察することができる。 (学・人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。	●割合 ●単位量当たりの大きさ	・速さの求め方 ・速さの比較 ・単位量当たりの大きさ ・単位量当たりの値段
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　　２年（Ⅱ課程A）　数学科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	２年　８名　Aグループ		くらしに役立つ数学

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技) 小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めることができる。(高１段階Ａキ(ア)㋑) 等分してできる部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解し、分数の表し方について知ることができる。(高１段階Ａケ(ア)㋐) (思判表力) 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考えるとともに、それを日常生活に生かすことができる。(高１段階Ａキ(イ)㋐) 数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かすことができる。（高１段階） (学･人) 数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用することができる。（高１段階）	(知・技) 小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めようとしている。 等分してできる部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解し、分数の表し方について知っている。 (思･判･表) 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考えるとともに、それを日常生活に生かそうとしている。 数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かそうとしている。 (主学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度，数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●数と計算	・小数の表し方 ・小数の大きさ ・小数の計算 ・分数の表し方 ・分数の大きさ ・単位分数 ・大きさの等しい分数 ・分数の計算 ・四則混合の式 ・（）を用いた式
2学期	46	(知及技) ある２つの数量関係と別の２つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解することができる。（高１段階Ｃウ(ア)㋐) 百分率を用いた表し方を理解し、割合などを求めることができる。(高１段階Ｃウ(ア)㋑) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある２つの数量の関係と別の２つの数量の関係との比べ方を考察することができる。（高１段階Ｃウ(イ)㋐) (学･人) 割合について学習したことを生活に生かすことができる。（高１段階）	(知・技) ある２つの数量関係と別の２つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解しようとしている。 百分率を用いた表し方を理解し、割合などを求めようとしている。 (思･判･表) 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある２つの数量の関係と別の２つの数量の関係との比べ方を考察しようとしている。 (主学) 割合について学習したことを生活に生かそうとしている。	●変化と関係	・割合(分数、小数) ・分数と小数、百分率の関係 ・割合(百分率) ・割引 ・割増し ・消費税 ・買い物学習
3学期	23	(知及技) 基本的な角柱や円柱について知ることができる。（高１段階Ｂイ(ア)㋓) 見取り図、展開図について知ることができる。(高１段階Ｂイ(ア)㋔) 直線や平面の平行や垂直の関係について理解することができる。(高1段階Ｂイ(ア)㋑) (思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察することができる。（高１段階Ｂイ(イ)㋐) (学･人) 立体図形について学習したことを生活や学習に活用することができる。（高１段階）	(知・技) 基本的な角柱や円柱について知ろうとしている。 見取り図、展開図について知っている。 直線や平面の平行や垂直の関係について理解している。 (思･判･表) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察しようとしている。 (主学) 立体図形について学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●立体図形	・立体の仲間分け ・立方体、直方体の書き方 ・見取り図 ・展開図 ・いろいろな立体(三角柱、三角錐、四角錐、円柱、円錐等)
留意点 引継ぎ等					

令和６年度 高等部　　３年（Ⅱ課程A）　数学科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	３年　６名　Aグループ		くらしに役立つ数学

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	36	(知及技) 数量を表す言葉や□などの代わりにａ、ｘなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすることができる。（高２段階Ａオ(ア)㋐) (思判表力) 問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔か一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりすることができる。（高２段階Ａオ(イ)㋐) (学･人) 文字を用いた式のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用することができる。（高２段階）	(知・技) 数量を表す言葉や□などの代わりにａ、ｘなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりしようとしている。 (思判表力) 問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔か一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりしようとしている。 (学･人) 文字を用いた式のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●文字を用いた式	・文字式 ・文字式の表し方 ・式の値 ・代入 ・文字式の性質
2 学 期	46	(知及技) 比例の関係を用いた問題解決の方法について理解することができる。 （高２段階Ｃア(ア)㋑) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察することができる。（高２段階Ｃイ(イ)㋐) (学･人) 数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとすることができる。（高２段階） (知及技) 起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を理解することができる。(高２段階Ｄイ(ア)㋐) (思判表力) 事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察することができる。(高２段階Ｄイ(イ)㋐) (学・人) 数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとすることができる。（高２段階）	(知・技) 比例の関係を用いた問題解決の方法について理解しようとしている。 (思･判･表) 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察しようとしている。 (主学) 数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 (知・技) 起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を理解しようとしている。 (思・判・表) 事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察しようとしている。 (主学) 数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●比例と反比例 ●場合の数	・比例 ・比例関係に着目した問題解決 ・反比例 ・起こりうる場合 ・順序よく整理しよう
3 学 期	23	(知及技) 基本的な角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解することができる。（高２段階Ｂエ(ア)㋒) (思判表力) 体積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えるとともに、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察することができる。（高２段階Ｂエ(イ)㋐) (学･人) 図形について数学的に表現・処理したことを振り返り、学習したことを生活や学習に活用することができる。（高２段階）	(知・技) 基本的な角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解しようとしている。 (思･判･表) 体積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えるとともに、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察しようとしている。 (主学) 図形について数学的に表現・処理したことを振り返り、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	●立体の体積	・直方体の体積 ・立方体の体積 ・角柱の体積 ・円柱の体積
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　　１年（Ⅱ課程B）　数学科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	１年　8名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して		(知及技) ・ものともものとを対応させて配ることができる。（小１段階Aイ（ア）㋐) ・５までの範囲で数唱をすることができる。（小１段階Bア（ア）㋐) (思判表力) ・数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。（小１段階Bア（イ）㋐) (学･人) ・数量や図形に気付き、数学の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。（小１段階)	(知・技) ・ものともものとを対応させて配っている。 ・５までの範囲で数唱がわかる。 (思･判･表) ・数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) ・教師と一緒に粘り強く課題に取り組んでいる。	●数量の基礎 ●数と計算	・１対１対応、仲間分け ・数字と数字のマッチング ・順序数 ・１０までの数唱
1学期	36	(知及技) ・関連の深い絵カードを組み合わせることができる。（小１段階Aイ（ア）㋐) ・ものの集まりや数詞と対応して数字が分かる。（小２段階) ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすることができる。（中２段階Dア（ア）㋐) (思判表力) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。（中２段階Dア（イ）㋐) (学･人) ・データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとすることができる。（中２段階)	(知・技) ・関連の深い絵カードを組み合わせている。 ・ものの集まりや数詞と対応して数字を選んでいる。 ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりしている。 (思･判･表) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりしている。 (主学) ・データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	●数量の基礎 ●数と計算 ●データの整理	・仲間分け ・シール貼り ・並べよう ・数えよう ・データの整理 ・表を作ろう ・棒グラフを作ろう ・多いのはどれ？ ・アンケート調査をしよう
2学期	46	(知及技) ・ものの集まりや数詞と対応して数字が分かる。（小２段階Aア（ア）㋐) ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。（小３段階Aア（ア）㋑) ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができる。（中１段階Aイ（ア）㋑) ・三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解することができる。（高１段階Bア（ア）㋐) (思判表力) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。（小３段階Aア（イ）㋐) ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。（高１段階Bア（イ）㋑) (学･人) ・数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用することができる。（高１段階)	(知・技) ・ものの集まりや数詞と対応して数字を選んでいる。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたりしている。 ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法の計算をしている。 ・三角形や四角形など多角形についての簡単な性質がわかる。 (思･判･表) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直そうとしている。 (主学) ・数量や図形に進んで関わろうとしている。	●数と計算 ●平面図形	・数えよう（シール貼り） ・10ずつ、100ずつの数え方 ・10のまとまり、100のまとまり ・計算機の使い方 ・買い物計画 ・買い物学習 ・三角形と四角形の仲間分け ・三角動物園、四角動物園 ・三角形と四角形の性質 ・多角形 ・宝石集め ・多角形の性質 ・身の回りの物の形を分類しよう
3学期	23	(知及技) ・目盛の原点を対象の端に当てて測定することができる。（中１段階Cア（ア）㋐) ・長さの単位［ミリメートル（mm）、センチメートル（cm）、メートル（m）、キロメートル（km）］や重さの単位［グラム（g）、キログラム（kg）］について知り、測定の意味を理解することができる。（中１段階Cア（ア）㋑) (思判表力) ・身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。（中１段階Cア（イ）㋐) (学･人) ・数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとすることができる。（中１段階)	(知・技) ・目盛の原点を対象の端に当てて測定している。 ・長さの単位［ミリメートル（mm）、センチメートル（cm）、メートル（m）、キロメートル（km）］や重さの単位［グラム（g）、キログラム（kg）］がわかる。 (思･判･表) ・身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりしている。 (主学) ・数量や図形に進んで関わろうとしている。	●測定	・大きい、小さい ・長い、短い ・多い、少ない ・長さを図る道具 ・長さの単位 ・身の回りのものの長さを測ろう ・重さを量る道具 ・重さの単位 ・身の回りのものの重さを量ろう ・重さの調整（多い、少ない、増やす、減らす）
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　　２年（Ⅱ課程B）　数学科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	２年　３名		ひとりだちするのための算数・

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	元・題材の活動内
年間を通して		(知及技) ・ものともものとを対応させて配ることができる。（小１段階Aイ（ア）㋐） ・５までの範囲で数唱をすることができる。（小１段階Bア（ア）㋐） (思判表力) ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。（小１段階Bア（イ）㋐） (学･人) ・数量や図形に気付き、数学の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。（小１段階	(知・技) ・ものともものとを対応させて配っている。 ・５までの範囲で数唱がわかる。 (思･判･表) ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) ・教師と一緒に粘り強く課題に取り組んでいる。	●数量の基礎 ●数と計算	・１対１対応、仲間分け ・数字と数字のマッチング ・順序数 ・１０までの数唱 ・シール貼り ・並べよう ・数えよう
1学期	36	(知及技) ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすることができる。（中２段階Dア（ア）㋐） (思判表力) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。（中２段階Dア（イ）㋐） (学･人) ・データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとすることができる。（中２段階）	(知・技) ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりしている。 (思･判･表) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりしている。 (主学) ・データの活用に進んで関わろうとしている。	●データの活用	・表とグラフ ・棒グラフの見方 ・大きい、小さい、高い、低い、多い、少ない ・情報を読み取ろう ・アンケートをとろう ・情報を整理しよう
2学期	46	(知及技) ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。（小３段階Aア（ア）㋓） ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができる。（中１段階Aイ（ア）㋓） ・立方体、直方体について知ることができる。（高１段階Bイ（ア）㋐） (思判表力) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。（小３段階Aア（イ）㋐） ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直すことができる。（高１段Bイ（イ）㋐） (学･人) ・図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え粘り強く考えることができる。(高１段階)	(知・技) ・ものの集まりや数詞と対応して数字を選んでいる。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたりしている。 ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法の計算をしている。 ・三角形や四角形など多角形についての簡単な性質がわかる。 (思･判･表) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直そうとしている。 (主学) ・数量や図形に進んで関わろうとしている。	●数と計算 ●立体図形	・10のまとまり、100のまとまり ・硬貨の組み合わせ ・計算機の使い方 ・予算内で商品を選ぼう ・買い物学習 ・レシートから情報を読み取ろう ・立体図形の仲間分け ・身の回りにある立体図形 ・立体図形の性質 ・立体図形を創ろう ・展開図 ・見取り図
3学期	23	(知及技) ・等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解すること、また、分数の表し方について知ることができる。（高１段階Aケ（ア）㋐） (思判表力) ・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かすことができる。（高１段階Aケ（イ）㋐） (学･人) ・数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしたりすることができる。（高１段階）	(知・技) ・等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることがわかり、また、分数の表し方について知っている。 (思･判･表) ・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かそうとしている。 (主学) ・数量について多面的に捉え粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活かそうとしている。	●測定	単元「数と計算」 ・分数 ・２分の１と３分の１ ・４分の１、10分の１ ・２分の２、３分の２、３分の３
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　　３年（Ⅱ課程B）　数学科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	３年　３名		ひとりだちするのための算数・

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができる。(高等部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりすることができる。(高等部段階) (学･人) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとすることができる。(高等部段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	元・題材の活動内
年間を通して		(知及技) ・ものともものとを対応させて配ることができる。（小１段階Aイ（ア）㋐） ・５までの範囲で数唱をすることができる。（小１段階Bア（ア）㋐） (思判表力) ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。（小１段階Bア（イ）㋐） (学･人) ・数量や図形に気付き、数学の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。（小１段階	(知・技) ・ものともものとを対応させて配っている。 ・５までの範囲で数唱がわかる。 (思･判･表) ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) ・教師と一緒に粘り強く課題に取り組んでいる。	●数量の基礎 ●数と計算	・１対１対応、仲間分け ・数字と数字のマッチング ・順序数 ・１０までの数唱 ・シール貼り ・並べよう ・数えよう
1学期	36	(知及技) ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすることができる。（中２段階Dア（ア）㋐） (思判表力) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。（中２段階Dア（イ）㋐） (学･人) ・データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとすることができる。（中２段階）	(知・技) ・データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりしている。 (思･判･表) ・身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりしている。 (主学) ・データの活用に進んで関わろうとしている。	●データの活用	・表とグラフ ・棒グラフの見方 ・大きい、小さい、高い、低い、多い、少ない ・情報を読み取ろう ・アンケートをとろう ・情報を整理しよう
2学期	46	(知及技) ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。（小３段階Aア（ア）㋓） ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができる。（中１段階Aイ（ア）㋓） ・立方体、直方体について知ることができる。（高１段階Bイ（ア）㋐） (思判表力) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。（小３段階Aア（イ）㋐） ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し、図形の性質を見いだすとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直すことができる。（高１段Bイ（イ）㋐） (学･人) ・図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え粘り強く考えることができる。(高１段階)	(知・技) ・ものの集まりや数詞と対応して数字を選んでいる。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたりしている。 ・計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法の計算をしている。 ・三角形や四角形など多角形についての簡単な性質がわかる。 (思･判･表) ・数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 ・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直そうとしている。 (主学) ・数量や図形に進んで関わろうとしている。	●数と計算 ●立体図形	・10のまとまり、100のまとまり ・硬貨の組み合わせ ・計算機の使い方 ・予算内で商品を選ぼう ・買い物学習 ・レシートから情報を読み取ろう ・立体図形の仲間分け ・身の回りにある立体図形 ・立体図形の性質 ・立体図形を創ろう ・展開図 ・見取り図
3学期	23	(知及技) ・等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることについて理解すること、また、分数の表し方について知ることができる。（高１段階Aケ（ア）㋐） (思判表力) ・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かすことができる。（高１段階Aケ（イ）㋐） (学･人) ・数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしたりすることができる。（高１段階）	(知・技) ・等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることがわかり、また、分数の表し方について知っている。 (思･判･表) ・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうかを考えるとともに、分数を日常生活に生かそうとしている。 (主学) ・数量について多面的に捉え粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活かそうとしている。	●測定	単元「数と計算」 ・分数 ・２分の１と３分の１ ・４分の１、10分の１ ・２分の２、３分の２、３分の３
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　１年（Ⅱ課程A）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	２６名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を養う。（高１段階） (学･人) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 生命の連続性についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階Aア） (思判表力) 生命の連続性について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１段階Aイ） (学・人) 生命の連続性について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１段階Aウ）	(知・技) 生命の連続性についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 生命の連続性について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 生命の連続性について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「植物の発芽、成長、結実」 ・種子の中の養分 ・発芽の条件 ・成長の条件 ・植物の受粉・結実	・発芽の条件について予想し、実験の計画を立て、実験を行いまとめる。 ・発芽の成長について予想し、実験の計画を立て、実験を行いまとめる。 ・植物の受粉・結実の様子を観察し、まとめる。
2学期	30	(知及技) 流れる水の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階Bア） (思判表力) 流れる水の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１段階Bイ） (学・人) 流れる水の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１段階Bウ）	(知・技) 流れる水の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 流れる水の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 流れる水の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「流れる水のはたらきと土地の変化」 ・流れる水の働き ・川の上流・下流と川原の石	・水の量を変えて、流れる水の働きを調べる。 ・川の上流・下流の川原の石を比較し、それらの違いについて話し合い、まとめる。
3学期	16	(知及技) 物の溶け方についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階Cア） (思判表力) 物の溶け方について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１段Cイ） (学・人) 物の溶け方について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１段階Cウ）	(知・技) 物の溶け方、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 物の溶け方、電流の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 物の溶け方、電流の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「物の溶け方（均一性含）」 ・重さの保存 ・物が水に溶ける量の限度 ・物が水に溶ける量の変化	・水に溶けて見えなくなった食塩の行方について調べまとめる。 ・水に物を入れて溶ける様子iPadで撮影し比較する。それらの気付いたことを話し合い、まとめる。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　2年（Ⅱ課程A）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	16名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高１・２段階） (思判表力) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を養うことができる。（高１・２段階） (学･人) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養うことができる。（高１・２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階Aア） (思判表力) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Aイ） (学・人) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Aウ）	(知・技) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「動物の誕生」 ・卵の中の成長 ・母体内の成長 単元「動物の誕生」 ・呼吸 ・消化・吸収 ・血液循環 ・主な臓器の存在	・メダカの卵の育ち方について観察し、iPadを活用して記録する。 ・人の子どもの母体内での成長について予想し、iPadを活用して調べたことをまとめて発表する。
2学期	30	(知及技) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階B4ア） (思判表力) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Bイ） (学・人) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Bウ）	(知・技) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「天気の変化」 ・雲と天気の変化 ・天気の変化の予想 単元「月と太陽」 ・月の位置や形と太陽の位置	・時刻を変えて、雲の形や量、動きなどを観測する。 ・天気の変化の仕方を調べるための気象情報の集め方を考え、計画を立てる。 ・数日間の気象情報を集めて天気の変化を調べる。 ・天気を観測したり、気象情報をiPadを活用し集めたりして、明日の天気を予想する。 ・月の表面の様子を観測したり、iPadで調べたりする。 ・月の形が日によって変わって見える理由をモデル実験で確かめる。 ・月の見え方と太陽の位置関係に学んだことをまとめる。
3学期	16	(知及技) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階Cア） (思判表力) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Cイ） (学・人) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Cウ）	(知・技) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「電流の働き」 ・乾電池の数とつなぎ方 単元「燃焼の仕組み」 ・燃焼の仕組み 単元「水溶液の性質」 ・酸性、中性、アルカリ性 ・気体が溶けている水溶液 ・金属を変化させる水溶液	・乾電池の数や向きを変えて、豆電球の明るさやモーターの回り方がどう変わるか調べる実験を行う。 ・乾電池の数やつなぎ方と電流の働きについてまとめる。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　3年（Ⅱ課程A）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	17名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高２段階） (思判表力) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で、 主に予想や仮説を基に、解決の方法を 考える力を養う。（高２段階） (学･人) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	24	(知及技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 (高2段Aア) (思判表力) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて調べる中で、主にそれらの働きや関わりについて、より妥当な考えをつくりだす力を身につけることができる。(高2段Aイ) (学・人) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高2段Aウ）	(知・技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについての理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けてようとしている。 (思･判･表) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「植物と養分と水の通り道」 ・でんぷんのでき方 ・水の通り道 単元「生物と環境」 ・生物と水、空気との関わり ・食べ物による生物の関係（水中の小さな生物を含む） ・人と環境 ・主な臓器の存在	・植物を着色した水に入れて、植物の体の水の通り道について調べる。 ・植物がよくする成長する日光が必要な理由を考え、葉に日光が当たるとでんぷんができるか調べる実験を行う。 ・人の食べ物の元は何かiPadで調べる。 ・小さな生きものを観察するなどして、自然の中で動物の食べ物を調べる。 ・空気中に酸素を出している物は何か調べる。 ・地球をめぐる水と生きものとの関わりについて考えまとめる ・生きものと食べ物、空気、水との関わりについて学んだことをまとめる。
2 学 期	30	(知及技) 土地のつくりと変化についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(高2段Bア) (思判表力) 土地のつくりと変化について調べる中で、主にそれらの変化や関係について、より妥当な考えをつくりだすことができる。(高2段Bイ) (学・人) 土地のつくりと変化について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとすることができる。 (高2段Bウ)	(知・技) 土地のつくりと変化について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 土地のつくりと変化について調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) 土地のつくりと変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「土地のつくりと変化」 ・土地の構成物と地層の広がり ・地層のでき方と化石 ・火山の噴火や地震による土地の変化	・崖の様子の資料写真を見て、大地の下がどのようになっているのか考え、地層についてまとめる。 ・水の働きでできた地層の特徴や火山の働きでできた地層の特徴をまとめる。 ・流れる水の働きによる地層のでき方を予想し、容器に土を流し込むモデル実験を通して調べ、まとめる。
3 学 期	16	(知及技) てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(高2段Cア) (思判表力) てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだすことができる。(高2段Cイ) (学・人) てこの規則性及び電気の性質や働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとすることができる。(高2段Cウ)	(知・技) てこの規則性及び電気の性質や働きについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) てこの規則性及び電気の性質や働きに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「てこの規則性」 ・てこのつり合いの規則性 ・てこの利用 単元「電気の利用 」 ・発電（光電池をフックむ）・蓄電 ・電気の変換 ・電気の利用	・てこを使ってできるだけ小さい力で重い物を持ち上げるにはどうしたらよいか予想し、調べる方法を考える。 ・てこが水平につり合うときにはどのようなきまりがあるのか調べる。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　１年（Ⅱ課程B）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1／35	8名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方について調べる中で、 主に予想や仮説を基に、解決の方法を 考える力を養う。（高１段階） (学･人) 生命の連続性、流れる水の働き、物の溶け方について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	13	(知及技) 生命の連続性についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階Aア） (思判表力) 生命の連続性について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１段階Aイ） (学・人) 生命の連続性について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１段階Aウ）	(知・技) 生命の連続性についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 生命の連続性について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 生命の連続性について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「植物の発芽、成長、結実」 ・種子の中の養分 ・発芽の条件 ・成長の条件 ・植物の受粉・結実	・植物の栽培をする過程で、植物の成長には水や日光が必要な必要なことを確認する。
2学期	15	(知及技) 流れる水の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階Bア） (思判表力) 流れる水の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１段階Bイ） (学・人) 流れる水の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１段階Bウ）	(知・技) 流れる水の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 流れる水の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 流れる水の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「流れる水のはたらきと土地の変化」 ・流れる水の働き ・川の上流・下流と川原の石	・川の上流・下流の川原の石を見たり、触ったりして違いを確かめる。
3学期	8	(知及技) 物の溶け方、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１段階） (思判表力) 物の溶け方、電流の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を養うことができる。（高１段階） (学・人) 物の溶け方、電流の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を養うことができる。（高１段階）	(知・技) 物の溶け方、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 物の溶け方、電流の働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 物の溶け方、電流の働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「物の溶け方（均一性含）」 ・重さの保存 ・物が水に溶ける量の限度 ・物が水に溶ける量の変化	・物が水に溶けるときの様子を観察する。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　2年（Ⅱ課程B）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1／35	３名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高１・２段階） (思判表力) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を養う。（高１・２段階） (学･人) 動物の誕生、人の体のつくりと働き、気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、月の形の見え方と太陽との位置関係、電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養う。（高１・２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	13	(知及技) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階Aア） (思判表力) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Aイ） (学・人) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Aウ）	(知・技) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 動物の誕生、人の体のつくりと働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「動物の誕生」 ・卵の中の成長 ・母体内の成長 単元「動物の誕生」 ・呼吸 ・消化・吸収 ・血液循環 ・主な臓器の存在	・メダカの卵の育ち方について観察し、iPadを活用して記録する。 ・人の子どもの母体内での成長について写真や映像等で確認する。
2学期	15	(知及技) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階B4ア） (思判表力) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Bイ） (学・人) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Bウ）	(知・技) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 気象現象の規則性、月の形の見え方と太陽との位置関係について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「天気の変化」 ・雲と天気の変化 ・天気の変化の予想 単元「月と太陽」 ・月の位置や形と太陽の位置	・雲の形や量、動きなどを見る。 ・数日間の気象情報を集めて天気の変化を調べる。 ・月の表面の様子を写真や動画で見る。 ・月の形が日によって変わって見える理由をモデル実験で確かめる。 ・月の見え方と太陽の位置関係について写真や動画で見る。
3学期	8	(知及技) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。（高１・２段階Cア） (思判表力) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高１・２段階Cイ） (学・人) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高１・２段階Cウ）	(知・技) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について調べる中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を考える力を身に付けようとしている。 (主学) 電流の働き、燃焼の仕組み、水溶液の性質について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けようとしている。	単元「電流の働き」 ・乾電池の数とつなぎ方 単元「燃焼の仕組み」 ・燃焼の仕組み 単元「水溶液の性質」 ・酸性、中性、アルカリ性 ・気体が溶けている水溶液 ・金属を変化させる水溶液	・乾電池の数や向きを変えて、豆電球の明るさやモーターの回り方がどう変わるか調べる実験を行う。 ・乾電池の数やつなぎ方と電流の働きについての実験を行う。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度 高等部　3年（Ⅱ課程B）　理科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1／３５	３名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。（高２段階） (思判表力) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で、 主に予想や仮説を基に、解決の方法を 考える力を養う。（高２段階） (学･人) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、てこの規則性及び電気の性質や働きについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	13	(知及技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(高2段Aア) (思判表力) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて調べる中で、主にそれらの働きや関わりについて、より妥当な考えをつくりだす力を身につけることができる。(高2段Aイ) (学・人) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身につけることができる。（高2段Aウ）	(知・技) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについての理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりについて調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) 生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わりに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「植物と養分と水の通り道」 ・でんぷんのでき方 ・水の通り道 単元「生物と環境」 ・生物と水、空気との関わり ・食べ物による生物の関係（水中の小さな生物を含む） ・人と環境 ・主な臓器の存在	・植物を着色した水に入れて、植物の体の水の通り道について調べる。 ・葉に日光が当たるとでんぷんができるか調べる実験を行う。 ・小さな生きものを観察するなどして、自然の中で動物の食べ物を調べる。 ・地球をめぐる水と生きものとの関わりについて写真や動画を見る。 ・生きものと食べ物、空気、水との関わりについて写真や動画を見る。
2 学 期	15	(知及技) 土地のつくりと変化についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(高2段Bア) (思判表力) 土地のつくりと変化について調べる中で、主にそれらの変化や関係について、より妥当な考えをつくりだすことができる。(高2段Bイ) (学・人) 土地のつくりと変化について進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとすることができる。(高2段Bウ)	(知・技) 土地のつくりと変化について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 土地のつくりと変化について調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) 土地のつくりと変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「土地のつくりと変化」 ・土地の構成物と地層の広がり ・地層のでき方と化石 ・火山の噴火や地震による土地の変化	・崖の様子の資料写真を見て、大地の下がどのようになっているのかみる。 ・水の働きでできた地層の特徴や火山の働きでできた地層の特徴を写真や動画で見る。 ・流れる水の働きによる地層のでき方について、容器に土を流し込むモデル実験を行う。
3 学 期	8	(知及技) てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(高2段Cア) (思判表力) てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだすことができる。(高2段Cイ) (学・人) てこの規則性及び電気の性質や働きについて進んで調べ、学んだことを生活に生かそうとすることができる。(高2段Cウ)	(知・技) てこの規則性及び電気の性質や働きについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) てこの規則性及び電気の性質や働きについて調べる中で問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しようとしている。 (主学) てこの規則性及び電気の性質や働きに主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	単元「てこの規則性」 ・てこのつり合いの規則性 ・てこの利用 単元「電気の利用 」 ・発電（光電池をフックむ）・蓄電 ・電気の変換 ・電気の利用	・てこを使って重たいものを動かすことができることを体験する。 ・電気が身近でどのように使われているのか調べる。
留意点 引継ぎ等					

令和　6年度　高等部　１年（Ⅱ課程A）　音楽科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	１年26名		音楽☆☆☆☆☆　等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間 目標	(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高1段階)。 (思判表力)音楽表現を創意工夫することや、音楽をのよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする(高1段階)。 (学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高1段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1 学 期	10	(知及技) ・声の音色や響きと発声との関わりについて理解し、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、範唱を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌うことができる。（高１段階Aア(イ)イ、Aア(ウ)ア、Aア(ウ)イ） ・曲想と体の動きとの関わりについて理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をするとができる。(高1段階Aエ(イ)ア、Aエ(ウ)イ) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高１段階Bア(イ)) (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりできる。（高１段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)) (学・人) ・声や身体を使って豊かな表現したり、曲想と音楽の要素との関わりを感じ取ったりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・声の音色や響きと発声との関わりについて理解し、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌おうとしている。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現しようとしている。 ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏の良さなどを見出し、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) ・声や身体を使って豊かな表現したり、曲想と音楽の要素との関わりを感じ取ったりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●オリエンテーション ●声や身体で豊かな表現をしよう ●曲想や歌詞を味わおう	●1年間の学習の確認 ●明るく響きのある声で歌うポイントの確認と歌唱【歌唱】 ●身体の動きとそれらのもつイメージについて、曲想と身体表現との関わりについて【身体表現】 ●曲想と音楽の要素との関わりの理解、創意工夫、表現活動【鑑賞・身体表現・歌唱】
2 学 期	17	(知及技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解し、範唱を聴き、音色や響きに気をつけて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。(高1段階Aイ(イ)イ、Aイ(ウ)ア、Aイ(ウ)イ、Aイ(ウ)ウ) ・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴が生み出す面白さなどと関わらせて理解しながら、課題や条件に沿って音を選択したり組合せたりできる。(高１段階Aウ(イ)ア、Aウ(ウ)) （思判表力） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫できる。(高１段階Aイ（ア）、高1段階Aエ（ア）) (学・人) ・音や楽器の音色や響きを意識し演奏したり組み合わせたりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解し、範唱を聴き、音色や響きに気をつけて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏しようとしている。 ・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴が生み出す面白さなどと関わらせて理解しながら、課題や条件に沿って音を選択したり組合せようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音や楽器の音色や響きを意識し演奏したり組み合わせたりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽に親しもう ●いろいろな音の響きを味わおう ●和音の響きや音の重なりを感じ取ろう	●三線の基礎・基本(名称や構え方、奏法等)【器楽・（鑑賞)】 ●三線演奏(範唱を聴き、合図に合わせて演奏する、音色や曲のリズム、速度を意識した表現)【器楽】 ●様々な楽器の響き、奏法の理解/様々な組み合わせによって生まれる雰囲気の感受・理解【器楽・創作・(鑑賞)】 ●表現したいテーマに合わせた音の選択・組み合わせ【創作】 ●合奏(各声部の音や伴奏を聞く、音を合わせて演奏する)【器楽】
3 学 期	8	(知及技) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高１段階Bア(イ)) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解しながら、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、曲の速度やリズム・曲想に合わせて手話で表現したりすることができる。(高１段階Aア(イ)ア、Aア(ウ)ウ、Aエ(イ)ア、Aエ(ウ)ア) (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりできる。（高１段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)) (学・人) ・曲想や音楽の特徴を捉えて郷土の音楽を聴いたり、歌詞のメッセージを大切にしながら表現したりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解しながら、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、曲の速度やリズム・曲想に合わせて手話で表現したりしようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・曲想や音楽の特徴を捉えて郷土の音楽を聴いたり、歌詞のメッセージを大切にしながら表現したりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽に親しもう ●音楽で思いを伝えよう	●沖縄の音楽(旋律の特徴の理解〈5音音階など〉)【鑑賞・(創作）】 ●歌詞のメッセージと音楽の要素との関わりの理解やそれらを伝えるための表現の創意工夫、声や動きを合わせることを意識した表現活動【歌唱、身体表現】

令和 6年度 高等部 2年（Ⅱ課程A） 音楽科 年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	2年16名		音楽☆☆☆☆☆ 等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思・判・表)思考・判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高1段階)。 (思判表力) 音楽表現を創意工夫することや、音楽をのよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする(高1段階)。 (学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高1段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	10	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能や、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身につけ歌うことができる。 （高1段階A歌唱（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）ウ） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫したり、曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。 （高1段階A歌唱(ア)、Aエ(ア)、B（イ）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 （高1段階）	(知・技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能や、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身につけ歌おうとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫したり、曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしてる。	●声や身体でゆたかな歌声を響か方を理解しよう ●曲想や歌詞を味わおう ●詩と音楽を味わおう	●声の音色や響きと発音の関わりを踏まえて歌うポイントの確認と歌唱【歌唱】 ●身体の動きとそれらのもつイメージについて、曲想と身体表現との関わりについて【身体】 ●曲想と音楽の要素との関わりの理解、創意工夫、表現活動【鑑賞・身体表現・歌唱】
2学期	17	(知及技) ・器楽表現における曲想と音楽の構造との関わりを理解し、範唱を聞いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する技能や各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身につけることができる。 （高1段階A器楽（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）ウ） ・創作活動における音やフレーズのつなげ方や重ね方が生み出す面白さを理解し、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けることができる。 （高1段階A創作（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） （思判表力） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫することができる。(高1段階A器楽（ア）、高1段階A創作（ア）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。 （高1段階）	(知・技) ・器楽表現における曲想と音楽の構造との関わりを理解し、範唱を聞いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する技能や各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身につけようとしている。 ・創作活動における音やフレーズのつなげ方や重ね方が生み出す面白さを理解し、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽に親しもう ●いろいろな音の響きを味わおう ●音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴を知ろう	●三線演奏(範唱を聴き、合図に合わせて演奏する、音色や曲のリズム、速度を意識した表現)【器楽】 ●様々な楽器の響き、奏法の理解/様々な組み合わせによって生まれる雰囲気の感受・理解【器楽・創作・(鑑賞)】 ●表現したいテーマに合わせた音の選択・組み合わせ【創作】 ●合奏(各声部の音や伴奏を聞く、音を合わせて演奏する)【器楽】
3学期	8	(知及技) ・身体表現における曲想と体の動きとの関わりを理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をしたり、友達と動きを合わせて表現をする技能を身に着けること。（高1段階A身体表現（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりすることができる。（高1段階Aエ(ア)、B(ア)） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 （高1段階）	(知・技) ・身体表現における曲想と体の動きとの関わりを理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をしたり、友達と動きを合わせて表現をする技能を身に着けようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●日本の音楽やアジアの諸民族の音楽に親しもう ●音楽で思いを伝えよう	●沖縄の民謡・日本の民謡(それぞれの地域の民謡に親しむ、旋律の特徴の理解〈5音音階など〉)【鑑賞・(創作）】 ●歌詞のメッセージと音楽の要素との関わりの理解やそれらを伝えるための表現の創意工夫、声や動きを合わせることを意識した表現活動【歌唱、身体表現】

令和 6年度 高等部 3年（Ⅱ課程A） 音楽科 年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	3年17名		音楽☆☆☆☆☆ 等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思・判・表)思考・判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

(知及技)曲想と音楽の構造や背景および音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高2段階)。
（思判表力）音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする(高2段階)。
(学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高2段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	10	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わりについて理解し、意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に着けることができる。 （高2段階A歌唱（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを自分なりに考え、曲全体を味わって聴いたりすることができる。 （高2段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 （高2段階）	(知・技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わりについて理解し、意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に着けようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを自分なりに考え、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしてる。	●声や身体でゆたかな表現をしよう ●イメージと音楽との関わりを感じ取ろう ●詩と音楽を味わって表現を工夫しよう	●創意工夫を生かしたゆたかな声で歌うポイントの確認と歌唱【歌唱】 ●身体の動きとそれらのもつイメージについて、曲想と身体表現との関わりについて【身体】 ●詩と音楽との内容との関わりの理解、創意工夫、表現活動【鑑賞・身体表現・歌唱】
2学期	17	(知及技) ・器楽活動において曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方や創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身につけることができる。 （高2段階A器楽（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ） ・創作活動において、音のつながり方の特徴や音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について表したいイメージと関わらせて理解することができる。 （高1段階A創作（イ）ア、（イ）イ、（ウ）） (思判表力) ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫することができる。(高2段階Aイ（ア）、高1段階Aエ（ア）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。 （高2段階）	(知・技) ・器楽活動において曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方や創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身につけようとしている。 ・創作活動において、音のつながり方の特徴や音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について表したいイメージと関わらせて理解しようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽に親しもう ●いろいろな音の響きを味わい表現を工夫しよう ●音を選んで組み合わせてみよう	●三線演奏(範唱を聴き、合図に合わせて演奏する、音色や曲のリズム、速度を意識した表現)【器楽】 ●様々な楽器の響き、奏法の仕方との関わりの理解/様々な組み合わせによって生まれる雰囲気の感受・理解【器楽・創作・(鑑賞)】 ●表現したいテーマに合わせた音の繋がり方、音素材の選択・組み合わせ【創作】 ●合奏(各声部の音や伴奏を聞く、他者と音を合わせて演奏する)【器楽】
3学期	8	(知及技) 身体表現において曲想と体の動きとの関わりについてや曲想や音楽の構造と体の動きとの関わりについて理解し、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能や設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせたり、即興的に動いたりしてまとまりのある表現をする技能を身につけることができる。 （高1段階A身体表現（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。 （高1段階A身体表現（ア）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。 （高2段階）	(知・技) 身体表現において曲想と体の動きとの関わりについてや曲想や音楽の構造と体の動きとの関わりについて理解し、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能や設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせたり、即興的に動いたりしてまとまりのある表現をする技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むもうとしている。	●日本の音楽や世界の諸民族の音楽に親しもう ●音楽で思いを伝えよう	●沖縄の民謡・日本の民謡(それぞれの地域の民謡に親しむ、旋律の特徴の理解〈5音音階など〉)【鑑賞・(創作）】 ●歌詞のメッセージと音楽の要素との関わりの理解やそれらを伝えるための表現の創意工夫、声や動きを合わせることを意識した表現活動【歌唱、身体表現】

令和　6年度　高等部　１年（Ⅱ課程B）　音楽科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	１年8名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間 目標	(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高1段階)。 （思判表力）音楽表現を創意工夫することや、音楽をのよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする(高1段階)。 (学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高1段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1 学 期	20	(知及技) ・声の音色や響きと発声との関わりについて理解し、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、範唱を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌うことができる。（高１段階Aア(イ)イ、Aア(ウ)ア、Aア(ウ)イ） ・曲想と体の動きとの関わりについて理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をするとができる。(高1段階Aエ(イ)ア、Aエ(ウ)イ) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高１段階Bア(イ)) (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりできる。（高１段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)) (学・人) ・声や身体を使って豊かな表現したり、曲想と音楽の要素との関わりを感じ取ったりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・声の音色や響きと発声との関わりについて理解し、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌おうとしている。 ・曲想と体の動きとの関わりについて理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現しようとしている。 ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏の良さなどを見出し、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) ・声や身体を使って豊かな表現したり、曲想と音楽の要素との関わりを感じ取ったりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●オリエンテーション ●声や身体でゆたかな表現をしよう ●曲想や歌詞を味わおう	●1年間の学習の確認 ●音の高さや長さ、強弱等を意識し、音楽に合わせて歌う【歌唱】 ●歌詞の特徴的な言葉について、声による表現を中心に、パネルシアター、イラストの選択や身体を動かす等の活動を組み合わせて表現する【歌唱(鑑賞、身体表現)】 ●身体の動きとそれらの持つイメージについて、曲想と身体表現との関わりについて、表現を通して知る【身体表現(リトミック・手話)】 ●曲想と音楽の要素との関わりの理解、創意工夫、表現活動【鑑賞(小道具等を使って身体表現と組み合わせる)・身体表現(リトミック・手話)・歌唱】
2 学 期	34	(知及技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解し、範唱を聴き、音色や響きに気をつけて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏することができる。(高1段階Aイ(イ)イ、Aイ(ウ)ア、Aイ(ウ)イ、Aイ(ウ)ウ) ・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴が生み出す面白さなどと関わらせて理解しながら、課題や条件に沿って音を選択したり組合せたりできる。(高１段階Aウ(イ)ア、Aウ(ウ)) （思判表力） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫できる。(高１段階Aイ（ア）、高1段階Aエ（ア）) (学・人) ・音や楽器の音色や響きを意識し演奏したり組み合わせたりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて理解し、範唱を聴き、音色や響きに気をつけて、旋律楽器及び打楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏しようとしている。 ・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴が生み出す面白さなどと関わらせて理解しながら、課題や条件に沿って音を選択したり組合せようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音や楽器の音色や響きを意識し演奏したり組み合わせたりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽に親しもう ●いろいろな音の響きを味わおう ●和音の響きや音の重なりを感じ取ろう	●三線の基礎・基本(名称や構え方、奏法等)【器楽・（鑑賞)】 ●三線演奏(範唱を聴き、教師と一緒に、または合図に合わせて演奏する。曲のリズム、速度を意識して表現する)【器楽】 ●様々な楽器を体験し、楽器や奏法の違いによる響きの違いを理解する/様々な音の組み合わせによって生まれる雰囲気を感受し、理解する【器楽・創作・(鑑賞)】 ●表現したいテーマに合わせた音を選択し、組み合わせえう【創作】 ●合奏(各声部の音や伴奏を聞く、音を合わせて演奏する)【器楽】
3 学 期	16	(知及技) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高１段階Bア(イ)) ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解しながら、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、曲の速度やリズム・曲想に合わせて手話で表現したりすることができる。(高１段階Aア(イ)ア、Aア(ウ)ウ、Aエ(イ)ア、Aエ(ウ)ア) (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりできる。（高１段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)) (学・人) ・曲想や音楽の特徴を捉えて郷土の音楽を聴いたり、歌詞のメッセージを大切にしながら表現したりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(高1段階)	(知・技) ・曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解しながら、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、曲の速度やリズム・曲想に合わせて手話で表現したりしようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・曲想や音楽の特徴を捉えて郷土の音楽を聴いたり、歌詞のメッセージを大切にしながら表現したりする学習に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	●郷土の音楽や日本の音楽に親しもう ●音楽で思いを伝えよう	●沖縄の民謡・日本の民謡(鑑賞や手遊びを通して、それぞれの地域の民謡に親しむ、旋律の特徴の理解〈5音音階など〉)【鑑賞・(身体表現・創作）】 ●歌詞のメッセージと音楽の要素との関わりの理解やそれらを伝えるための表現の創意工夫、声や動きを合わせることを意識した表現活動【歌唱、身体表現】

令和 6年度 高等部 2年（Ⅱ課程B） 音楽科 年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3名		童謡絵かきうたBOOK キッズ・エイサー

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思・判・表)思考・判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高Ⅰ段階)。 （思判表力）音楽表現を創意工夫することや、音楽をのよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする(高Ⅰ段階)。 (学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高Ⅰ段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
Ⅰ学期	24	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能や、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身につけ歌うことができる。 （高Ⅰ段階A歌唱（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）ウ） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫したり、曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。 （高Ⅰ段階A歌唱(ア)、Aエ(ア)、B（イ））	(知・技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な範唱を聴いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能や、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身につけ歌おうとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫したり、曲想およびその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしてる。	○オリエンテーション ○歌唱 ・発声 ・季節の歌 ○器楽 ・楽器を鳴らそう ○鑑賞 ・季節の歌 ・クラシック曲(様々な楽器の音色) ○身体表現 ・リトミック、手話ソング	○オリエンテーション ・一緒に活動する教師や友達を知る ・Ⅰ年間の学習内容を知る ○歌唱 「おおきくあー 」「だからあめふり」 発音に気を付けて歌う 「おおきくあー 」 ・姿勢や口の開け方を確認する ・友達や教師の歌声を聴きながら歌う ○器楽「だからあめふり」 ・楽器の奏法を知る ・楽器紹介や演奏体験を通して興味関心をもつ ・他者と合わせて演奏する ○鑑賞 ・夏や梅雨にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する ○身体表現 ・手話の動きを覚え、言葉と音楽にあわせて手話表現を行う ・曲の違いを知り、身体で表現する ※歌唱、器楽活動、鑑賞を交え授業を進行する。
2学期	28	(知及技) ・器楽表現における曲想と音楽の構造との関わりを理解し、範唱を聞いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する技能や各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身につけることができる。 （高Ⅰ段階A器楽（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）ウ） ・創作活動における音やフレーズのつなげ方や重ね方が生み出す面白さを理解し、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けることができる。 （高Ⅰ段階A創作（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） (思判表力) ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫することができる。(高Ⅰ段階A器楽（ア）、高Ⅰ段階A創作（ア）) (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。	(知・技) ・器楽表現における曲想と音楽の構造との関わりを理解し、範唱を聞いたり、ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する技能や各声部の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身につけようとしている。 ・創作活動における音やフレーズのつなげ方や重ね方が生み出す面白さを理解し、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	○器楽 ・三線 ・器楽合奏 ○創作 ・5音音階を使用した即興演奏や創作等 ○鑑賞 ・季節の歌 ・沖縄の曲	○器楽　「ありがとう」 ・エエ四の読み方を知る ・音のつながりを考える ・周りの音を聴いて合わせて演奏する ○創作 ・リズムの組み合わせて、フレーズを作る ・iPadを使い5音音階を作る ○鑑賞 「もみじ」「てぃんさぐぬ花」 ・秋にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する（言葉をいくつか提示する） ※器楽、創作活動、鑑賞を交え授業を進行する。
3学期	18	(知及技) ・身体表現における曲想と体の動きとの関わりを理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をしたり、友達と動きを合わせて表現をする技能を身に着けること。（高Ⅰ段階A身体表現（イ）ア、（ウ）ア、（ウ）） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりすることができる。（高Ⅰ段階Aエ(ア)、B(ア)） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。	(知・技) ・身体表現における曲想と体の動きとの関わりを理解し、設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をしたり、友達と動きを合わせて表現をする技能を身に着けること。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。	○歌唱・身体表現 ・卒業式の曲 ・合唱曲 ○身体表現 ・リトミック、手話ソング ○鑑賞 ・季節の歌	○歌唱・身体表現 ・曲の違いを知り、身体で表現する ・卒業式に向けて、歌う姿勢、指揮者を見て歌うことを意識する ・手話の動きを覚え、言葉と音楽にあわせて手話表現を行う ○鑑賞 ・冬にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する（言葉をいくつか提示する） ※歌唱、身体表現、鑑賞を交え授業を進行する。

令和 6年度 高等部 3年（Ⅱ課程B） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3名		童謡絵かきうたBOOK キッズ・エイサー

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思・判・表)思考・判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間 目標	(知及技)曲想と音楽の構造や背景および音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身につけるようにする(高2段階)。 （思判表力）音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする(高2段階)。 (学・人)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う(高2段階)。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わりについて理解し、意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に着けることができる。 （高2段階A歌唱（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） (思判表力) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを自分なりに考え、曲全体を味わって聴いたりすることができる。 （高2段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わりについて理解し、意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や全体の響きや各声部の声などを聴きながら、他者と合わせて歌う技能を身に着けようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを自分なりに考え、曲全体を味わって聴こうとしている。（高2段階Aア(ア)、Aエ(ア)、B(ア)） (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組もうとしてる。	○オリエンテーション ○歌唱 ・発声 ・季節の歌 ○器楽 ・楽器を鳴らそう ○鑑賞 ・季節の歌 ・クラシック曲(様々な楽器の音色) ○身体表現 ・リトミック、手話ソング	○オリエンテーション ・一緒に活動する教師や友達を知る ・1年間の学習内容を知る ○歌唱 「おおきくあー 」「だからあめふり」 発音に気を付けて歌う 「おおきくあー 」 ・姿勢や口の開け方を確認する ・友達や教師の歌声を聴きながら歌う ○器楽「だからあめふり」 ・楽器の奏法を知る ・楽器紹介や演奏体験を通して興味関心をもつ ・色楽譜を見ながら弾く ・他者と合わせて演奏する ○鑑賞 ・夏や梅雨にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する ○身体表現 ・手話の動きを覚え、言葉と音楽にあわせて手話表現を行う ・曲の違いを知り、身体で表現する ※歌唱、器楽活動、鑑賞を交え授業を進行する。
2学期	28	(知及技) ・器楽活動において曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方や創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身につけることができる。 （高2段階A器楽（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ） ・創作活動において、音のつながり方の特徴や音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について表したいイメージと関わらせて理解することができる。 （高1段階A創作（イ）ア、（イ）イ、（ウ）） （思判表力） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫することができる。(高2段階Aイ（ア）、高1段階Aエ（ア）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組むことができる。	(知・技) ・器楽活動において曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方や創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら、他者と合わせて演奏する技能を身につけようとしている。 ・創作活動において、音のつながり方の特徴や音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について表したいイメージと関わらせて理解しようとしている。 （思・判・表） ・音色やリズム、速度、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現や創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、創作の学習活動に取り組もうとしている。	○器楽 ・三線 ・器楽合奏 ○創作 ・5音音階を使用した即興演奏や創作等 ○鑑賞 ・季節の歌 ・沖縄の曲	○器楽 「ありがとう」 ・エエ四の読み方を知る ・音のつながりを考える ・周りの音を聴いて合わせて演奏する ○創作 ・リズムの組み合わせて、フレーズを作る ・iPadを使い5音音階を作る ○鑑賞 「もみじ」「てぃんさぐぬ花」 ・秋にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する（言葉をいくつか提示する） ※器楽、創作活動、鑑賞を交え授業を進行する。
3学期	18	(知及技) 身体表現において曲想と体の動きとの関わりについてや曲想や音楽の構造と体の動きとの関わりについて理解し、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能や設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせたり、即興的に動いたりしてまとまりのある表現をする技能を身につけることができる。 （高1段階A身体表現（イ）ア、（イ）イ、（ウ）ア、（ウ）イ、（ウ）ウ） （思判表力） 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。 （高1段階A身体表現（ア）） (学・人) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。	(知・技) 身体表現において曲想と体の動きとの関わりについてや曲想や音楽の構造と体の動きとの関わりについて理解し、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能や設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせたり、即興的に動いたりしてまとまりのある表現をする技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ・曲の速度やリズム、強弱、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現や身体表現を創意工夫したり、曲や演奏のよさなどを見出し、曲全体を味わって聴いたりしようとしている。 (主学) ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、身体表現、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。	○歌唱・身体表現 ・卒業式の曲 ・合唱曲 ○身体表現 ・リトミック、手話ソング ○鑑賞 ・季節の歌	○歌唱・身体表現 ・曲の違いを知り、身体で表現する ・卒業式に向けて、歌う姿勢、指揮者を見て歌うことを意識する ・手話の動きを覚え、言葉と音楽にあわせて手話表現を行う ○鑑賞 ・冬にちなんだ曲を鑑賞する ・曲の印象を発表する（言葉をいくつか提示する） ※歌唱、身体表現、鑑賞を交え授業を進行する。

令和6年度　高等部1年（Ⅱ課程A）　美術科年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1年：26名		アートであそぼの副教材、iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	（知及技）造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（高1段階） （思判表力）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高1段階） （学･人）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。（高1段階）

学期	時数		単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	11	(知及技) 対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたことを創意工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付けることができる。(高1段階Aア(イ)) (学･人) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取ることができる。(高1段階Bア(ア))	(知・技) 造形的な視点について理解しようとしている。 (思・判・表) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考えようとしている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組もうとしている。	①オリエンテーション ・ワークシート ・発表をしよう ・自由に描いてみよう ②自由画・人物画を描こう ・好きな物を探そう ・自分や友だちを観察してみよう ・スケッチしよう ③スチレン版画 ・色々な素材を集めてみよう ・テーマを決めよう ・下描きをしよう ・本描きをしよう ・彫りをしよう ・摺りをしよう ・仕上げをしよう	①オリエンテーション ・自己紹介ワークシートの作成、発表。 ・アートで遊ぼの本のワークシート。（モナリザを笑わせよう・色についてなど） ②自由画・人物画を描こう ・自分の興味・関心がある対象を描く。 ・自画像や友だちの似顔絵を描く。 ③スチレン版画 ・過去の作品や見本紹介、版画の特徴や種類やスチレンボード版画の制作工程の説明。 ・素材集め、テーマ決め、下描き。 ・カーボン紙で転写。 ・転写された線画をなぞる、削る。 ・スチレンボードにインクを刷る。 ・バレンやインクローラーなどの用具活用。 ④鑑賞・対話 ・自分の作品タイトルや感想を考える。 ・友人の作品を見て、感想や意見を述べる。
2 学 期	15	(知及技) 対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構想を練ることができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。(高1段階Aア(イ)) (学･人) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えることができる。(高1段階Bア(ア))	(知・技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫しようとしている。 (思・判・表) 主題を生み出し豊かに発想し構想を練ろうとしている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を扱おうとしている。	①焼き物制作 ・アイディアスケッチをしよう ・粘土で作ってみよう ②写真に親しもう ・写真について学ぼう ・iPadで写真を撮ろう ・iPadで写真を編集しよう ③ランプシェード制作 ・アイディアスケッチをしよう ・作ってみよう ・展示をしよう ④鑑賞・展示 ・感想発表をしよう ・意見交換をしよう	①焼き物制作 ・日本の焼き物の概要を知る。 ・作品例、成形から焼成までの制作工程を知る。 ・アイディアスケッチから作品の構想を練る。 ②写真に親しもう ・写真について歴史や作家などを知る。 ・撮影技法、構図、偶然性などを知る。 ・デジタル機器（iPad、カメラ）を活用し、主題に合った方法で撮影する。 ③ランプシェード制作 ・暮らしの中の照明について知る。 ・素材集めをする。 ・アイディアスケッチをして構想を練る。 ④鑑賞・対話 ・自分の作品タイトルや感想を考える。 ・友人の作品を見て、感想や意見を述べる。
3 学 期	9	(知及技) 対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。(高1段階Aア(イ)) (学･人) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。(高1段階Bア(ア))	(知・技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表そうとしている。 (思・判・表) 美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりしようとしている。 (主学) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。	①卒業壁画制作 ・テーマについて知ろう ・役割分担をしよう ・素材を使い分けよう ②エコバッグ制作 ・デザインを考えよう ・着彩をしよう ③１年間のまとめ ・意見交換をしよう ・作品について考えてみよう ④鑑賞・展示 ・感想発表をしよう ・意見交換をしよう	①卒業壁画制作 ・テーマについてアイディアを出し合う。 ・主体的に役割分担、素材、制作方法などについて話合う。 ・個々が得意な役割を進めながら、協力して制作していく。 ②エコバック制作（絵画、デザイン） ・構想を練る。（スケッチ、構図、配色） ・布バックにスタンプや好きな絵を描く。 ③１年のまとめ（鑑賞、対話、振り返り） ・友人の作品を見て、感想を述べる。 ・自分の作品タイトルを考える。 ④鑑賞・対話 ・自分の作品タイトルや感想を考える。 ・友人の作品を見て、感想や意見を述べる。

令和6年度　高等部２年（Ⅱ課程A）　美術科年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	2年：16名		アートであそぼの副教材、iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（高1段階）
（思判表力）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高1段階）
（学･人）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表そうとしている。 (思・判・表) 造形のよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりしようとしている。 (主学) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。	●オリエンテーション ・１年間の内容把握 ・発表を工夫する ・生活にある形を探る ●働く姿を描こう ・身近な人へのインタビュー ・自分がなりたい将来の夢 ・構図を考えスケッチを描く ●版画制作 ・様々な表現方法を知る ・版画の種類の決定 ・下描きをして転写 ・本描き ・道具を使用して彫る ・色を選んで摺りをする ・仕上げ ●鑑賞・展示をする ・作品について自分の考えや他者の作品への感想発表 ・展示を行う	●オリエンテーション ・１年間の授業内容、時間配分の確認 ・今年の目標・自己PR発表、プレゼンテーションの工夫について ・アートで遊ぼの本のワークシート。（丸・四角・三角を描く・身近な物で同じ形を探す） ●働く姿を描こう ・身近で働く人から話を聞く（親・教師など） ・将来の夢やあこがれの職業を調べて描く ・構図を考えてスケッチを描く ●版画制作 ・様々な版画の技法を確認する ・スチレンボード、木版画、紙版画など自分が挑戦したい版画の種類を選ぶ ・下書き、カーボン紙への転写 ・転写後、道具を使用して彫る ・黒インクやカラーインクを選択して印刷する ・バレンやインクローラーなど使用前使用後を知る。 ●鑑賞・展示をする ・自分が特に頑張った点、感想を発表する ・他者の良い点に注目して発表する ・友人と協力しながら展示を行う。
2学期	15	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。（高１段階ウ）	(知・技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫しようとしている。 (思・判・表) 主題を生み出し豊かに発想し構想を練ろうとしている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を扱おうとしている。	●立体制作 ・生活の中の立体造形について ・日常のゴミについて考える ・廃材などで作品制作 ●新旧の写真撮影を体験する ・アナログとデジタル写真の現在 ・撮影する ・印刷された作品を鑑賞し、見比べる ●鑑賞・展示をする ・自分の考えや他者の作品への感想、発表	●立体制作 ・オブジェ、焼き物作品、家具、飲み物のボトルなどデザインの意味や工夫を知る。 ・使用された物がゴミとなってどうなるのかをiPad等で調べる。 ・使用し終えた物（ペットボトルやアイス棒など）が新たな作品へと蘇る「リサイクル作品」の制作 ●新旧の写真撮影を体験する ・アナログ写真とデジタル写真の違いや良さを学ぶ ・アナログ写真（フィルムカメラ、またはピンホールカメラ）とデジタル写真（iPad、デジカメ）で、校内・校外等同じ場所を撮影し比較する。 ・仕上がった写真を見比べ、画用紙に比較できるように貼り付ける。 ●鑑賞・展示をする ・自分が特に頑張った点、感想を発表する。 ・他者の良い点に注目して発表する。 ・友人と協力しながら展示を行う。
3学期	9	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができる。（高１段階ウ）	(知・技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表そうとしている。 (思・判・表) 美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりしようとしている。 (主学) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を養おうとしている。	●卒業壁画制作 ・テーマについて話し合う ・共同制作について必要なこと ・自分と他者について ●キーホルダー制作 ・iPadで調べる ・作業工程を知る ●鑑賞・展示をする ・意見交換をしよう ・作品について考えてみよう ●１年間のまとめ ・１年の作品を振り返る ・３年生への意気込み・目標	●卒業壁画制作 ・テーマについて友人と相談して発表を行う。 ・共同制作を行う前に、役割分担、素材、制作方法等について必要な仕事は何かを考え全体で話し合う。 ・自分の仕事を終えても友人を手伝うなど、全体を見ることができるようにする。 ●キーホルダー制作 ・アイディアスケッチ ・プラ板、レジンなど素材によって作業工程が変わるので把握しながらケガのないように進めていく。 ●鑑賞・展示をする ・自分が特に頑張った点、感想を発表する。 ・他者の良い点に注目して発表する。 ・友人と協力しながら展示を行う。 ●１年間のまとめ ・１年間制作した作品の中で特に好きな作品を発表して振り返る。 ・３年生になって制作したい物の希望と自分の目標を発表する。

令和6年度　高等部3年（Ⅱ課程A）　美術科年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	3年：17名		アートであそぼの副教材、タブレット

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)・造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができるようにする。（高2段階ア） (思判表力)・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高2段階イ） (学･人)・主体的に楽しく美術活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。（高2段階ウ）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) 感じとったことや考えたこと、目的や機能などを基に、描いたり、つくったりする活動をすることができる。（高２段階Aア（ア）） (思判表力) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を追求し、自分らしさを発揮して表すことができる。（高２段階Aア(イ)） (学･人) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。（高2段階Bア（ア））	(知・技) 感じとったことや考えたこと、目的や機能などを基に、描いたり、つくったりする活動をしようとしている。 (思・判・表) 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を追求し、自分らしさを発揮して表そうとしている。 (主学) 美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。	・オリエンテーション ・写真① （校内散策） ・版画制作 （共同制作） (壁画に活用) ・鑑賞	・1年間の授業内容や時間配分確認 ・タブレットの使用方法について ・タブレットやデジタルカメラの特性を理解し撮影する。 ・風景、花、人物の撮影方法、構図、偶然性の面白さ等意識しながら撮影する。 ・版画作品を鑑賞・テーマを深く考える(花）・共同制作の説明・写真素材を元にチームとしての下描きする。・ボードにカーボン紙をのせ下絵を転写する。（トレシングペーパーの活用）・線画をなぞって削る活動・黒インクをローラで伸ばし、版画紙に刷る（バレン等の用具の活用）・裏彩色に挑戦する。 ・互いに作品を鑑賞し良い点やおもしろい箇所等の発見し感想の発表
2学期	18	(知及技) 対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、創造的な構成を工夫することができる。（高２段階Aア（ア）） (思判表力) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取ることができる。（高2段階Ｂア（イ）） (学･人) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。（高2段階Bア（ア））	(知・技) 対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し、創造的な構成を工夫しようとしている。 (思・判・表) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取ろうとしている。 (主学) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。	・平面画制作 ・共同制作 ・立体制作 ・鑑賞	・素材を変えて制作（布やプラスチックの違い） ・画材や用具の取扱いを学び、丁寧に安全に扱うようにする。 ・版画を貼り合わ壁画を作る。 ・様々な素材の活用 （ペットボトル、キャップ、ビーズ、紐、色紙、画用紙、ペン、鉛筆、クレヨン、空き箱、等） ・見近な暮らしの中にある美術品の発見をしよう。・季節や環境の変化に気づき、その中から生まれた職人技の美術作品に触れる。
3学期	5	(知及技) 心豊かに表現する構想を練ることができる。（高２段階Aア（ア）） (思判表力) 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方感じ方を深めることができる。（高2段階Ｂア（イ）） (学･人) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。（高2段階Bア（ア））	(知・技) 心豊かに表現する構想を練ようとしている。 (思・判・表) 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方感じ方を深めようとしている。 (主学) 生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を深めようとしている。	・絵手紙制作 ・写真② （展示方法） ・鑑賞 ・作品のまとめ	・相手のことをイメージしながら、メッセージを考える。 ・筆ペンの特徴を理解しながら、文字の形やレイアウトの工夫をする。 ・言葉と写真（写真に合う言葉をタイトルにする） ・3年間を通して感じたことを自分の気持ちを言葉で表現する（お互いに感想を発表） ・作品を鑑賞しながら、振り返り活動の様子について、感想等を話し合おう。

令和6年度　高等部１年（Ⅱ課程B）　美術科年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	１年：８名		アートであそぼの副教材、iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（高1段階）
（思判表力）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高1段階）
（学･人）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高1段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●オリエンテーション ・仲間紹介・授業の流れ確認 ●五感を刺激する活動 ・様々な素材を体験してみよう ●版画体験をしよう ・版画の説明 ・見本提示、テーマについて ・素材を触る、描く ・版画工程の見通し設定 ●鑑賞・展示をする	●オリエンテーション ・友人の名前、出席確認、時間配分、集合と始まり、挨拶、１年間の授業内容の確認。 ・ ●五感を刺激する活動 ・自然に触れる（水、散策、風、光、匂い等） ・人口物に触れる（シャボン玉、段ボール、エアークッション等） ●版画体験をしよう ・様々な版画の技法を確認する ・去年の生徒作品やテーマになるイメージ写真などを見せる。 ・スチレンボードに触れて、道具を使用して描いてみる。 ・印刷の作業工程を見せながら一つずつ行う。 ①黒インクやカラーインクを選択する。 ②インクローラー、筆で色を塗って、版画紙を重ねる。 ③バレンを使用して擦って印刷し、印刷された部分を見せる。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座って作品について聴く。 ・頑張った自分や仲間の作品に拍手をする。
2学期	15	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●感触遊び ・手で触れる経験 ・足で触れる経験 ・素材の選択 ●立体制作 ・好きな物を組み立てる ・紙粘土の感触に触れてみる ●季節を感じよう ・自然の風や空気を感じとる ●鑑賞・展示をする	●感触遊び ・手を使用して、心地よい素材に触れる。（スライム、綿など） ・足を使用して心地よい素材に触れる。（足湯、泥んこ遊びなど） ・たくさんある素材を選ぶ（毛糸、紙、ペットボトル、発砲スチロール、ワイヤー、色砂等） ●立体制作 ・好きな素材を重ねて固めて立体物を制作する。 ・紙粘土に触れて、手でこねて様々な形を制作する。 ●季節を感じよう ・日光や草花の香り、影、風、水、雨、雲など四季の変化を感じながらその様子を見たり、関わったり触れたりする。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座る、静かに聴く態度。 ・頑張った自分や仲間に拍手する。
3学期	9	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを思いついたり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出す	●学習発表会に向けて ・役割分担を行う ●卒業壁画制作 ・テーマの発表 ・共同制作について ●大型バッグ制作 ・絵を描く、スタンプを押す ●鑑賞・展示をする ●１年間のまとめ ・１年の作品を振り返る	●学習発表会に向けて ・自分が得意なことを見つける。 ・ラベルなぞり、シール貼り、展示など全員で協力して行う。 ●卒業壁画制作 ・去年の壁画を思い出す。今年のテーマを発表して、関連のある写真や素材を見て確認する。 ・具体的なパーツなどをセットし、分担して共同で作業を行う。 ●大型バッグ制作 ・作品をまとめるバッグに絵を描いたり、スタンプを押すなどし、可愛らしくデザインする。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座って作品について聴く。 ・頑張った自分や仲間に拍手する。 ●１年間のまとめ ・１年間制作した作品で好きな作品を選んだり、皆の前で発表する。 ・大型バッグに作品を入れて整理する。

令和6年度　高等部２年（Ⅱ課程B）　美術科年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	２年：３名		アートであそぼの副教材、iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標

（知及技）造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（高1段階）
（思判表力）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高1段階）
（学･人）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高1段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●オリエンテーション ・仲間紹介・授業の流れ確認 ●五感を刺激する活動 ・様々な素材を体験してみよう ●版画制作 ・版画の説明 ・見本提示、テーマについて ・素材を触る、描く ・版画工程の見通し設定 ●鑑賞・展示をする	●オリエンテーション ・友人の名前、出席確認、時間配分、集合と始まり、挨拶、１年間の授業内容の確認。 ・ ●五感を刺激する活動 ・自然に触れる（水、散策、風、光、匂い等） ・人口物に触れる（シャボン玉、段ボール、エアークッション等） ●版画制作 ・様々な版画の技法を確認する ・去年の生徒作品やテーマになるイメージ写真などを見せる。 ・道具を使用して版板に描いてみる。 ・印刷の作業工程を見せながら確認して制作する。 ①黒インクやカラーインクを選択する。 ②インクローラー、筆で色を塗って、版画紙を重ねる。 ③バレンを使用して擦って印刷し、印刷された部分を自分で紙をめくって変化を楽しむ。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座って作品について静かに聴く。 ・頑張った自分や仲間の作品に拍手をする。
2学期	15	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を創造していく態度を身にろけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●感触遊び ・手で触れる経験 ・足で触れる経験 ・素材の選択 ●立体制作 ・紙粘土で小物入れ制作 ●季節を感じよう ・自然の風や空気を感じとる ●鑑賞・展示をする	●感触遊び ・手を使用して、心地よい素材に触れる。（植物の皮をむく、プチプチをつぶすなど） ・足を使用して心地よい素材に触れる。（足湯にバスクリンを入れて発砲した泡や香りを楽しむなど） ・たくさんある素材から好きな素材を２つ選択させる（毛糸、紙、ペットボトル、発砲スチロール、ワイヤー、色砂等） ●立体制作 ・紙粘土に触れて、手でこねて様々な形を制作する。 ・自分で使用する小物をスチロール皿から型を取って形作り、固める。 ・固まった作品を着彩する。 ・実際に使用してみる。 ●季節を感じよう ・日光や草花の香り、影、風、水、雨、雲など四季の変化を感じながらその様子を見たり、関わったり触れたりする。 ・葉っぱの上から用紙を重ねてクーピーなどで葉脈などを写し取るなど自然の面白さを発見する。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座って静かに作品について聴く。 ・頑張った自分や仲間に拍手する。
3学期	9	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを思いついたり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出す	●学習発表会に向けて ・役割分担を行う ●卒業壁画制作 ・テーマの発表 ・共同制作について ●鑑賞・展示をする ●１年間のまとめ ・１年の作品を振り返る	●学習発表会に向けて ・自分が得意なことを見つける。 ・ラベルなぞり、シール貼り、展示など全員で協力して行う。 ●卒業壁画制作 ・去年の壁画を思い出す。今年のテーマを発表して、関連のある写真や素材を見て確認する。 ・具体的なパーツなどをセットし、分担して共同で作業を行う。 ●鑑賞・展示をする ・作品を見る。 ・座って静かに作品について聴く。 ・頑張った自分や仲間に拍手する。 ●１年間のまとめ ・１年間制作した作品で好きな作品を選んだり、皆の前で発表する。 ・大型バッグに作品を入れて整理する。

令和6年度　高等部３年（Ⅱ課程B）　美術科年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	３年：３名		アートであそぼの副教材、iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	（知及技）造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（高1段階） （思判表力）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高1段階） （学･人）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高1段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●オリエンテーション ・仲間紹介・授業の流れ確認 ●五感を刺激する活動 ・様々な素材を体験してみよう ●版画制作 ・版画の説明 ・見本提示、テーマについて ・素材を触る、描く ・版画工程の見通し設定 ●鑑賞・展示をする	●オリエンテーション ・友人の名前、出席確認、時間配分、集合と始まり、挨拶、１年間の授業内容の確認。 ・ ●五感を刺激する活動 ・自然に触れる（水、散策、風、光、匂い等） ・人口物に触れる（シャボン玉、段ボール、エアークッション等） ●版画制作 ・様々な版画の技法を確認する ・去年の生徒作品やテーマになるイメージ写真などを見せる。 ・道具を使用して版板に描いてみる。 ・印刷の作業工程を見せながら確認して制作する。 ①黒インクやカラーインクを選択する。 ②インクローラー、筆で色を塗って、版画紙を重ねる。 ③バレンを使用して擦って印刷し、印刷された部分を自分で紙をめくって変化を楽しむ。 ④色違いで版をずらして重ねて印刷をしてみる。 ●鑑賞・展示をする ・作品をしっかりと見る。 ・正しい姿勢で座って作品について静かに聴く。 ・頑張った自分や仲間の作品に拍手をする。
2学期	15	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを模倣したり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	●感触遊び ・手で触れる経験 ・足で触れる経験 ・素材の選択 ●立体制作 ・焼き物でお皿を作ろう ●季節の壁画制作 ・自然の風や空気を感じとる ●鑑賞・展示をする	●感触遊び ・手を使用して、心地よい素材に触れる。（植物の皮をむく、プチプチをつぶすなど） ・足を使用して心地よい素材に触れる。（足湯にバスクリンを入れて発砲した泡や香りを楽しむなど） ・たくさんある素材から好きな素材を２つ選択させる（毛糸、紙、ペットボトル、発砲スチロール、ワイヤー、色砂等） ●立体制作 ・出来上がりまでの工程を並べて違いを目で確認する。 ・完成してツルツルした皿の表面を優しく触る、手で持つ。 ・手で粘土をこねて、棒で伸ばす、型を取って乾燥させるなど成形から焼成までの制作工程を行う。 ・実際に完成した作品に食べ物をのせるなど、生活になくてはならない器を五感で感じ取る。 ●季節の壁画制作 ・日光や草花の香り、影、風、水、雨、雲など四季の変化を感じながらその様子を見たり、関わったり触れたりする。 ・季節の曲に合わせて、鯉のぼり、雨、スイカや海、紅葉、雪だるまなど工夫しながら楽しく布にパーツを貼り付けて制作する。 ●鑑賞・展示をする ・作品をしっかりと見る。 ・正しい姿勢で座り、静かに作品について聴く。
3学期	9	(知及技) 造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。（高1段階ア） (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を広げたりすることができる。（高1段階イ） (学･人) 楽しく美術活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を身につけることができる。（高１段階ウ）	(知・技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。 (思・判・表) 表したいことを思いついたり、作品を見ようとしている。 (主学) 進んで表したり、見たりする活動に取り組み、作り出す	●学習発表会に向けて ・役割分担を行う ●卒業壁画制作 ・テーマの発表 ・共同制作について ●鑑賞・展示をする ●１年間のまとめ ・１年の作品を振り返る	●学習発表会に向けて ・自分が得意なことを見つける。 ・ラベルなぞり、シール貼り、展示など全員で協力して行う。 ●卒業壁画制作 ・去年の壁画を思い出す。今年のテーマを発表して、関連のある写真や素材を見て確認する。 ・具体的なパーツなどをセットし、分担して共同で作業を行う。 ●鑑賞・展示をする ・作品をしっかりと見る。 ・正しい姿勢で座り、静かに作品について聴く。 ・頑張った自分や仲間に拍手する。 ●１年間のまとめ ・１年間制作した作品で好きな作品を選んだり、皆の前で発表する。 ・大型バッグに作品を入れて整理する。

令和　６年度　高等部　　1年（Ⅱ課程A）　保健体育科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
5/105	26名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。（高１段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また，健康・安全に留意し，健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動をしたりすることができる。（高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。（高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。（高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動しようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動する。 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列する。 ・正しい姿勢を保持する。 ・正しいフォームで走る。 ・スポーツテスト　※記録の向上を目指す。 （50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン）
		（知及技） 水泳の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けることができる。（高1段階Dア） （思判表力） 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高1段階Dイ） （学･人） 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高１段階Dウ）	（知・技） 水泳の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けようとしている。 （思・判・表） 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 （主学） 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	水泳 ・水慣れ・もぐる、浮く・泳いて進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ
		（知及技） 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。（高１段階Fア） （思判表力） 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高１段階Fイ） （学･人） 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高１段階Fウ）	（知・技） 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 （思・判・表） 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 （主学） 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	武道	武道 ・琉球空手の型 （普及型Ⅰ）
2学期	42	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動をしたりすることができる。（高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。（高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。（高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動しようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動する。 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列する。 ・正しい姿勢を保持する。 ・正しいフォームで走る。
		（知・技） ダンスの楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、技能を身に付け、表現や踊りを通した交流をすることができる。（高1段階Gア） （思･判･表） ダンスについての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。（高1段階Gイ） （主学） ダンスの多様な経験を通して，仲間の表現を認め合ったり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。（高1段階Gウ）	（知・技） ダンスの楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、技能を身に付け、表現や踊りを通した交流しようとしている。 （思･判･表） ダンスについての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 （主学） ダンスの多様な経験を通して，仲間の表現を認め合ったり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動しようとしている。	ダンス	ダンス（特体連ダンス） ・リズムに合わせて体を動かす。 ・動きを覚える。

		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。（高1段階Cア） (思判表力) 　陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高1段階Cイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高1段階Cウ）	(知・技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 　陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動しようとしている。	陸上競技	陸上競技（短距離、長距離走） ・正しいフォームや姿勢を意識して走る。 ・自分の課題を発見し、改善に取り組む。 ・自分の体力にあったペースで走る。
3 学 期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動をしたりすることができる。（高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。（高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。（高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを持続する能力を高める運動しようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動しようとしいる。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動する。 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列する。 ・正しい姿勢を保持する。
		（知及技） 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。 （高1段階Eア） （思判表力） 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高1段階Eイ） （学･人） 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高1段階Eウ）	（知・技） 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 （思・判・表） 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 （主学） 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	球技：ゴール型（バスケットボール、サッカー） ・球技のルールを理解し、楽しみながら活動する。
通年		(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。（高1段階Iア） (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。（高1段階Iイ）	(知・技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。	保健 ・現代社会と健康 ・生活習慣病について	・健康の考え方について ・健康の考え方と成り立ちについて ・生活習慣病等の予防と回復（がん）について

令和　６年度　高等部　　2年（Ⅱ課程A）　保健体育科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
5/105	16名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。（高１段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また，健康・安全に留意し，健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う（高１段階）			

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようついている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動 運動におけるさまざまな動きを体験する。	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って素早く行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認 ・スポーツテスト （50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン）
		（知及技） 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けることができる。 （高1段階Dア） (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Dイ） (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高１段階Dウ）	(知・技) 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けようとしている。 (思・判・表) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	水泳 ・水慣れ・もぐる、浮く・泳いて進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ
		（知及技） 　武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。 （高１段階Fア） (思判表力) 　武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高１段階Fイ） (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高１段階Fウ）	(知・技) 　武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 　武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	空手	空手 武道に触れ、普及型Ⅰの動きを合わせて取り組む。

2学期	42	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って素早く行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。 （高1段階Cア） (思判表力) 　陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Cイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高1段階Cウ）	(知・技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 　陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動しようとしている。	陸上競技	陸上競技（短距離、長距離走） ・正しいフォームや姿勢を意識して走る。 ・自分の課題を発見し、改善に取り組む。 ・自分のペースを知り、記録に挑戦する。
3学期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動しようとしいる。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って素早く行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		(知及技) 　球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。 （高1段階Eア） (思判表力) 　球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Eイ） (学･人) 　球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高1段階Eウ）	(知・技) 　球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 　球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 　球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	球技：ベースボール型（Tベースボール、キックベースボール） ・球技のルールを理解し、楽しみながら活動する。
通年		(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。 （高1段階Iア） (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Iイ）	(知・技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。	保健 ・現代の感染症とその予防について ・がんの原因と予防について ・性意識と性行動の選択について	・感染症に関する知識を獲得し、予防について学ぶ。 ・がんの原因と予防について実生活に照らし合わせて学び、課題を見つける。 ・性意識と行動について基本的な知識を学び、正しい行動を実生活に生かす。

令和　6年度　高等部　3年（Ⅱ課程A）　体育科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	17名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身につけるようにする。（高2段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。（高2段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり場や用具の安全を確保したりし、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う。（高2段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	36	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って素早く行動 ・右、左などの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える ●短距離走 ・スタートのやり方 ・自分のフォームの確認 ・ゴールまでの走り方 ・記録の確認 ●ｽﾎﾟｰﾂﾃｽﾄ ・50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン
		(知及技) 水泳の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた泳法を身に付けることができる。（高2段階Dア） (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Dイ） (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Dウ）	(知・技) 水泳の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた泳法を身に付けようとしている。 (思･判･表) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	●水泳 ・水慣れ ・もぐる、浮く ・泳いで進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ ・記録の確認
		(知及技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。（高2段階Fア） (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Fイ） (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Fウ）	(知・技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 (思･判･表) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	空手	●空手 武道に慣れ、普及型Ⅰを曲に合わせて取り組む

2学期	46	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って素早く行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える
		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。（高2段階Cア） (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Cイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Cウ）	(知・技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	陸上	●短距離走 ・スタートのやり方 ・自分のフォームの確認 ・ゴールまでの走り方 ・記録の確認 ●長距離走 ・走る距離の確認 ・自分のペースの作り方 ・記録の確認
3学期	23	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って素早く行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える ●長距離走 ・走る距離の確認 ・自分のペースの作り方 ・記録の確認
		(知及技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。（高2段階Eア） (思判表力) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Eイ） (学･人) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Eウ）	(知・技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 (思･判･表) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	●球技 ・ネット型（バドミントン、卓球、ソフトバレー）
通年		(知及技) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けることができる。（高2段階Hア） (思判表力) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Hイ） (学･人) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むことができる。（高2段階Hウ）	(知・技) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けようとしている。 (思・判・表) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。	体育理論	●運動やスポーツの多様性 ・運動やスポーツの多様な関わり方 ●効果と学び方 ・運動やスポーツが心身に及ぼす効果 ・運動やスポーツの学び方 ●安全な行い方 ●文化としてのスポーツの意義 ・国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割
		(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けることができる。 （高2段階Iア） (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Iイ）	(知・技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。	保健	●健康の考え方と成り立ちについて ●生活習慣病について(がんの治療と回復)

令和　６年度　高等部　　1年（Ⅱ課程B）　保健体育科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
5/105	８名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		
		(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。（高１段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また，健康・安全に留意し，健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようついている。 (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動 運動におけるさまざまな動きを体験する。	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認 ・スポーツテスト （50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン）
		(知及技) 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高１段階Aウ）	(知及技) 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けようとしている。 (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	水泳 ・水慣れ・もぐる、浮く・泳いて進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ
		(知及技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。（高１段階Aア） (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高１段階Aイ） (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高１段階Aウ）	(知及技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	空手	空手 武道に触れ、普及型Ⅰの動きを合わせて取り組む。
2学期	42	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。（高1段階Aア） (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高1段階Aウ）	(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動しようとしている。	陸上競技	陸上競技（短距離、長距離走） ・正しいフォームや姿勢を意識して走る。 ・自分の課題を発見し、改善に取り組む。 ・自分のペースを知り、記録に挑戦する。

3 学 期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動しようとしいる。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		(知及技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 (思判表力) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	球技：ゴール型（バスケットボール、サッカー） ・球技のルールを理解し、楽しみながら活動する。
通年		(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ）	(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。	保健 ・現代の感染症とその予防について ・がんの原因と予防について ・性意識と性行動の選択について	・感染症に関する知識や予防について学ぶ。 ・がんの原因と予防について学ぶ。 ・性意識と行動について基本的な知識や正しい行動を学ぶ。

令和　６年度　高等部　　2年（Ⅱ課程B）　保健体育科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
5/105	3名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。（高１段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また，健康・安全に留意し，健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようついている。 (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動 運動におけるさまざまな動きを体験する。	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認 ・スポーツテスト （50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン）
		（知及技） 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高１段階Aウ）	（知及技） 水泳の楽しさや喜びを味い，その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けようとしている。 (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	水泳 ・水慣れ・もぐる、浮く・泳いで進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ
		（知及技） 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。 （高１段階Aア） (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高１段階Aイ） (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高１段階Aウ）	（知及技） 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	空手	空手 武道に触れ、普及型Ⅰの動きを合わせて取り組む。
2学期	42	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。（高1段階Aア） (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高1段階Aウ）	(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動しようとしている。	陸上競技	陸上競技（短距離、長距離走） ・正しいフォームや姿勢を意識して走る。 ・自分の課題を発見し、改善に取り組む。 ・自分のペースを知り、記録に挑戦する。

3 学 期	26	（知及技） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aア） （思判表力） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） （学･人） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	（知及技） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 （高1段階Aア） （思判表力） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 （高1段階Aイ） （学･人） 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動しようとしいる。 （高1段階Aウ）	体つくり運動	体つくり運動（体の向き、整列など） ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ・正しい姿勢を保持できる。 ・特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・動きを覚える ・走り方・自分のフォームの確認
		（知及技） 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。 （高1段階Aア） （思判表力） 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ） （学･人） 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。 （高1段階Aウ）	（知及技） 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 （思判表力） 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 （学･人） 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	球技：ベースボール型（Tベースボール、キックベースボール） ・球技のルールを理解し、楽しみながら活動する。
通年		（知及技） 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。 （高1段階Aア） （思判表力） 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 （高1段階Aイ）	（知及技） 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 （高1段階Aア） （思判表力） 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 （高1段階Aイ）	保健 ・現代の感染症とその予防について ・がんの原因と予防について ・性意識と性行動の選択について	・感染症に関する知識や予防について学ぶ。 ・がんの原因と予防について学ぶ。 ・性意識と行動について基本的な知識や正しい行動を学ぶ。

令和　6年度　高等部　3年（Ⅱ課程B）　体育科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	3名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解を深めるとともに、目的に応じた技能を身につけるようにする。（高2段階） (思判表力) 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。（高2段階） (学･人) 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり場や用具の安全を確保したりし、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う。（高2段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って行動 ・右、左などの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える ●短距離走 ・スタートのやり方 ・自分のフォームの確認 ・ゴールまでの走り方 ・記録の確認 ●ｽﾎﾟｰﾂﾃｽﾄ ・50m走、100m走、立ち幅跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、シャトルラン
		(知及技) 水泳の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた泳法を身に付けることができる。（高2段階Dア） (思判表力) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Dイ） (学･人) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Dウ）	(知・技) 水泳の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた泳法を身に付けようとしている。 (思･判･表) 水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と 思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	水泳	●水泳 ・水慣れ ・もぐる、浮く ・泳いで進む、息継ぎ ・クロール、平泳ぎ ・記録の確認 ・リラックスできる
		(知及技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開することができる。（高2段階Fア） (思判表力) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Fイ） (学･人) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Fウ）	(知・技) 武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開しようとしている。 (思･判･表) 武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をし	空手	●空手 武道に慣れ、普及型Ⅰを曲に合わせて動く
2学期	42	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える

		(知及技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けることができる。（高2段階Cア） (思判表力) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Cイ） (学･人) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Cウ）	(知・技) 陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	陸上	●短距離走 ・スタートのやり方、タイミング ・自分のフォームの確認 ・ゴールまでの走り方、最後まで走る ・記録の確認 ●長距離走 ・走る距離の確認 ・自分のペースの作り方 ・記録の確認
3 学 期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせることができる。（高2段階Aア） (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Aイ） (学･人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Aウ）	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせようとしている。 (思･判･表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	体つくり運動	●集団行動 ・号令や指示に従って行動 ・みぎ、ひだりなどの向きや動き方 ・時間通りに整列できる。 ●特体連ダンス ・リズムに合わせて体を動かす ・次の動きを覚える ●長距離走 ・走る距離の確認 ・自分のペースの作り方、長く走る ・記録の確認
		(知及技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うことができる。（高2段階Eア） (思判表力) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Eイ） (学･人) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすることができる。（高2段階Eウ）	(知・技) 球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行おうとしている。 (思･判･表) 球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (主学) 球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をしようとしている。	球技	●球技 ・ネット型（バドミントン、卓球、ソフトバレー）
通 年		(知及技) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けることができる。（高2段階Hア） (思判表力) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Hイ） (学･人) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むことができる。（高2段階Hウ）	(知・技) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けるようとしている。 (思・判・表) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。 (学･人) 運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。	体育理論	●運動やスポーツの多様性 ・運動やスポーツの多様な関わり方（それぞれにあった活動） ●効果と学び方 ・運動やスポーツが心身に及ぼす効果（笑顔、リラックス） ・運動やスポーツの学び方 ●安全な行い方 ●文化としてのスポーツの意義 ・国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割
		(知及技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けることができる。 （高2段階Iア） (思判表力) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えることができる。（高2段階Iイ）	(知・技) 心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) 健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。	保健	●健康の考え方と成り立ちについて ●生活習慣病について(がんの治療と回復)

令和６年度　高等部　　1年（Ⅱ課程A）　職業科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6／210	1年　Ⅱ課程A　窯業班　計５名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	74	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。（高１段階） 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。（高１段階） 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めることができる。（高１段階） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。（高１段階） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟することができる。（高１段階） (思判表力) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高１段階） 生産に係る技術に込められた工夫について考えることができることができる。（高１段階） 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高１段階） 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。（高１段階） (学･人) ものづくりを主体的に学ぶことができる。他者と協力協働することができる。与えられた作業を責任を持って遂行することができる。（高１段階）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけようとしている。 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めようとしている。 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めようとしている。 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟しようとしている。 (思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現している。 生産に係る技術に込められた工夫について考えようとしている。 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えようとしている。 (主学) ものづくりを主体的に学ぼうとしている。他者と協力協働している。与えられた作業を責任を持って遂行しようとしている。	オリエンテーション 生活の器 　小皿、小鉢 前期実習販売 地域での販売	・年間計画、作業の心得、材料・道具について ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
2学期	84			生活の器 　大皿 　カップ 　茶碗 生活で飾る物 　一輪挿し 　ペーパーウエイト 　シーサー 　アクセサリー 地域での販売	・成形 （鋳型、型を使った皿作り） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・絵付け ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習 （販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
3学期	52			生活の器 小皿・大皿・小針 　カップ・茶碗 自分のアイデアで作る生活で飾る物 学習発表会販売 地域での販売	・成形 （型を使った皿作り、皿・小鉢） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
通年		(知及技) 情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高１段階）	(知・技) 情報機器について特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱っている。情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表している。	アイデア集め お金の計算 プレゼンテーション	・情報機器活用（iPad使用）

留意点 引継ぎ等	

令和６年度　高等部　　2年（Ⅱ課程A）　職業科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
６／210	2年　Ⅱ課程A　窯業班　計５名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	74	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。 （高１段階） 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。 （高１段階） 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めることができる。（高１段階） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。（高１段階） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟することができる。 （高１段階） (思判表力)作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高１段階） 生産に係る技術に込められた工夫について考えることができることができる。 （高１段階） 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高１段階） 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。（高１段階） (学･人)ものづくりを主体的に学ぶことができる。他者と協力協働することができる。与えられた作業を責任を持って遂行することができる。 （高１段階）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけようとしている。 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めようとしている。 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めようとしている。 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟しようとしている。 (思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現している。 生産に係る技術に込められた工夫について考えようとしている。 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えようとしている。 (主学) ものづくりを主体的に学ぼうとしている。他者と協力協働している。与えられた作業を責任を持って遂行しようとしている。	オリエンテーション 生活の器 　小皿、小鉢 前期実習販売 地域での販売	・年間計画、作業の心得、材料・道具について ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
2学期	84			生活の器 　大皿 　カップ 　茶碗 生活で飾る物 　一輪挿し 　ペーパーウエイト 　シーサー 　アクセサリー 地域での販売	・成形 （鋳型、型を使った皿作り） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・絵付け ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習 （販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
3学期	52			生活の器 　小皿・大皿・小針 　カップ・茶碗 自分のアイデアで作る生活で飾る物 学習発表会販売 地域での販売	・成形 （型を使った皿作り、皿・小鉢） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポップ書き、装飾） ・余暇活動（買い物）
通年		(知及技) 情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高１段階）	(知・技) 情報機器について特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱っている。情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表している。	アイデア集め お金の計算 プレゼンテーション	・情報機器活用（iPad使用）
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　1年　（Ⅱ課程B）（職業科：窯業）年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3／105	1年　Ⅱ課程B　窯業班　計1名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知・技）職業に関する事柄について理解し、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする（高１段階） （思判表）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題の解決策を考え、実践・表現する力を養う。（高１段階） （学・人）将来の職業生活の実現や生活を改善しようとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。 （高１段階） 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。（高１段階） 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めることができる。 （高１段階） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。 （高１段階） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟することができる。（高１段階） (思判表力) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。 （高１段階） 生産に係る技術に込められた工夫について考えることができる。（高１段階） 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高１段階） 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。 （高１段階） (学･人) ものづくりを主体的に学ぶことができる。他者と協力協働することができる。与えられた作業を責任を持って遂行することができる。（高１段階）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけている。 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めている。 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めている。 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱っている。 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟している。 (思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現している。 生産に係る技術に込められた工夫について考えている。 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図っている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えている。 (主学) ものづくりを主体的に学んでいる。他者と協力協働している。与えられた作業を責任を持って遂行している。	袋作り 生活の器 　小皿 前期実習販売	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
2学期	42			袋作り 生活の器 　大皿、箸置き 生活で飾る物 　一輪挿し 　アクセサリー	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
3学期	26			袋作り 生活の器 　大皿、箸置き 生活で飾る物 　一輪挿し 　アクセサリー 学習発表会販売	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り、皿・小鉢） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、装飾） ・余暇活動（買い物）
通年		(知及技）情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高１段階）	(知・技）情報機器について特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱っている。情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表している。	アイデア集め プレゼンテーション	・情報機器活用（iPad使用）

留意点 引継ぎ等	

令和６年度　高等部　2年　（Ⅱ課程B）（職業科：窯業）年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3／105	2年　Ⅱ課程B　窯業班　計1名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	（知・技）職業に関する事柄について理解し、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする（高１段階） （思判表）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題の解決策を考え、実践・表現する力を養う。（高１段階） （学・人）将来の職業生活の実現や生活を改善しようとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。 （高１段階） 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。（高１段階） 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めることができる。 （高１段階） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。 （高１段階） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟することができる。 （高１段階） (思判表力) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。 （高１段階） 生産に係る技術に込められた工夫について考えることができる。（高１段階） 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高１段階） 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。 （高１段階） (学･人) ものづくりを主体的に学ぶことができる。他者と協力協働することができる。与えられた作業を責任を持って遂行することができる。（高１段階）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけている。 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めている。 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めている。 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱っている。 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟している。 (思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現している。 生産に係る技術に込められた工夫について考えている。 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図っている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えている。 (主学) ものづくりを主体的に学んでいる。他者と協力協働している。与えられた作業を責任を持って遂行している。	袋作り 生活の器 　小皿 前期実習販売	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
2学期	42			袋作り 生活の器 　大皿、箸置き 生活で飾る物 　一輪挿し 　アクセサリー	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
3学期	26				・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り、皿・小鉢） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、装飾） ・余暇活動（買い物）
通年		(知及技）情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高１段階）	(知・技）情報機器について特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱っている。情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表している。	アイデア集め プレゼンテーション	・情報機器活用（iPad使用）
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　3年　（Ⅱ課程B）（職業科：窯業）年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3／105	3年　Ⅱ課程B　窯業班　計1名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	（知・技）職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする（高２段階） （思判表）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題の解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高２段階） （学・人）将来の職業生活の実現や生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。 （高２段階） 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。 （高２段階） 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めることができる。 （高２段階） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。 （高２段階） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟することができる。 （高２段階） (思判表力)作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。 （高２段階） 生産に係る技術に込められた工夫について考えることができる。（高２段階） 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高２段階） 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。 （高２段階） (学･人)ものづくりを主体的に学ぶことができる。他者と協力協働することができる。与えられた作業を責任を持って遂行することができる。 （高２段階）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけている。 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めている。 材料の特性や扱い方などの技術について理解を深めている。 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱っている。 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し習熟している。 (思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現している。 生産に係る技術に込められた工夫について考えている。 作業場の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図っている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えている。 (主学) ものづくりを主体的に学んでいる。他者と協力協働している。与えられた作業を責任を持って遂行している。	袋作り 生活の器 小皿 前期実習販売	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
2学期	42			袋作り 生活の器 大皿、箸置き 生活で飾る物 一輪挿し アクセサリー	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り） ・けずり ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、ポスター制作、装飾） ・余暇活動（買い物）
3学期	26			袋作り 生活の器 大皿、箸置き 生活で飾る物 一輪挿し アクセサリー 学習発表会販売	・袋作り （イラスト描き、スタンプ押し、のり貼り） ・成形 （型を使った皿作り、皿・小鉢） ・手びねり ・ろくろ ・けずり ・施釉（どぶづけ、掛け流し、筆塗り） ・焼成　素焼・本焼（窯詰め、窯出し） ・陶土づくり、土練機 （土砕き、ふるい、水ひ、粘土カット） ・販売学習（販売、陳列、装飾） ・余暇活動（買い物）
通年		(知及技）情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高２段階）	(知・技）情報機器について特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱っている。情報セキュリティ及び情報を踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表している。	アイデア集め プレゼンテーション	・情報機器活用（iPad使用）

留意点 引継ぎ等	

令和6年度　高等部　１年（Ⅱ課程A）　職業科（縫製班）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6/210	高１年　８名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	(知及技）勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・自己紹介 ・職業での学習内容や将来働くために必要なことについて考え、１年間の目標を決める。 ・縫工室の利用方法について知る。
		(知及技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐) （学･人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知･技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	社会人としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・身だしなみ 評価・反省 清掃活動 ＊年間を通して行う	・職業の心得を読み合わせし、意識して作業に取り組む。 ・身なりチェックを行い、服装を確認する。 ・授業開始時に作業内容と取り組む作業量の目標を設定する。 ・授業終了時に取り組んだ作業量の確認をし、目標達成した理由またはできなかった理由を考える。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。 ・実習室の清掃活動に、班の仲間と協力して取り組む。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高１段階Ａイ(ア)㋓) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋒) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	縫製道具の特性と扱い方 ・道具の種類 ・名称 ・使用方法	・縫製道具の種類や名称について知る。 ・縫製道具の正しく安全な使用方法について知る。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の製作 ・キャンバスティッシュケース製作 ・毛糸の小物製作 ・ぞうきん製作 ・入園バックと巾着セット製作	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。

2 学 期	84	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高１段階Ａイ(イ)㋓) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の製作 ・手先を使った小物製作 ・毛糸の小物製作 ・ビーズ製作 ・入園バックと巾着セット製作	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高１段階Ｂア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高１段階Ｂイ) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。 (思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	商品ラベルやポスター作成 ・ポスターPOP作成 ・販売用ラベルデザインの作成 ・販売用ポスター作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを考慮しながらPOPや販売促進チラシを作成･発表し活用する。
3 学 期	54	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。（高１段階Aイ(ア)㋐) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Ａア（イ）) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	学習発表会（販売学習）関連 ・事前学習 ・実践 ・事後学習 ・校外学習	・学習発表会に向けた準備、実践、振り返り、報告会等を行う。 ・効果的な陳列や表示、接客方法や金銭のやりとりについて考えて実践する。 ・販売学習を通して報酬について知ることができる。 ・実際に多くの人が働く場所を見学する。 ・休日や余暇の過ごし方や買い物の方法について学習する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	自己作品の製作 ・希望する布小物作品の製作	・これまで習得した技術を活かし、自己作品の制作に主体的に取り組み、完成させる。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技）勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	年間のまとめ ・評価と課題	・1年間の振り返りを行い、反省することで自分の良い点と課題に気付く。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度　高等部　２年（Ⅱ課程A）　職業科（縫製班）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6/210	高２年　３名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	(知及技）勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・自己紹介 ・職業での学習内容や将来働くために必要なことについて考え、１年間の目標を決める。 ・縫工室の利用方法について知る。
		(知及技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐) （学･人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知･技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	社会人としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・身だしなみ 評価・反省 清掃活動 ＊年間を通して行う	・職業の心得を読み合わせし、意識して作業に取り組む。 ・身なりチェックを行い、服装を確認する。 ・授業開始時に作業内容と取り組む作業量の目標を設定する。 ・授業終了時に取り組んだ作業量の確認をし、目標達成した理由またはできなかった理由を考える。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。 ・実習室の清掃活動に、班の仲間と協力して取り組む。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高１段階Ａイ(ア)㋑) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋒) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	縫製道具の特性と扱い方 ・道具の種類 ・名称 ・使用方法	・縫製道具の種類や名称について知る。 ・縫製道具の正しく安全な使用方法について知る。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の製作 ・キャンバスティッシュケース製作 ・毛糸の小物製作 ・ぞうきん製作 ・入園バックと巾着セット製作	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。

2学期	84	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高１段階Ａイ(イ)㋓) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の製作 ・手先を使った小物製作 ・毛糸の小物製作 ・ビーズ製作 ・入園バックと巾着セット製作	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高１段階Ｂア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高１段階Ｂイ) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。 (思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	商品ラベルやポスター作成 ・ポスターPOP作成 ・販売用ラベルデザインの作成 ・販売用ポスター作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを考慮しながらPOPや販売促進チラシを作成･発表し活用する。
3学期	54	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。（高１段階Aイ(ア)㋐) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	学習発表会（販売学習）関連 ・事前学習 ・実践 ・事後学習 ・校外学習	・学習発表会に向けた準備、実践、振り返り、報告会等を行う。 ・効果的な陳列や表示、接客方法や金銭のやりとりについて考えて実践する。 ・販売学習を通して報酬について知ることができる。 ・実際に多くの人が働く場所を見学する。 ・休日や余暇の過ごし方や買い物の方法について学習する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	自己作品の製作 ・希望する布小物作品の製作	・これまで習得した技術を活かし、自己作品の制作に主体的に取り組み、完成させる。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技）勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	年間のまとめ ・評価と課題	・1年間の振り返りを行い、反省することで自分の良い点と課題に気付く。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度　高等部　３年（Ⅱ課程A）　職業科（縫製班）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6/210	高３年　４名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技)職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高２段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高２段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	(知及技）勤労の意義について理解を深めることができる。（高２段階Aア(ア)） (思判表力)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高２段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知・技）勤労の意義を理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・自己紹介 ・職業での学習内容や将来働くために必要なことについて考え、１年間の目標を決める。 ・縫工室の利用方法について知る。
		(知及技）職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けることができる。(高２段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高２段階Ａイ（イ）㋐) （学･人）作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知･技）職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	社会人としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・身だしなみ 評価・反省 清掃活動 ＊年間を通して行う	・職業の心得を読み合わせし、意識して作業に取り組む。 ・身なりチェックを行い、服装を確認する。 ・授業開始時に作業内容と取り組む作業量の目標を設定する。 ・授業終了時に取り組んだ作業量の確認をし、目標達成した理由またはできなかった理由を考える。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。 ・実習室の清掃活動に、班の仲間と協力して取り組む。
		（知及技）使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。（高２段階Aイ（ア）㋑) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高２段階Aイ（イ）㋒) (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	（知・技）使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 (主学）作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	縫製道具の特性と扱い方 ・道具の種類 ・名称 ・使用方法	・縫製道具の種類や名称について知る。 ・縫製道具の正しく安全な使用方法について知る。
		（知及技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。（高２段階Aイ（ア）㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えることができる。（高２段階Aイ（イ）㋑) (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	（知・技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。 (思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の布小物製作 ・ラントンマット ・キーケース ・吊り下げティッシュケース	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。

2学期	84	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋒) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高１段階Ａイ(イ)㋓) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	販売品の布小物製作 ・ポケットティッシュケース ・ポーチ（大） ・ポーチ（小） ・カードケース	・使用する道具や材料の扱い方を把握し、安全に気をつけながら販売品製作に取り組む。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技）情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作することができる。（高２段階Ｂア） (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現することができる。（高１段階Ｂイ） (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知・技）情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。 (思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	商品ラベルやポスター作成 ・ポスターPOP作成 ・販売用ラベルデザインの作成 ・販売用ポスター作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを考慮しながらPOPや販売促進チラシを作成･発表し活用する。
3学期	54	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けることができる。（高２段階Aイ(ア)㋐) (思判表力)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高２段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	学習発表会（販売学習）関連 ・事前学習 ・実践 ・事後学習 ・校外学習	・学習発表会に向けた準備、実践、振り返り、報告会等を行う。 ・効果的な陳列や表示、接客方法や金銭のやりとりについて考えて実践する。 ・販売学習を通して報酬について知ることができる。 ・実際に多くの人が働く場所を見学する。 ・休日や余暇の過ごし方や買い物の方法について学習する。
		(知及技）勤労の意義について理解を深めることができる。（高2段階Ａア（ア）） (思判表力)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高2段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ））	(知・技）勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。	「西崎1丁目集会所にて販売会」 ・事前学習 ・実践 ・事後学習	・地域での販売会に向けた準備、実践、振り返り、報告会等を行う。 ・効果的な陳列や表示、接客方法や金銭のやりとりについて考えて実践する。 ・販売学習を通して報酬について知ることができる。
		（知及技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。（高２段階Aイ（ア）㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えることができる。（高２段階Aイ（イ）㋑) (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	（知・技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。 (思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	自己作品の製作 ・希望する布小物作品の製作	・これまで習得した技術を活かし、自己作品の制作に主体的に取り組み、完成させる。 ・材料の準備、製作、片付けまでの一連の作業をに見通しを持って取り組む。 ・トイレや水分補給、好きなことをしてリフレッシュするなどして休憩時間を過ごす。
		(知及技）勤労の意義について理解を深めることができる。（高２段階Aア(ア)) (思判表力)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高２段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知・技）勤労の意義を理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	年間のまとめ ・評価と課題	・1年間の振り返りを行い、反省することで自分の良い点と課題に気付く。 ・情報機器の扱い方を学び、反省の発表を情報機器を用いて行う。
留意点 引継ぎ等		・地域の集会所にて販売会を行う（年１回）			

令和６年度　高等学部１年（Ⅱ課程　A）職業科（農園班）年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6 /210	６名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	3	(知及技) 勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・授業の目標や活動内容について知り、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について知る。
	3	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な 知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐） （学･人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●労働者としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について学び、知る。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基 礎的な態度やマナーについて知る。 ・農業室や温室の使用法について知る。
	6	(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高１段階Ａイ(ア)㋓) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。 (高１段階Ａイ(イ)㋒) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●農機具の特性と扱い方 ・農機具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・農機具の種類や名称について知る。 ・農機具の正しく安全な使用方法について知る。 ・農機具の効率的な利用方法について知る。 ・農機具の特性や危険性について知る。 ・実習内容に適した農機具を選び、安全に配慮しながら使用する。
	60	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ (ア)㋒) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術 について考えることができる。(高１段階Ａイ (イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー 等) ・草花(マリーゴールド、ベゴニア 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類と栽培方法を知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・肥料の種類や効果について知る。 ・施肥の時期や方法を知り、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。

2学期	6	(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器につい て、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高１段階Ｂア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高１段階Ｂイ) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。(思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●iPadによる学習 ・草花や野菜の名称や栽培方法についての検索 ・栽培記録の保存と活用 ・計算	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・iPadを活用し、草花や野菜の名称や栽培方法についての検索 、栽培記録（静止画）の保存と活用、会計学習をする。
	93	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ (ア)㋐) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余 暇の過ごし方について考えることができる。 （高１段階Ａイ(イ)㋓） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類や栽培方法、肥料の種類や効果について知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・施肥の時期や方法を知り、実践する。 ・基本的な健康管理のしかたや余暇の有意義な過ごし方について知る。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
	9	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な 知識及び技能を身に付けることができる。（高１段階Aイ(ア)㋐） (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●地域との関わり ・地域とのボランティア活動 （草花の植え付け、交流等）	・草花の植え付けや運搬方法などについて知り、実践する。 ・草花の植え付け等を通して、地域の人とコミュニケーションを意識しながら学習を行う。
3学期	27	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ (ア)㋐) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術 について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物 ●学習発表会、及び学習発表会に向けた準備、振り返り等	・植物の種類と栽培方法を知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・肥料の種類や効果について学ぶ。 ・収穫の時期や目安を知り、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
	3	(知及技）勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●年間のまとめ ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等学部２年（Ⅱ課程　A）職業科（農園班）年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6 /210	4名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高１段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高１段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	3	(知及技) 勤労の意義を理解することができる。 （高１段階Aア(ア)） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・授業の目標や活動内容について知り、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について知る。
	3	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な 知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐） （学･人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)）	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●労働者としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について学び、知る。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて知る。 ・農業室や温室の使用法について知る。
	6	(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高１段階Ａイ(ア)㋑) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。 (高１段階Ａイ(イ)㋐) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●農機具の特性と扱い方 ・農機具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・農機具の種類や名称について知る。 ・農機具の正しく安全な使用方法について知る。 ・農機具の効率的な利用方法について知る。 ・農機具の特性や危険性について知る。 ・実習内容に適した農機具を選び、安全に配慮しながら使用する。
	60	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋐) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術 について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー 等) ・草花(マリーゴールド、ベゴニア 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類と栽培方法を知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・肥料の種類や効果について知る。 ・施肥の時期や方法を知り、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
2学期	6	(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器につい て、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高１段階Ｂア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。 (高１段階Ｂイ) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。 (思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●iPadによる学習 ・草花や野菜の名称や栽培方法についての検索 ・栽培記録の保存と活用 ・計算	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・iPadを活用し、草花や野菜の名称や栽培方法についての検索 、栽培記録（静止画）の保存と活用、会計学習をする。
	93	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋐) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。 （高１段階Ａイ(イ)㋑） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類や栽培方法、肥料の種類や効果について知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・施肥の時期や方法を知り、実践する。 ・基本的な健康管理のしかたや余暇の有意義な過ごし方について知る。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
	9	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な 知識及び技能を身に付けることができる。（高１段階Aイ(ア)㋐) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●地域との関わり ・地域とのボランティア活動 （草花の植え付け、交流等）	・草花の植え付けや運搬方法などについて知り、実践する。 ・草花の植え付け等を通して、地域の人とコミュニケーションを意識しながら学習を行う。

3 学 期	27	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ (ア)㋐) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術 について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 (高１段階Ａア(ウ))	知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物 ●学習発表会、及び学習発表会に向けた準備、振り返り等	・植物の種類と栽培方法を知る。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・肥料の種類や効果について学ぶ。 ・収穫の時期や目安を知り、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
	3	(知及技) 勤労の意義を理解することができる。 （高１段階Aア(ア)） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者と の協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)） (学･人)作業や実習等に達成感を得て、計画 性をもって主体的に取り組むことができる。 （高１段階Aア(ウ)）	(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●年間のまとめ ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等学部３年（Ⅱ課程　A）職業科（農園班）年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6 /210	3名		iPad

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高２段階) (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高２段階) (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高２段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	3	(知及技) 勤労の意義について理解を深めることができる。（高２段階Aア(ア)) (思判表力)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。 （高２段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知・技) 勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●オリエンテーション ・授業の目標と活動内容について	・授業の目標や活動内容について理解を深め、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について理解を深める。 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項について理解を深める。
	3	(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な 知識を深め技能を身に付けることができる。(高２段階Aイ(ア)㋐) （思判表力）作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高２段階Ａイ（イ）㋐) （学･人）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め身に付けようとしている。 （思･判･表）作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●労働者としての基礎的な態度やマナー ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について理解を深める。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解を深める。 ・農業室や温室の使用法について理解を深める。
	6	(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。(高２段階Ａイ(ア)㋑) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。(高２段階Ａイ(イ)㋒) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 （主学）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●農機具の特性と扱い方 ・農機具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・農機具の種類や名称について理解を深める。 ・農機具の正しく安全な使用方法について理解を深める。 ・農機具の効率的な利用方法について理解を深める。 ・農機具の特性や危険性について理解を深める。 ・実習内容に適した農機具を選び、安全に配慮しながら効率的に使用する。
	60	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。 (高２段階Ａイ (ア)㋐) (思判表力)生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えることができる。(高２段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー 等) ・草花(マリーゴールド、ベゴニア 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類と栽培方法について理解を深める。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・肥料の種類や効果について理解を深める。 ・施肥の時期や方法について理解を深め、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深め、実践する。
	6	(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器につい て、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作することができる。(高Ⅱ段階Ｂア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現することができる。(高Ⅱ段階Ｂイ) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。 (思･判･表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●iPadによる学習 ・草花や野菜の名称や栽培方法についての検索 ・栽培記録の保存と活用 ・計算	・情報セキュリティ及び情報モラルについて理解を深める。 ・情報機器の特性や機能について理解を深め、操作する。 ・iPadを活用し、草花や野菜の名称や栽培方法についての検索、栽培記録（静止画）の保存と活用、会計学習について理解を深める。

2学期	93	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。(高２段階Ａイ(ア)㋐) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余 暇の過ごし方の工夫について考えることができる。（高２段階Ａイ(イ)㋑） (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物	・植物の種類や栽培方法、肥料の種類や効果について理解を深める。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・施肥の時期や方法について理解を深め、実践する。 ・基本的な健康管理のしかたや余暇の有意義な過ごし方について理解を深める。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深め、実践する。
	9	(知及技)職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けることができる。（高２段階Aイ(ア)㋒） (思判表力)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高２段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けようとしている。 (思･判･表))目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●地域との関わり ・地域とのボランティア活動 （草花の植え付け、交流等） ・地域での販売活動 （販売会に向けた接客技術について。商品のPRポイントのまとめ、発表、反省。物流における、価格と利益、その他について。）	・草花の植え付けや運搬方法などについて理解を深め、実践する。 ・草花の植え付け等を通して、地域の人とのコミュニケーションについて理解を深めながら実践する。 ・地域の公民館等での販売会に参加し、接客技術への理解を深め、実践する。 ・商品の理解を深め、調理の仕方等を説明する。 ・生産から消費までの物流について理解を深め、自分の今後の職業生活をイメージし発表する。
3学期	27	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。(高２段階Ａイ(ア)㋐) (思判表力)生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えることができる。(高２段階Ａイ(イ)㋑) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高２段階Ａア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●季節の野菜・草花の栽培 ・野菜(キャベツ、ニンジン、ジャガイモ、ミニトマト、ブロッコリー、カリフラワー 等) ・草花(ベゴニア、ナデシコ、ガザニア、パンジー、ビオラ、マリーゴルド 等) ・観葉植物 ・多肉植物 ●学習発表会、及び学習発表会に向けた準備、振り返り等	・植物の種類と栽培方法について理解を深める。。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・肥料の種類や効果について理解を深める。。 ・収穫の時期や目安について理解を深め、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深め、実践する。
	3	(知及技）勤労の意義について理解を深めることができる。（高２段階Aア(ア)) (思判表力)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高２段階Aア(イ)) (学･人)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ))	(知・技）勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標をもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	●年間のまとめ ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
留意点 引継ぎ等		・「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。 ・生徒たちの実践力の向上に向け、地域の集会所・公民館で販売会を行う。時期はお互いの予定を調整し、第1回は6か7月。第2回は10月下旬か11月。第3回は2月頃実施で調整。			

令和6年度 高等部1年（Ⅱ課程 B） 職業科(農業班) 年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	3名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに，将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。（高１段） (思判表力)将来の職業生活を見据え，必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践を評価し，表現する力を養う。(高１段) (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて，生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高１段）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 勤労の意義を理解することができる。（高１段階Aア(ア)) (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高１段階Aア(イ)) (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ)	(知・技) 勤労の意義を理解しようとしている。 (思･判･表) 意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	オリエンテーション（4月） ・授業の目標と活動内容について ・職業の心得	・授業の目標や活動内容について知り、学習の見通しを持つ。 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を学び、知る。
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐) （学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	職業人としての基礎的な態度やマナー（４月～５月） ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて知る。 ・農業室や温室の使用法について知る。
		(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高１段階Ａイ(ア)㋐) (思判表力) 生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高１段階Ａイ(イ)㋑) (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思･判･表) 生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(５月～７月) ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー 等) ・草花(マリーゴールド 等)	・植物の種類と栽培方法について知る。 ・播種、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・施肥の方法や効果について知り、実践する。 ・除草の方法を確認し、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について知り、実践する。
2学期	42	(知及技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高１段階Ａイ(ア)㋓) (思判表力) 生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。（高１段階Aイ（イ）㋑) (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	（知・技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思判表力) 生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(９月～12月) ・野菜(ジャガイモ、タマネギ、ブロッコリー 等) ・草花(ベゴニア、パンジー 等) ・観葉植物	・植物の種類と栽培方法について知る。 ・播種、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・施肥の方法や効果について知り、実践する。 ・除草の方法を確認し、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について知り、実践する。
		(知及技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高１段階Ｂア) (思判表力) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高１段階Ｂイ) (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。 (思･判･表) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	POPおよびラベル作成（11月～12月） ・栽培品目のPOP作成 ・販売促進ポスターの作成 ・値札貼りの練習	・情報セキュリティ及び情報モラルについて知る。 ・情報機器の特性や機能を知り、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品の写真を撮影しPOPや商品ラベル、販売促進ポスターを作成･発表する。

3 学 期	26	（知及技） 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業することができる。（高１段階Ａイ（ア）㋔） (思判表力) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）㋐） (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技) 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業しようとしている。 (思･判･表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(１月～３月) ・野菜(ジャガイモ、タマネギ､ブロッコリー 等) ・草花(ベゴニア、マリーゴールド 等) ・観葉植物	・植物の種類と栽培方法を知る。 ・播種、定植、収穫等の手順について知り、実践する。 ・施肥の方法や効果について知り､実践する。 ・収穫の時期や目安を知り、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を知り、実践する。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解できる。（高１段階Aイ（ア）イ） (思判表力) 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高１段階Ａイ（イ）エ） (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高１段階Ａア(ウ))	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解しようとしている。 (思･判･表) 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学) 作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	「学習発表会に向けて」(1月) ・健康管理 ・販売物の確認と準備 ・接客の基本とマナー ・会計学習、販売会実践 ・流通と消費について	・「販売会への取組」を目標とした、健康管理について知る。 ・生産物の確認と収穫、調整、袋詰めの方法を知り、実践する。 ・お客様に対する礼儀や挨拶を学び、実践する。 ・お金の取扱方法について知る。 ・スーパーでの売り場の配置や生産物の値段を知る。 ・余暇の過ごし方や給与の使い方について考え、実践する。
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Ｃア） (思判表力) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Ｃイ） (学･人) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思･判･表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学) 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	年間のまとめ(3月) ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
通 年		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高１段階Aイ(ア)㋐) （思判表力） 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Ａイ（イ）㋐） （学･人） 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高１段階Aア(ウ))	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思･判･表） 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学） 作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	環境整備（4月～３月） ・教室等清掃（テーブル拭き、机運び、ほうき、ダスターモップ等） ・校内美化、装飾　等	・教室やﾜｰｸｽﾍﾟｰｽの清掃の方法を確認し、主体的に取り組む。 ・ゴミ等の分別のしかたについて確認し、道具を正しく安全に扱いながら学校内外の美化活動を行う。
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。			

令和6年度 高等部3年（Ⅱ課程B ） 職業科(農業班) 年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	2名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高２段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高２段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	37	(知及技) 勤労の意義について理解を深めることができる。（高2段階Ａア（ア）） (思判表力) 目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高2段階Ａア（イ）） (学･人) 作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表) 目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学) 作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価。	オリエンテーション（4月） ・授業の目標と活動内容について ・職業の心得	・授業の目標や活動内容について理解を深め、学習の見通しを持つ。 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項について理解を深める。
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けることができる。(高２段階Aイ(ア)㋐) （思判表力） 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高２段階Ａイ（イ）㋐) （学･人） 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けようとしている。 （思･判･表） 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学） 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	職業人としての基礎的な態度やマナー（４月～５月） ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について理解を深める。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解を深める。 ・農業室や温室の使用法について理解を深める。
		（知及技） 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めることができる。（高２段階Aイ（ア）㋐) (思判表力) 生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えることができる。（高２段階Aイ（イ）㋑) (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	（知・技） 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めようとしている。 (思・判・表) 生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(５月～７月) ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー等) ・草花(マリーゴールド 等)	植物の種類と栽培方法について理解を深める。 ・播種、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・施肥の方法や効果について理解を深める。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深め、実践する。
		（知及技） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。（高２段階Aイ（ア）㋓) (思判表力) 生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えることができる。（高２段階Aイ（イ）㋑) (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	（知・技） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 (思・判・表) 生産や生育活動等に関わる技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(９月～12月) ・野菜(ジャガイモ、タマネギ、ブロッコリー 等) ・草花(ベゴニア、パンジー 等) ・観葉植物	・植物の種類や栽培方法について理解を深める。 ・播種、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・施肥の方法や効果について理解を深め、実践する。 ・除草の方法について理解を深め、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深め、実践する。

2学期	42	(知及技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作することができる。（高２段階Ｂア） (思判表力) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現することができる。（高１段階Ｂイ） (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知・技) 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。 (思･判･表) 情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	POPおよびラベル作成（11月～12月） ・栽培品目のPOP作成 ・販売促進ポスターの作成 ・値札貼りの練習	・情報セキュリティ及び情報モラルについて理解を深める。 ・情報機器の特性や機能について理解を深め、目的に応じて操作する。 ・ICT機器を活用し、商品の写真を撮影しPOPや商品ラベル、販売促進ポスターを作成･発表し活用する。
3学期	26	（知及技) 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟することができる。（高２段階Aイ（ア）㋔) (思判表力) 作業上の安全や衛生の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高２段階Aイ（イ）㋒) (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知・技) 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟しようとしている。 (思･判･表) 作業上の安全や衛生の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	季節の野菜・草花の栽培(１月～３月) ・野菜(ジャガイモ、タマネギ､ブロッコリー 等) ・草花(ベゴニア、マリーゴールド等) ・観葉植物	・植物の種類と栽培方法について理解を深める。 ・播種、定植、収穫等の手順について理解を深め、実践する。 ・施肥の方法や効果について理解を深め､実践する。 ・収穫の時期や目安について理解を深め、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度について理解を深める。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めること（高２段階Aイ（ア）㋑) (思判表力) 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。（高２段階Aイ（イ）㋓) (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知及技) 職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めようとしている。 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えようとしている。 (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	「学習発表会に向けて」(1月) ・健康管理 ・販売物の確認と準備 ・接客の基本とマナー ・会計学習、販売会実践 ・流通と消費について	・「販売会への取組」を目標とした、健康管理について理解を深める。 ・生産物の確認と収穫、調整、袋詰めの方法について理解を深め、実践する。 ・お客様に対する礼儀や挨拶について理解を深め、実践する。 ・お金の取扱方法について理解を深める。 ・スーパーでの売り場の配置や生産物の値段について理解を深める。 ・余暇の過ごし方や給与の使い方について理解を深め、実践する。
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めることができる。（高２段階Ｃア) (思判表力) 産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現できる。（高２段階Ｃイ) (学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めようとしている。 (思・判・表) 産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現しようとしている。 (主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	年間のまとめ(3月) ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
通年		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けることができる。(高２段階Aイ(ア)㋐) （思判表力) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高２段階Aイ（イ）㋐) （学･人) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高２段階Aア(ウ)）	(知･技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め、技能を身に付けようとしている。 （思･判･表) 作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学) 作業や実習を通して貢献する喜びを体得し、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価する。	環境整備（4月～2月） ・教室等清掃 （テーブル拭き、机運び、ほうき、ダスターモップ等) ・校内美化、装飾等	・教室やﾜｰｸｽﾍﾟｰｽの清掃の方法について理解を深め主体的に取り組む。 ・ゴミ等の分別のしかたについて理解を深め、道具を正しく安全に扱いながら学校内外の美化活動を行う。
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。			

令和6年度　高等部　３年（Ⅱ課程A）　職業科（トータル班）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6/210	高３年　６名		なし

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）職業に関する事項について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高２段階） （思判表力）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高２段階） （学・人）よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	72	（知及技） 勤労の意義について理解を深めることができる。(高2段階Aア(ア)) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けることができる。(高2段階Aイ(ア㋐)) （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現することができる。(高2段階Aア(イ)) 作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現することができる。(高2段階Aイ(イ㋐)) （学・人） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高2段階Aア(ウ))	（知・技） 勤労の意義について理解を深めようとしている。 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けようとしている。 （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現しようとしている。 作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現しようとしている。 （主学） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	・職業の心得 ・就労に向けて ・就労の基礎、基本 ・用具について知る ・清掃の基本 ・洗車の基本 ・職場見学 ・販売学習 ・自己評価	・職業の心得の確認（８つ） ・就労に向けて、自己評価、興味関心、知識を確認する。 ・就労に向けて、挨拶や返事、身なりなどの基礎、基本を学ぶ。 （含接遇） ・用具の名称や基礎的な使い方を学ぶ。 ・清掃の基本について学ぶ。 ・洗車の基本について学ぶ。 ・職場見学をする。 ・販売学習に向けて準備、販売、反省に取り組む。 ・自己評価を行う。
2 学 期	84	（知及技） 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効果的に扱うことができる。(高2段階Aイ(ア㋑)) 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに，表現，記録，計算，通信等に係るコンピュータ等の情報機器について，その特性や機能を理解し，目的に応じて適切に操作することができる。(高2段階Bア) （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現することができる。(高2段階Aア(イ)) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ることができる。(高2段階Aイ(イ㋒)) （学・人） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高2段階Aア(ウ))	（知・技） 勤労の意義について理解を深めようとしている。 情報セキュリティ及び情報モラルについて理解するとともに，表現，記録，計算，通信等に係るコンピュータ等の情報機器について，その特性や機能を理解し，目的に応じて適切に操作しようとしている。 （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現しようとしている。 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善しようとしている。 （主学） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	・接遇学習 ・就労の基礎、基本 ・清掃の基本、応用 ・洗車の基本、応用 ・職場見学 ・販売学習 ・自己評価	・接遇学習（SSTなど） ・就労に向けて、挨拶や返事、身なりなどの基礎、基本を学ぶ。 （含接遇） ・用具の名称や基礎的な使い方を学ぶ。 ・清掃の基本について学ぶ。 ・洗車の基本について学ぶ。 ・職場見学をする。 ・販売学習に向けて準備、販売、反省に取り組む。 ・自己評価を行う。
3 学 期	54	（知及技） 勤労の意義について理解を深めることができる。(高2段階Aア(ア)) （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現することができる。(高2段階Aア(イ)) 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。(高2段階Aイ(イ㋑)) （学・人） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高2段階Aア(ウ))	（知・技） 勤労の意義について理解を深めようとしている。 （思判表力） 目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現しようとしている。 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫しようとしている。 （主学） 作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組もうとしている。	・学習発表会 ・事前学習 ・実践 ・事後学習 ・校外学習 ・就労に向けて ・清掃の基本、応用 ・洗車の基本、応用 ・一年の自己評価	・学習発表会に取り組む。 ・学習発表会に向けた準備、実践、振り返り、報告会など。 ・POP制作に取り組む。 ・販売学習で、接客や金銭の扱いについて学ぶ。 ・休日や余暇の過ごし方や買い物の方法について学ぶ。 ・卒業後の就労に向けて自己評価を行い、振り返る。

留意点 引継ぎ等	【適宜取り組む実践活動内容例】 ①幼稚部との交流学習 ②行事しおり等印刷・丁合・製本・納品 ③校内の清掃や消毒活動 ④古新聞、段ボール等の梱包、仕分け ⑤喫茶サービス ⑥校外での美化活動 ⑦その他（地域の集会所にて販売会）※年３回予定

令和　6年度　高等部　1年（Ⅱ課程A）　職業科（木工）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	1年7名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。（高1段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 勤労の意義について理解することができる。（高１段階Ａア（ア）） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高１段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	・オリエンテーション ・授業の目標や活動内容について ・職業の心得 ・鍋敷きの製作 ・基礎的な工具の扱い方	・製作する木工製品の見本を見て製作工程を学ぶ。 ・年間と授業への見通しが持てる。 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を学ぶ。 ・鍋敷き製作を通して、サンダーなど工具の正しい扱い方を学ぶ。 ・鍋敷きにカラープリンターで印刷する技術を学ぶ。
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけることができる。（高１段階Ａイ（ア）ア） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Ａイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ））	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・働く上で必要なスキル ・身だしなみ・挨拶・言葉使い ・必要に応じた報告、連絡、相談 ・木工室の約束 ・キャンプテーブルの製作 ・折りたたみイスの製作 ・時計飾りの製作 ・基礎的な木工機械の扱い方 ・塗装の役割	・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化をつける。 ・安全な作業に対する身だしなみについて学ぶ。 ・木工室内でのルールの確認と実践をする。 ・作業を安全、衛生的に行うための工程を学ぶ。 ・ボール盤、パネルソーなどを扱う正しい方法を学ぶ。 ・ワックスがけなど木材を保護する塗装方法について学ぶ。
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Ｃア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Ｃイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ））	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むもうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・西崎地区にて販売会 ・販売会に向けた宣伝活動と製品作り	・製品を丁寧に扱うこと。 ・出品する製品の拭き取りと、値札書き張りなどの納品の準備をする。 ・完成製品の保管、整理整頓と半製品の最終仕上げをする。 ・販売会に必要な接客スキルについて学ぶ。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Ａイ（ア）イ） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Ａイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ））	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・スパイスBOX、鉢植えの製作 ・ものづくりとSDGｓ ・働く意義について ・仕事をする上で必要なスキル ・1学期のまとめ	・他の班等とコラボしてできる製品について考える。 ・端材を取りためておき、材料を無駄にしないことを学ぶ。 ・端材を使った製品について考える。 ・材料の長さと、部品の長さを考えて、正確に材料取りをする。 ・聴くスキル、話すスキル（SST）について学ぶ。 ・自宅での準備や起床、就寝時間など働くうえで健康的に過ごすための方法について学ぶ。 ・写真や動画を使い、スライドを作成して1学期を振り返る。

2学期	28	(知及技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）エ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・折りたたみデスクの製作 ・材料の下準備（かんながけ、パネルソー） ・材料の加工について	・製品と用途と機能について考え、適切な設計について学ぶ。 ・パネルソーなどの安全な扱い方、片付け方を学ぶ。 ・加工した材料のチェック方法、報告の仕方について学ぶ。 ・ルーターなど加工するための機械の機能を学ぶ。
		(知及技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表）産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むもうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・西崎地区にて販売会 ・販売会に向けた宣伝活動 ・納期に向けて、材料加工 ・多肉飾り時計の製作	・第２回地域連携に向けた取組準備。 ・納期に向けた、達成個数と材料個数のマッチング（数学的思考）。 ・販売会に必要な接客スキルについて学ぶ。 ・販売会でのお客様の声やアンケートの結果を見て、反省点について話し合いを行い、意見をまとめる。 ・他班とのコラボ製品を通して、それぞれの班が得意を活かして製品を作る。
		(知及技）職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・キッチンワゴンの製作 ・木工機械の応用的な扱い方 ・応用的な塗装方法 ・受注製作	・工具や機械を必要に応じて判断して扱うことを学ぶ。 ・スプレーガンを使ったニス塗装、オイルステイン塗装、ダメージング塗装などを学ぶ。 ・顧客ニーズの調査方法について学ぶ。 ・受注から製作までをプロジェクトとして取り組む。 ・納期を守り、品質が保証できるよう作業の効率を上げる方法を学ぶ。
		(知及技）情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱うことができる。（高1段階Bア） (思判表力)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高1段階Bイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱おうとしている。 (思・判・表）情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・工房へ訪問（ワークショップ） ・仕事をする上で必要な知識や制度 ・2学期のまとめ	・身近な職人さんを訪問し、ワークショップを通して、ものづくりに必要な技能や社会的スキルについて学ぶ。 ・沖縄の伝統工芸に触れ、その魅力について学ぶ。 ・一般事業所の労働条件について学ぶ。 ・写真や動画を使い、スライドを作成して1学期を振り返る。
3学期	18	(知及技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業をすることができる。（高1段階Aイ（ア）オ） (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高1段階A（イ）エ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業を行おうとしている。 (思・判・表）職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子や、自己選択できるかで評価	・学習発表会に向けた取り組み ・仕事をする上で必要な知識や制度 ・自由製作	・学習発表会に向けての役割分担を決め、目標を設定する。 ・販売に必要な接客態度や挨拶、会計について学ぶ。 ・仕事と報酬ににについて学び、計画的なお金の使い方や生活にかかる費用について学ぶ。 ・これまでに製作した製品や新たに考案する製品をスケッチまたは設計する。 ・設計した製品の製作工程を考え、計画を立てる。 ・自由制作の製品の品評会を行い、自己の製作工程を振り返り、成果と課題についてまとめ、発表する。
		(知及技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解することができる。（高1段階Aイ（ア）ウ） (思判表力)生産や生育活動などに関する技術について考えることができる。（高1段階Aイ（イ）イ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解しようとしている。 (思・判・表）生産や生育活動などに関する技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子で評価	・新製品の考案 ・１年間頑張った成果の報告	・来年度に向けた新製品のアイデアを出して、設計又はスケッチをする。 ・日頃の頑張りを教師のiPadで撮影し、そのiPadから生徒自身で主体的に画像や動画を選択し、スライドを作成する。 ・頑張った成果をスライドまたは画用紙に掲示物を製作し、発表する。 ・他の人の発表も聞き、来年度の抱負をまとめ、発表する。 ・自分のこれからの学校生活や家庭生活に活かす。
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」「職業生活を営む上で必要なスキル」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行い、学校生活のみならず、家庭生活にも生かせるよう長期的な視点を持って指導にあたる。 沖縄の伝統工芸やものつくりの魅力に触れ、その良さや持続可能な社会について考える機会を持ち、社会の一員としての自覚を養う。 生徒たちの実践力の向上に向け、年に3回、地域の集会所・公民館など、地域の方が普段利用する場所、集う場所で販売会を行う。時期はお互いの都合を調整し、第1回は6か7月。第2回は10月下旬か11月。			

令和　6年度　高等部　2年（Ⅱ課程A）　職業科（木工）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	2年4名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。（高1段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 勤労の意義について理解することができる。（高１段階Ａア（ア）） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高１段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ）） (知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけることができる。（高１段階Ａイ（ア）ア） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Ａイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ）） (知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Ｃア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Ｃイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ）） (知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Ａイ（ア）イ） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Ａイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Ａア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価 (知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価 (知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むもうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価 (知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・オリエンテーション ・授業の目標や活動内容について ・職業の心得 ・鍋敷きの製作 ・基礎的な工具の扱い方 ・働く上で必要なスキル ・身だしなみ・挨拶・言葉使い ・必要に応じた報告、連絡、相談 ・木工室の約束 ・キャンプテーブルの製作 ・折りたたみイスの製作 ・時計飾りの製作 ・基礎的な木工機械の扱い方 ・塗装の役割 ・西崎地区にて販売会 ・販売会に向けた宣伝活動と製品作り ・スパイスBOX、鉢植えの製作 ・ものつくりとSDGｓ ・働く意義について ・仕事をする上で必要なスキル ・1学期のまとめ	・製作する木工製品の見本を見て製作工程を学ぶ。 ・年間と授業への見通しが持てる。 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を学ぶ。 ・鍋敷き製作を通して、サンダーなど工具の正しい扱い方を学ぶ。 ・鍋敷きにカラープリンターで印刷する技術を学ぶ。 ・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化をつける。 ・安全な作業に対する身だしなみについて学ぶ。 ・木工室内でのルールの確認と実践をする。 ・作業を安全、衛生的に行うための工程を学ぶ。 ・ボール盤、パネルソーなどを扱う正しい方法を学ぶ。 ・ワックスがけなど木材を保護する塗装方法について学ぶ。 ・製品を丁寧に扱うこと。 ・出品する製品の拭き取りと、値札書き張りなどの納品の準備をする。 ・完成製品の保管、整理整頓と半製品の最終仕上げをする。 ・世客 ・他の班等とコラボしてできる製品について考える。 ・端材を撮りためておき、材料を無駄にしないことを学ぶ。 ・端材を使った製品について考える。 ・材料の長さと、部品の長さを考えて、正確に材料取りをする。 ・聴くスキル、話すスキル（SST）について学ぶ。 ・自宅での準備や起床、就寝時間など働くうえで健康的に過ごすための方法について学ぶ。 ・写真や動画を使い、スライドを作成して1学期を振り返る。

2学期	28	(知及技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）エ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） (知及技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） (知及技）職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） (知及技）情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱うことができる。（高1段階Bア） (思判表力)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高1段階Bイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価 (知・技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表）産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価 (知・技）職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価 (知・技）情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱おうとしている。 (思・判・表）情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子で評価	・折りたたみデスクの製作 ・材料の下準備（かんながけ、パネルソー） ・材料の加工について ・西崎地区にて販売会 ・販売会に向けた宣伝活動 ・納期に向けて、材料加工 ・多肉飾り時計の製作 ・キッチンワゴンの製作 ・木工機械の応用的な扱い方 ・応用的な塗装方法 ・受注製作 ・工房へ訪問（ワークショップ） ・仕事をする上で必要な知識や制度	・製品と用途と機能について考え、適切な設計について学ぶ。 ・パネルソーなどの安全な扱い方、片付け方を学ぶ。 ・加工した材料のチェック方法、報告の仕方について学ぶ。 ・ルーターなど加工するための機械の機能を学ぶ。 ・第２回地域連携に向けた取組準備。 ・納期に向けた、達成個数と材料個数のマッチング（数学的思考）。 ・販売会に必要な接客スキルについて学ぶ。 ・販売会でのお客様の声やアンケートの結果を見て、反省点について話し合いを行い、意見をまとめる。 ・他班とのコラボ製品を通して、それぞれの班が得意を活かして製品を作る。 ・工具や機械を必要に応じて判断して扱うことを学ぶ。 ・スプレーガンを使ったニス塗装、オイルステイン塗装、ダメージング塗装などを学ぶ。 ・顧客ニーズの調査方法について学ぶ。 ・受注から製作までをプロジェクトとして取り組む。 ・納期を守り、品質が保証できるよう作業の効率を上げる方法を学ぶ。 ・身近な職人さんを訪問し、ワークショップを通して、ものつくりに必要な技能や社会的スキルについて学ぶ。 ・沖縄の伝統工芸に触れ、その魅力について学ぶ。 ・一般事業所の労働条件について学ぶ。
3学期	18	(知及技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業をすることができる。（高1段階Aイ（ア）オ） (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高1段階A（イ）エ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） (知及技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解することができる。（高1段階Aイ（ア）ウ） (思判表力)生産や生育活動などに関する技術について考えることができる。（高1段階Aイ（イ）イ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業を行おうとしている。 (思・判・表）職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子や、自己選択できるかで評価 (知・技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解しようとしている。 (思・判・表）生産や生育活動などに関する技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高1段階Aア（ウ）） 【評価資料】活動内容の様子で評価	・学習発表会に向けた取り組み ・仕事をする上で必要な知識や制度 ・自由製作 ・卒業後の進路について ・１年間頑張った成果の報告	・学習発表会に向けての役割分担を決め、目標を設定する。 ・販売に必要な接客態度や挨拶、会計について学ぶ。 ・仕事と報酬ににについて学び、計画的なお金の使い方や生活にかかる費用について学ぶ。 ・これまでに製作した製品や新たに考案する製品をスケッチまたは設計する。 ・設計した製品の製作工程を考え、計画を立てる。 ・自由制作の製品の品評会を行い、自己の製作工程を振り返り、成果と課題についてまとめ、発表する。 ・来年度から最終学年となるため、卒業後の職業生活について考える。 ・日頃の頑張りを教師のiPadで撮影し、そのiPadから生徒自身で主体的に画像や動画を選択し、スライドを作成する。 ・頑張った成果をスライドまたは画用紙に掲示物を製作し、発表する。 ・他の人の発表も聞き、来年度の抱負をまとめ、発表する。 ・自分のこれからの学校生活や家庭生活に活かす。
留意点 引継ぎ等	「勤労の意義」「職業生活を営む上で必要なスキル」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行い、学校生活のみならず、家庭生活にも生かせるよう長期的な視点を持って指導にあたる。 沖縄の伝統工芸やものつくりの魅力に触れ、その良さや持続可能な社会について考える機会を持ち、社会の一員としての自覚を養う。 最終学年に向けた意識つくりを行い、卒業後の職業生活に見通しを持てるよう授業を充実させる。 生徒たちの実践力の向上に向け、年に3回、地域の集会所・公民館など、地域の方が普段利用する場所、集う場所で販売会を行う。時期はお互いの都合を調整し、第1回は6か7月。第2回は10月下旬か11月。				

令和６年度　高等部３年（Ⅱ課程Ａ）　職業科（木工班）　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
6/210	4名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高2段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を養う。（高2段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。（高2段階）				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	(知及技) 勤労の意義について理解を深めることができる。（高2段階Ａア（ア）） (思判表力)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高2段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ）） (知及技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信、等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作することができる。（高2段階Ｂア） (思判表力)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現できる。（高2段階Ｂイ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ）） (知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけることができる。（高2段階Ａイ（ア）ァ） (思判表力) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高2段階Ａイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ）） (知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めることができる。（高2段階Ｃア） (思判表力)産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現できる。（高2段階Ｃイ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ）） (知及技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱うことができる。（高2段階Ａイ（ア）エ） (思判表力)作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高2段階Ａイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高2段階Ａア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価 (知・技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて理解するとともに、表現、記録、計算、通信、等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を理解し、目的に応じて適切に操作しようとしている。 (思･判･表)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことについて適切に表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価 (知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身につけようとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価 (知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めようとしている。 (思･判･表)産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価 (知・技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め、作業課題に応じて効果的に扱おうとしている。 (思･判･表)作業や実習において、自ら適切な役割を見いだすとともに、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	・オリエンテーション（4月） ・授業の目標や活動内容について ・職業の心得 ・環境問題とＳＤＧｓ ・身だしなみ・挨拶・言葉使い ・報告、連絡、相談 「ＢＯＸ」作成 ・正しい計測器具を使った、材料の寸法計測 ・iPadの写真機能を使った計測結果の記録まとめ ・Teamsの活用方法 ・杉の5分板とベニヤ板を使った無駄の少ない材料取り 「手工具や電動工具、木工機械などの安全な使用法について」 ・磨く工具と電動工具 ・穴を開ける木工機械 ・組み立てるための工具と電動機械 「西崎1丁目集会所にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動 ・作品の特徴やＰＲポイントのまとめ、発表、反省 ・物流における、価格と利益と仲介手数料金の関係 「手工具や電動工具、木工機械などの安全な使用法について」 ・パネルソー ・自動かんな盤 「キャンプテーブル」「トレイ」等の作成 ・のこぎり挽き ・電動工具ルーターの使用 ・研磨 ・油性塗装 ・刷毛のメンテナンスと油性塗料の処理方法（環境問題を考える）	・製作する木工作品・製作個数・製作工程を説明 ・年間と授業への見通しが持てる説明 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を説明 ・木材という自然素材の有効活用方法の説明と無駄の少ない「材料取り」の実習 ・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化 ・実物の複製に向けた寸法確認（測る長さによって、正しい計測器具の理解と実践） ・制作物の部品数や、部品の種類の確認 ・計測した記録の結果を、iPadで撮影し、Teamsを使って共有する。 ・iPadにて取組内容や反省の入力と発表 ・手工具名や電動工具の名前や用途、メンテナンス、収納場所の確認 ・様々な工程の補助具の使用方法と効率化について ・安全な手工具や電動工具の使用方法と実践 ・協力して取り組むことの意義と協力体制作り ・第1回地域連携に向けた取組準備 ・実際の販売会 ・販売会の反省と今後に向けた改善方法の検討 ・物流における価格の内訳について ・木工機械の安全で正しい使用法と実践 ・役割分担と協力体制の確立 ・複雑な形をした部品を1つ1つ分けて、整理する。 ・けがき線に沿って、木材を切断する。押さえる、切る、支えるの役割分担を考えて活動する。 ・部品個数のチェックと報告 ・油性塗料の扱い方、水と油の関係 ・木目と刷毛を使った塗装の関連性

2学期	84	(知及技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めることができる。（高2段階Ｃア） (思判表力)産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現できる。（高2段階Ｃイ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高2段階Ａア（ウ））	(知・技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めようとしている。 (思･判･表)産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	「西川公民館にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動 ・作品の特徴やＰＲポイントのまとめ、発表、反省 ・7月の反省を活かした、販売活動に向けて ・物流における、価格と利益と仲介手数料金の関係 「制作物の部品加工」 ・電動工具サンダーがけ	・第２回地域連携に向けた取組準備 ・実際の販売会 ・「前回の販売会の反省を活かせたか」の確認 ・物流における価格の内訳（復習）について ・木工機械の安全で正しい使用法と実践 ・役割分担と協力体制の確立と実践 ・材料仕分けと、報告・連絡・相談
		(知及技）職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めることができる。（高2段階Ａイ（ア）イ） (思判表力)生産や生育活動などに係る技術に込められた工夫について考えることができる。（高2段階Ａイ（イ）イ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高2段階Ａア（ウ））	(知・技）職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めようとしている。 (思･判･表)生産や生育活動などに係る技術に込められた工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	「キャンプテーブル」「トレイ」の仕上げ ・スプレーガン塗装 ・電動工具のランダムサンダーを使った、コーティング仕上げ	・設計上複雑に入り組んだ形の構造計算について ・入り組んだ箇所の塗装の手法の１つとして、「スプレーガン塗装」の安全な行い方の実践 ・スプレーガン塗装が行える木工室環境作りと、ガンのメンテナンスについて ・ランダムサンダーをかける前と後の違いを学ぶ。
		(知及技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関わる技術について深めることができる。（高2段階Ａイ（ア）ウ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ることができる。（高2段階Ａイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高2段階Ａア（ウ））	(知・技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関わる技術について深めようとしている。 (思･判･表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、他者との協働により改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	「キャスター付きワゴン」の作成 ・必要な工具・電動工具の選定 ・役割分担の話し合い ・任された活動への責任 ・目標製作個数の確認 ・実践活動 ・報告連絡相談	・今まで学んだ、寸法計測、材料取り、部品加工、組み立て、塗装の手順を考え、活用していく。 ・材料取りに必要な工具・電動工具の安全な活用 ・部品加工に必要な工具・電動工具の安全な活用 ・組立に必要な工具・電動工具の安全な活用 ・塗装に必要な道具の安全な活用 ・安全面に気を付け、仲間同士話し合い、役割分担を決め、活動に取り組む。
3学期	54	(知及技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟することができる。（高2段階Ａイ（ア）オ） (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えることができる。（高2段階Ａイ（イ）エ） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高2段階Ａア（ウ））	(知・技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業し、習熟しようとしている。 (思･判･表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	「学習発表会に向けて」 ・日頃の健康管理 ・制作物の最終仕上げ ・不具合の調整と完成度向上 ・材料数と工程数と値段の関係 ・販売の礼儀、会計学習、販売会実践 ・事後学習	・「販売会への取組」を目標とした、健康管理の実践 ・制作物の全てをチェックし、品質の向上に向けた思考、判断と教師への報告 ・不具合の調整と完成度の向上に向けた活動 ・材料の値段（元値）と工程数（技術料）を考えた、制作物の値段設定に向けて ・お客様に対する礼儀を考え、実践 ・お金の取扱方 ・余暇の過ごし方について立案、調整、給与の使い方
		(知及技）勤労の意義について理解を深めることができる。（高2段階Ａア（ア）） (思判表力)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高2段階Ａア（イ）） (学･人)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 （高2段階Ａア（ウ））	(知・技）勤労の意義について理解を深めようとしている。 (思･判･表)目標を持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などを通して貢献する喜びを体得し、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、iPadによるＴｅａｍｓ内の返信内容で評価	「西崎1丁目集会所にて販売会」 ・作品の個数と売り上げ ・学んだことを使い、皆で販売会作り 「年間のまとめ」 ・成果と課題 ・課題解決策を考える ・社会人として	・販売会に向けて、自らで考え、過去の経験を思い出しながら、準備する。 ・過去の経験を活かした販売会の実施 ・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の望ましい社会生活の実現に向けて、課題改善策を考え、記録と発表をする。 ・社会人になるための「職業の8つの心得」の再確認
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。 生徒たちの実践力の向上に向け、年に3回、地域の集会所・公民館で販売会を行う。時期はお互いの都合を調整し、第1回は6か7月。第2回は10月下旬か11月。第3回は2月頃実施で調整。			

令和　6年度　高等部　1年（Ⅱ課程B）　職業科（木工）　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	1年2名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。（高1段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 勤労の意義について理解することができる。（高１段階Aア（ア）） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高１段階Aア（イ）） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	・オリエンテーション（4月） ・授業の目標や活動内容について ・職業の心得 ・環境問題とＳＤＧｓ 「環境整備」 ・教室の清掃	・製作する木工作品・製作個数・製作工程を説明 ・年間と授業への見通しが持てる説明 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を説明 ・木材という自然素材の有効活用方法の説明と無駄の少ない「材料取り」の実習 ・教室やその周辺の清掃活動
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけることができる。（高１段階Aイ（ア）ア） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Aイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・身だしなみ・挨拶・言葉使い ・木工室の約束 ・報告、連絡、相談 「ＢＯＸ」作成 ・サンダーがけ（150番） 「環境整備」 ・教室の清掃	・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化 ・安全な作業に対する身だしなみについて ・木工室内でのルールの確認と実践 ・補助具の形と材料の形のマッチング ・タイマーを活用したサンダーがけ ・ざらざらとツルツルで、判断しよう。 ・教室やその周辺の清掃活動、清掃用具点検
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むもうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「西崎1丁目集会所にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動と作品作り 「ＢＯＸ」作成 ・サンダーがけ（400番） 「環境整備」 ・教室の清掃	・作品を丁寧に扱うこと。 ・出品する作品の拭き取りと、値札書き張り ・作品の整理と微調整 ・より、ツルツルに仕上げよう。 ・手順に沿って清掃をしよう。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Aイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「ＢＯＸ」作成 ・杉の5分板とベニヤ板を使った無駄の少ない材料取り 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃 ・1学期のまとめ	・材料の長さと、部品の長さを考えて、材料を切断する ・手順に沿って協力して清掃をしよう ・分担区の清掃箇所を理解しよう ・写真や動画で1学期を振り返ろう
2学期	28	(知及技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）エ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「キャンプテーブル」作成 ・パネルソーを使って材料加工 ・ランダムサンダー（150番） 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・パネルソー、ランダムサンダーの安全な使い方、片付け方 ・パネルソーの操作の仕方、ボタンを押す手順を理解する。 ・加工した材料の数を数え、報告する。 ・ランダムサンダーを強く握り、保持する。 ・分担区の清掃箇所へ自ら進んで移動しよう。
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むもうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「西川公民館にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動 ・納期に向けて、材料加工 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・第２回地域連携に向けた取組準備 ・納期に向けた、達成個数と材料個数のマッチング（数学的思考） ・材料の仕分けの仕方（必要個数で陳列） ・それぞれの役割分担を理解し、清掃を行おう。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「キャンプテーブル」作成 ・サンダーがけ（４００番） ・ランダムサンダー（４００番） ・ボール盤による下穴あけ 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・補助具のセッティング、片付け、整理 ・サンダーの主体的な使用 ・ボール盤で穴を開けるときの、正しい材料の押さえ方、操作方法 ・仕上げた数の報告、材料の整理整頓 ・新しい分担区清掃箇所を理解しよう。
		(知及技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱うことができる。（高1段階Bア） (思判表力)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高1段階Bイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱おうとしている。 (思・判・表) 情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「写真の選択や共有方法」 ・iPadに頑張った成果をエアドロップ ・頑張った成果の鑑賞会と報告 「作品の完成に向けて」 ・パネルソー、サンダー、ボール盤の使用 ・材料や作品の整理・管理 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・日頃の頑張りを教師のiPadで撮影し、そのiPadから生徒自身で主体的に画像や動画を選択する。 ・選択した画像を個人のiPadにエアドロップ機能を使い、転送する。 ・頑張った成果を自らの操作で、閲覧する。 ・頑張った様子を皆で共有する。 ・主体的に使用できる機械の使用 ・それぞれの役割分担を理解し、清掃を行おう。

3 学 期	18	(知及技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業をすることができる。（高1段階Aイ（ア）オ） (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高1段階Ａ（イ）エ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業を行おうとしている。 (思・判・表）職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、自己選択できるかで評価	「学習発表会に向けて」 ・日頃の健康管理 ・制作物の最終仕上げ ・販売の礼儀、販売会実践 ・売り上げの確認 ・事後学習 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・「販売会への取組」を目標とした、健康管理に向けて。 ・制作物の全てをチェックし、作品のサンプルと完成品のマッチングを行い、不具合の確認 ・お客様に対する笑顔の確認 ・余暇の過ごし方について、調整、給与の使い方 ・清掃の手順を理解し、協力して活動を進めよう。
		(知及技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解することができる。（高1段階Aイ（ア）ウ） (思判表力)生産や生育活動などに関する技術について考えることができる。（高1段階Aイ（イ）イ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解しようとしている。 (思・判・表）生産や生育活動などに関する技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「年間のまとめ」 ・使用可能な機械を使って ・作品の寸法を測ろう ・成果と課題 ・課題解決策を考える ・社会人として 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・一人で安全に使用できる機械の確認、実践、思い出作品作り ・５や１０と親しみやすい数字から寸法の計測を行う。 ・「1年間でできたこと」を写真や動画で確認する。 ・学年が上がると、職業班が変わることを確認する。 ・社会人としての8つの心得の確認 ・皆で協力して、教室や分担区をきれいにする。
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。 生徒たちの実践力の向上に向け、年に3回、地域の集会所・公民館で販売会を行う。時期はお互いの都合を調整し、第1回は6か7月。第2回は10月下旬か11月。			

令和　6年度　高等部　2年（Ⅱ課程B）　職業科（木工）　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	2年2名		無し

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。（高1段階） (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） (学･人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) 勤労の意義について理解することができる。（高１段階Aア（ア）） (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現できる。（高１段階Aア（イ）） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 勤労の意義について理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	・オリエンテーション（4月） ・授業の目標や活動内容について ・職業の心得 ・環境問題とＳＤＧｓ 「環境整備」 ・教室の清掃	・製作する木工作品・製作個数・製作工程を説明 ・年間と授業への見通しが持てる説明 ・「職業の8つの心得」の意味・社会人としての必要事項を説明 ・木材という自然素材の有効活用方法の説明と無駄の少ない「材料取り」の実習 ・教室やその周辺の清掃活動
		(知及技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけることができる。（高１段階Aイ（ア）ア） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Aイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	・身だしなみ・挨拶・言葉使い ・木工室の約束 ・報告、連絡、相談 「ＢＯＸ」作成 ・サンダーがけ（150番） 「環境整備」 ・教室の清掃	・職業の心得に対する実践的な取組と習慣化 ・安全な作業に対する身だしなみについて ・木工室内でのルールの確認と実践 ・補助具の形と材料の形のマッチング ・タイマーを活用したサンダーがけ ・ざらざらとツルツルで、判断しよう。 ・教室やその周辺の清掃活動、清掃用具点検
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「西崎1丁目集会所にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動と作品作り 「ＢＯＸ」作成 ・サンダーがけ（400番） 「環境整備」 ・教室の清掃	・作品を丁寧に扱うこと。 ・出品する作品の拭き取りと、値札書き張り ・作品の整理と微調整 ・より、ツルツルに仕上げよう。 ・手順に沿って清掃をしよう。
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現できる。（高１段階Aイ（イ）ア） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「ＢＯＸ」作成 ・杉の5分板とベニヤ板を使った無駄の少ない材料取り 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃 ・1学期のまとめ	・材料の長さと、部品の長さを考えて、材料を切断する。 ・手順に沿って協力して清掃をしよう。 ・分担区の清掃箇所を理解しよう。 ・写真や動画で1学期を振り返ろう。
2学期	28	(知及技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）エ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「キャンプテーブル」作成 ・パネルソーを使って材料加工 ・ランダムサンダー（150番） 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・パネルソー、ランダムサンダーの安全な使い方、片付け方 ・パネルソーの操作の仕方、ボタンを押す手順を理解する。 ・加工した材料の数を数え、報告する。 ・ランダムサンダーを強く握り、保持する。 ・分担区の清掃箇所へ自ら進んで移動しよう。
		(知及技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） (思判表力)産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現できる。（高1段階Cイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表) 産業現場などのおける実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「西川公民館にて販売会」 ・販売会に向けた宣伝活動 ・納期に向けて、材料加工 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・第２回地域連携に向けた取組準備 ・納期に向けた、達成個数と材料個数のマッチング（数学的思考） ・材料の仕分けの仕方（必要個数で陳列） ・それぞれの役割分担を理解し、清掃を行おう
		(知及技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解できる。（高1段階Aイ（ア）イ） (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高１段階Aイ（イ）ウ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 職業生活を支える社会の仕組みなどの利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表) 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、達成個数で評価	「キャンプテーブル」作成 ・サンダーがけ（４００番） ・ランダムサンダー（４００番） ・ボール盤による下穴あけ 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・補助具のセッティング、片付け、整理 ・サンダーの主体的な使用 ・ボール盤で穴を開けるときの、正しい材料の押さえ方、操作方法 ・仕上げた数の報告、材料の整理整頓 ・新しい分担区清掃箇所を理解しよう。
		(知及技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱うことができる。（高1段階Bア） (思判表力)情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高1段階Bイ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技) 情報セキュリティー及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信などに係るコンピュータなどの情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方がわかり、扱おうとしている。 (思・判・表) 情報セキュリティー及び情報モラルを踏まえ、コンピュータなどの情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「写真の選択や共有方法」 ・iPadに頑張った成果をエアドロップ ・頑張った成果の鑑賞会と報告 「作品の完成に向けて」 ・パネルソー、サンダー、ボール盤の使用 ・材料や作品の整理・管理 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・日頃の頑張りを教師のiPadで撮影し、そのiPadから生徒自身で主体的に画像や動画を選択する。 ・選択した画像を個人のiPadにエアドロップ機能を使い、転送する。 ・頑張った成果を自らの操作で、閲覧する。 ・頑張った様子を皆で共有する。 ・主体的に使用できる機械の使用 ・それぞれの役割分担を理解し、清掃を行おう。

3 学 期	18	(知及技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業をすることができる。（高1段階Aイ（ア）オ） (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。（高1段階Ａ（イ）エ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ）） (知及技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解することができる。（高1段階Aイ（ア）ウ） (思判表力)生産や生育活動などに関する技術について考えることができる。（高1段階Aイ（イ）イ） (学･人)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	(知・技）作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業を行おうとしている。 (思・判・表）職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子や、自己選択できるかで評価 (知・技）材料や育成する生き物等の特性や扱い方及び生産や生育活動などに関する技術について理解しようとしている。 (思・判・表）生産や生育活動などに関する技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習などに達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子で評価	「学習発表会に向けて」 ・日頃の健康管理 ・制作物の最終仕上げ ・販売の礼儀、販売会実践 ・売り上げの確認 ・事後学習 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃 「年間のまとめ」 ・使用可能な機械を使って ・作品の寸法を測ろう ・成果と課題 ・課題解決策を考える ・社会人として 「環境整備」 ・教室の清掃、分担区の清掃	・「販売会への取組」を目標とした、健康管理に向けて。 ・制作物の全てをチェックし、作品のサンプルと完成品のマッチングを行い、不具合の確認 ・お客様に対する笑顔の確認 ・余暇の過ごし方について、調整、給与の使い方 ・清掃の手順を理解し、協力して活動を進めよう。 ・一人で安全に使用できる機械の確認、実践、思い出作品作り ・５や１０と親しみやすい数字から寸法の計測を行う。 ・「1年間でできたこと」を写真や動画で確認する。 ・学年が上がると、職業班が変わることを確認する。 ・社会人としての8つの心得の確認 ・皆で協力して、教室や分担区をきれいにする。
留意点 引継ぎ等		「勤労の意義」を常に意識・確認をしながら、授業進行を行う。 生徒たちの実践力の向上に向け、年に3回、地域の集会所・公民館で販売会を行う。時期はお互いの都合を調整し、第1回は6か･7月。第2回は10月下旬か･11月。			

令和　６年度　高等部　１年（Ⅱ課程Ａ）　家庭科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	２６名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技）家庭・家族の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力)家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高１段階） (学･人)家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	24	(知及技)生活の中で食事が果たす役割について理解できる。（高1段階Bア（ア）） (思判表力)健康によい食習慣について考え、工夫する。（高1段階Bア（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bア) (知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。（高1段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高1段階Bイ（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高1段階Bイ） (知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高1段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現する。（高1段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bオ) (知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践できる。（高1段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現する。（高1段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。(高1段階Aウ)	(知・技)生活の中で食事が果たす役割について理解しようとしている。 (思・判・表)健康によい食習慣について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。 (知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。 (知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。 (知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●オリエンテーション ●食事の役割 ・３つの食品群 ・栄養と食品の関係 ●日常食の調理 ・調理の流れ ・電子レンジや調理器具の安全な使い方 ・基礎的な調理の仕方 ・あと片付けの仕方 ・調理実習（野菜サラダ、卵料理、カット野菜を用いた料理） ・食事のマナーについて ●住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方 ・住居の基本的な機能 ・太陽光と採光 ・掃除や整理・整頓 ・安全に住むために ●家庭生活における健康管理と余暇 ・健康管理の大切さ ・余暇を楽しく過ごす ・人との付き合い	・１年間で学習する主な内容や、学習のルールについて確認 ・食事がもたらす栄養面や精神面での役割について学ぶ ・食品の３つの役割と具体的な食品を理解し、分ける ・栄養素の働きと多く含まれる食品を理解する。 ・健康的な生活と望ましい食事との関わりについ理解する。できるだけ品数が多い献立の望ましさを理解する。 ・食事づくりの手順を知る ・調理したい献立を考えやり、調べたりする ・調理動画で手順を確認し、調理実習をする ・衛生的で安全な調理について実践的に学ぶ ・食品アレルギーや持病に配慮し、保護者と連携して調理計画をたてる ・周りの人と共に楽しく食べるときに気をつけることについて体験的に理解する ・住居の基本的な機能について学ぶ ・太陽光がもたらす効果について知り、限られた環境の中で快適に住まう工夫について調べたり、話し合ったりする ・掃除の手順を理解し、高い所から低い所へと効率良く掃除する ・家庭内事故について、子どもや高齢者が多いことや、起きやすい場所について理解し、事故がおきないように工夫する ・健康的な生活を送るために、休養と食事と運動のバランスの大切さについて理解する ・自分の1日の過ごし方について見つめ直し、趣味や生きがいを持って生活するための工夫を考える ・訪問や来客の時にどんなマナーがあるか、調べたり話し合ったりして学ぶ
2 学 期	28	(知及技）衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解できる。（高１段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の選択について考え、工夫する。（高１段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を養う。（高１段階Bウ） (知及技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。（高１段階Bエ（ア）） (思判表力)目的に応じた縫い方について考え、工夫する。（高１段階Bエ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高１段階エ） （知及技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づくことができる。（高１段階Aエ（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現する。（高１段階Aエ（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Aエ）	(知・技）衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解しようとしている。 (思・判・表)衣服の選択について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を養おうとしている。 (知・技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切できつつある。 (思・判・表)目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。 （知・技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づこうとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表そうとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●衣服の選択 ・季節の変化に応じた服装 ・TPOに合わせた服装 ・衣服の組み合わせとデザイン ●布を用いた製作 ・縫製道具の名称と安全な使い方 ・玉結びと玉留め、基礎縫い ・生活に役立つ小物の製作 ●乳幼児や高齢者などの生活 ・乳幼児や高齢者などの生活 ・家庭内事故を防ごう ・幼児と高齢者との望ましい関わり方	・夏の暑さに合わせた素材や服装、冬の寒さに適した小物類等を学び、変化に応じて選択できるようにする ・所属や職業を表す服装、社会習慣に応じた服装等ｎ場面に応じてイラストや写真などからふさわしいものを選ぶ ・流行に流されず、場と目的に応じた衣服を選択することの大切さや購入について考える ・布を用いた製作に必要な道具の名称と安全な使用方法、保管方法について知る ・手縫いによる基礎縫いや、玉結び・玉留めを練習する ・生活に役立つ小物について、作ってみたいものを考え、手順を調べたり、話し合ったりする ・生活に役立つ小物を製作し、工夫した点や日常生活でどのように使用したいかについて発表する ・乳幼児と高齢者の身体的な特徴を学ぶ ・家庭内で起こりやすい事故について具体的にしり、家の中のイラストを見ながらどんな事故が起こりやすいか発表したり、防ぐための工夫について考えたりする

3 学 期	18	(知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつく。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高１段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現する。（高１段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を養う。（高１段階Cア） (知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づく。（高１段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表現する。（高１段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。（高１段階Cイ）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつこうとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を養おうとしている。 (知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づこうとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●消費生活 ・仕事とお金 ・家庭のお金の出入り ・お金の計画 ・購入方法を知る ・消費者トラブルの事例と対処法 ・消費生活センター ●消費者の基本的な権利と責任 ・成人年齢引き下げについて ・環境を考えて生活しよう ・４Rとは ・グリーンコンシューマーになろう	・働くことによってお金をもらい嬉しい気持ちや、自分が世の中の役に立っている気持ちを想像し、働いて得るお金の大切さに気づく ・家計から出て行くお金の種類や、口座引き落としのように現金を直接とりあつかわないお金のやり取りがあることを知る ・様々な購入方法と特徴を比較しながら理解する ・若者や知的障害者が巻き込まれやすいクリック詐欺やデート商法等について、ロールプレイを通して対処法を学んだり、専門家を活用して相談先で相談する練習をしたりして対処法を学ぶ ・成人年齢引き下げによりできることが増えたが、その分責任が伴うことも知り、安易な契約は絶対にしない、保護者や信頼できる大人に日頃から相談する意識を持つ ・生活が環境に与える影響について視覚的に捉え、持続可能な社会の実現に向けて、できそうな目標から実践する意欲を持つ
留意点 引継等					

令和　６年度　高等部　２年（Ⅱ課程Ａ）　家庭科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	１６名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 家庭・家族の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力)家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高１段階） (学･人)家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技)生活の中で食事が果たす役割について理解できる。（高1段階Bア（ア）） (思判表力)健康によい食習慣について考え、工夫する。（高1段階Bア（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bア)	(知・技)生活の中で食事が果たす役割について理解しようとしている。 (思・判・表)健康によい食習慣について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●オリエンテーション ●食事の役割 ・３つの食品群 ・足りない栄養と食品を組み合わせる	・１年間で学習する主な内容や、学習のルールについて確認 ・食事がもたらす栄養面や精神面での役割について学ぶ ・食品の３つの役割と具体的な食品を理解し、分ける ・栄養素の働きと多く含まれる食品を理解する。 ・１食分の献立から、足りない栄養について気づき、補うための食品を具体的に考える
		(知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。（高1段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高1段階Bイ（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高1段階Bイ）	(知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●日常食の調理 ・調理の流れ ・電子レンジや調理器具の安全な使い方 ・基礎的な調理の仕方 ・あと片付けの仕方 ・調理実習（ピザトースト、卵料理、カット野菜を用いた料理） ・食中毒について	・食事づくりの手順を知る ・調理したい献立を考えやり、調べたりする ・調理動画で手順を確認し、調理実習をする ・衛生的で安全な調理について実践的に学ぶ ・食品アレルギーや持病に配慮し、保護者と連携して調理計画をたてる ・食中毒を予防するために気をつけることを具体的に学ぶ
		(知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高1段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現する。（高1段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bオ)	(知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方 ・住居の基本的な機能 ・室温、湿度、空気の流れ ・掃除や整理・整頓 ・安全に住むために	・住居の基本的な機能について学ぶ ・限られた環境の中で暑さ寒さの調節する工夫について、調べたり、話し合ったりする ・掃除の手順を理解し、高い所から低い所へと効率良く掃除する ・家庭内事故について、子どもや高齢者が多いことや、起きやすい場所について理解し、事故がおきないように工夫する
		(知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践できる。（高1段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現する。（高1段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。(高1段階Aウ)	(知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●家庭生活における健康管理と余暇 ・健康管理の大切さ ・余暇を楽しく過ごす ・家庭での役割	・健康的な生活を送るために、休養と食事と運動のバランスの大切さについて理解する ・自分の1日の過ごし方について見つめ直し、趣味や生きがいを持って生活するための工夫を考える ・家庭での生活を振り返り、自分でできていること、できそうなことについて考える
2学期	28	(知及技）衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解できる。（高１段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の選択について考え、工夫する。（高１段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を養う。（高１段階Bウ）	(知・技）衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解しようとしている。 (思・判・表)衣服の選択について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を養おうとしている。	●衣服の選択 ・季節の変化に応じた服装 ・TPOに合わせた服装 ・衣類の表示について	・夏の暑さに合わせた素材や服装、冬の寒さに適した小物類等を学び、変化に応じて選択できるようにする ・所属や職業を表す服装、社会習慣に応じた服装等ｎ場面に応じてイラストや写真などからふさわしいものを選ぶ ・衣類表示の存在に気づき、自分にあったサイズを選べるようにする
		(知及技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。（高１段階B工（ア）） (思判表力)目的に応じた縫い方について考え、工夫する。（高１段階B工（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高１段階工）	(知・技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切できつつある。 (思・判・表)目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●布を用いた製作 ・縫製道具の名称と安全な使い方 ・ボタン付け、基礎縫い ・生活に役立つ小物の製作	・布を用いた製作に必要な道具の名称と安全な使用方法、保管方法について知る ・手縫いによる基礎縫いや、ボタン付けを練習する ・生活に役立つ小物について、作ってみたいものを考え、手順を調べたり、話し合ったりする ・生活に役立つ小物を製作し、工夫した点や日常生活でどのように使用したいかについて発表する
		（知及技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づくことができる。（高１段階A工（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現する。（高１段階A工（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階A工）	（知・技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づこうとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表そうとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●乳幼児や高齢者などの生活 ・乳幼児や高齢者などの生活 ・家庭内事故を防ごう ・幼児と高齢者との望ましい関わり方	・乳幼児と高齢者の身体的な特徴を学ぶ ・家庭内で起こりやすい事故について具体的にしり、家の中のイラストを見ながらどんな事故が起こりやすいか発表したり、防ぐための工夫について考えたりする
3学期	18	(知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつく。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高１段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現する。（高１段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Cア）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつこうとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけようとしている。	●消費生活 ・お金と物・サービス ・家計簿をつける ・購入方法を知る ・消費者トラブルの事例と対処法 ・消費生活センター	・家計、企業、政府による経済活動を行う３つのまとまりを知り、この３つの経済主体の間でお金や物・サービスが回っていることに気づく ・家計から出て行くお金の種類や、口座引き落としのように現金を直接とりあつかわないお金のやり取りがあることを知る ・家計簿アプリや簡単な家計簿を活用してむだづかいをせず、大切にお金を使えるようにする ・様々な購入方法と特徴を比較しながら理解する ・若者や知的障害者が巻き込まれやすいクリック詐欺やデート商法等について、ロールプレイを通して対処法を学んだり、専門家を活用して相談先で相談する練習をしたりして対処法を学ぶ
		(知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づく。（高１段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表現する。（高１段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Cイ）	(知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づこうとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●消費者の基本的な権利と責任 ・成人年齢引き下げについて ・環境を考えて生活しよう ・４Rとは ・グリーンコンシューマーになろう	・成人年齢引き下げによりできることが増えたが、その分責任が伴うことも知り、安易な契約は絶対にしない、保護者や信頼できる大人に日頃から相談する意識を持つ ・生活が環境に与える影響について視覚的に捉え、持続可能な社会の実現に向けて、できそうな目標から実践する意欲を持つ
留意点引継等					

令和　６年度　高等部　３年（Ⅱ課程Ａ）　家庭科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	17名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)・家庭・家族の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高２段階） (思判表力)・家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高２段階） (学･人)・家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特徴を理解できる。（高2段階Bア（ア）） (思判表力)一日分の献立について考え、工夫する。（高2段階Bア（イ）） (学･人)必要な栄養を満たせているか、常に確認することができる。（高２段階Bア） (知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理ができる。（高2段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高2段階Bイ（イ）） (学･人)調理を工夫するための情報を得ようとすることができる。（高2段階Bイ） (知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高2段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間の整え方について考え、工夫する。（高2段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てる。(高２段階Bオ) (知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実践できる。（高2段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、工夫する。（高2段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。(高２段階Aウ)	(知・技)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特徴を理解しようとしている。 (思・判・表)一日分の献立について考え、工夫しようとしている。 (主学)必要な栄養を満たせているか、常に確認しようとしている。 (知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え表そうとしている。 (主学)調理を工夫するための情報を得ようとしている。 (知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間の整え方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てようとしている。 (知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●オリエンテーション ●必要な栄養を満たす食事 ・食事の役割 ・３つの食品群 ・望ましい献立と食生活 ●日常食の調理 ・消費期限と賞味期限 ・電子レンジや調理器具の安全な使い方 ・調理実習（弁当づくり、卵料理、カット野菜を用いた料理） ・行事食、郷土料理について ●住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方 ・住居の基本的な機能 ・快適で安全な住まい方 ・家族の安全や快適さ ・沖縄の風土に合った住まい方 ●家庭生活における健康管理と余暇 ・健康管理の大切さ ・余暇の過ごし方 ・自立にむけて	・１年間で学習する主な内容や、学習のルールについて確認 ・食事がもたらす栄養面や精神面での役割について学ぶ ・食品の３つの役割と具体的な食品を理解し、分ける ・高校生に必要な栄養を理解し、望ましい１食分の献立を考える ・健康的な生活と望ましい食事との関わりについ理解する ・消費期限と賞味期限の特徴を知り、確認する大切さを理解する ・調理したい献立を考えやり、調べたりする ・調理動画で手順を確認し、調理実習をする ・衛生的で安全な調理について実践的に学ぶ ・食品アレルギーや持病に配慮し、保護者と連携して調理計画をたてる ・沖縄や地域の伝統的な料理について歴史にふれながら学ぶ ・住居の基本的な機能について学ぶ ・限られた環境の中で、より快適で安全な住まい方について調べたり、話し合ったりして工夫する ・沖縄の地理的な特徴を理解し、風土に合った住まい方について考える ・健康的な生活を送るために、休養と食事と運動のバランスの大切さについて理解する ・自分の1日の過ごし方について見つめ直し、趣味や生きがいを持って生活するための工夫を考える ・家事の中で自分ができること、これから挑戦したいことを整理し、自立にむけてできることから挑戦し続ける態度を養う
2学期	28	(知及技）衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできる。（高2段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて考え、工夫する。（高2段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Bウ） (知及技）製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解できる。（高2段階Bエ（ア）） (思判表力)布を用いた簡単な物の製作計画を考え、製作を工夫する。（高2段階Bエ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てる。（高２段階エ） （知及技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について理解することができる。（高2段階Aエ（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、工夫する。（高2段階Aエ（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Aエ）	(知・技）衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にしようとしている。 (思・判・表)衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。 (知・技）製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解しようとしている。 (思・判・表)布を用いた簡単な物の製作計画を考え、製作を工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てようとしている。 （知・技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について理解しようとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、工夫しようとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●衣服の手入れ ・清潔感と衣服の手入れ ・シミ落としとアイロン ・個性とTPO ●布を用いた製作 ・縫製道具の名称と安全な使い方 ・ミシンの直線縫い ・生活に役立つ小物の製作 ●乳幼児や高齢者などの生活 ・乳幼児や高齢者などの生活 ・家庭内事故を防ごう ・幼児と高齢者との望ましい関わり方	・良い印象を相手に与えるために、清潔感が大切であることを視覚的に学ぶ ・衣服を清潔で快適な状態に保つための工夫や、家電の安全な使用方法について実践的に体得する ・場と目的に応じた衣服を選択することの大切さや、その中で個性を表現することの楽しさについて考え、表現し合う ・布を用いた製作に必要な道具の名称と安全な使用方法、保管方法について知る ・ミシンを使って直線縫いや返し縫いに挑戦する ・生活に役立つ小物について、作ってみたいものを考え、手順を調べたり、話し合ったりする ・生活に役立つ小物を製作し、工夫した点や日常生活でどのように使用したいかについて発表する ・乳幼児と高齢者の身体的な特徴を学ぶ ・家庭内で起こりやすい事故について具体的にしり、家の中のイラストを見ながらどんな事故が起こりやすいか発表したり、防ぐための工夫について考えたりする

3 学 期	18	(知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭の必要性を理解する。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高2段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫する。（高２段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Cア） (知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解する。（高2段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、工夫する。（高2段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Cイ）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭の必要性を理解しようとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。 (知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解しようとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●消費生活 ・キャッシュレス決済のメリットとデメリット ・収入と支出 ・ネットショッピングについて ・消費者トラブルの事例と対処法 ●消費者の基本的な権利と責任 ・成人年齢引き下げについて ・自立した消費者を目指して ・消費者の権利と相談先 ・SDGSと私	・キャッシュレス決済を具体的に挙げ、それぞれのメリットとデメリットを比較しながら学ぶ ・収入の範囲内で生活していくことについて知り、収入と支出のシュミレーションをする ・ネットショッピングで起きやすいトラブルについて実話を元に学ぶ ・若者や知的障害者が巻き込まれやすいクリック詐欺やデート商法等について、ロールプレイを通して対処法を学んだり、専門家を活用して相談先で相談する練習をしたりして対処法を学ぶ ・成人年齢引き下げによりできることが増えたが、その分責任が伴うことも知り、安易な契約は絶対にしない、保護者や信頼できる大人に日頃から相談する意識を持つ ・生活が環境に与える影響について視覚的に捉え、持続可能な社会の実現に向けて、できそうな目標から実践する意欲を持つ
留意点 引継等					

令和　６年度　高等部　１年（Ⅱ課程B）　家庭科　年間指導計画			
単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	8名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 家庭・家族の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力)家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高１段階） (学･人)家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技)生活の中で食事が果たす役割について理解できる。（高1段階Bア（ア）） (思判表力)健康によい食習慣について考え、工夫する。（高1段階Bア（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bア)	(知・技)生活の中で食事が果たす役割について理解しようとしている。 (思・判・表)健康によい食習慣について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●オリエンテーション ●食事の役割	・1年間の学習内容の確認 ・食事にはどの様な役割があるか様々な面から考える ・食材カードを使用したクイズで食べ物の名前を覚える
		(知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。（高1段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高1段階Bイ（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高1段階Bイ）	(知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●調理実習 (お米や卵を使った料理) ●衛生面や安全面について	・動画などで料理の作り方を確認し、調理実習を行う。 ・基本的な調理の仕方や必要な道具について学ぶ ・調理室の安全な使い方や手洗いエプロンの着用など調理実習の基本について学ぶ
		(知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高1段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現する。（高1段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bオ)	(知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●住居の基本的な機能 ●掃除をしよう	・住まいの主な働きを理解する ・清掃や整理整頓の方法を学んだ後、教室で実践する
		(知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践できる。（高1段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現する。（高1段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。(高1段階Aウ)	(知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●健康管理の大切さ ●余暇の過ごし方	・健康管理の方法を知る ・様々な余暇の過ごし方を知り、自分の好きなことを見つける
2学期	28	(知及技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解できる。（高１段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の選択について考え、工夫する。（高１段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Bウ）	(知・技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解しようとしている。 (思・判・表)衣服の選択について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●TPOと服装 ●衣服のたたみ方	・TPOに応じた服装を知り、季節に応じた服装や、所属や職業を表す服装を写真から選ぶことができるようにする ・動画やアプリで衣服の畳み方や片付け方を学び、実践する
		(知及技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づくことができる。（高１段階Aエ（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現する。（高１段階Aエ（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Aエ）	(知・技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づこうとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表そうとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●乳幼児や高齢者などの生活	・幼少期からの写真などを通して自分の成長を振り返る ・乳幼児や高齢者の特徴が分かる
3学期	18	(知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつく。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高１段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現する。（高１段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Cア）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつこうとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけようとしている。	●お金の種類 ●買い物をしよう	・様々なお金の種類を知る ・物の選び方や買い方を知り、買い物学習を通して実践する

3月		(知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づく。（高１段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表現する。（高１段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Cイ）	(知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づこうとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●ゴミの分別とリサイクル	・ゴミの分別方法やリサイクルの方法を知り、実践する
留意点 引継等					

令和　６年度　高等部　２年（Ⅱ課程B）　家庭科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	3名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 家庭・家族の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力)家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高１段階） (学･人)家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技)生活の中で食事が果たす役割について理解できる。（高1段階Bア（ア）） (思判表力)健康によい食習慣について考え、工夫する。（高1段階Bア（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bア)	(知・技)生活の中で食事が果たす役割について理解しようとしている。 (思・判・表)健康によい食習慣について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●オリエンテーション ●食事の役割 ●食べ物の名前	・1年間の学習内容の確認 ・適切な食事の量を知る ・食材カードを使用したクイズで、旬の食べ物が分かるようにする
		(知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。（高1段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高1段階Bイ（イ）） (学･人)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高1段階Bイ）	(知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい食生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●調理実習（ピザトーストなど） ●食事のマナー	・動画などで料理の作り方を確認し、調理実習を行う ・簡単な調理計画を立てる ・電子レンジや調理器具の使い方を知る ・正しい食事のマナーを理解し、実践する ・調理室の安全な使い方や手洗いエプロンの着用など調理実習の基本について学ぶ
		(知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高1段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現する。（高1段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。(高1段階Bオ)	(知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●住居の基本的な機能 ●掃除や整理整頓	・季節に合った住まい方や、清掃や整理整頓の仕方を学び実践する
		(知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践できる。（高1段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表現する。（高1段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。(高1段階Aウ)	(知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●健康管理の大切さ ●余暇の過ごし方	・健康な生活習慣について知る ・様々な余暇の過ごし方を知り、自分の好きなことを見つける
2学期	28	(知及技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解できる。（高１段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の選択について考え、工夫する。（高１段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階Bウ）	(知・技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解しようとしている。 (思・判・表)衣服の選択について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●日常着の手入れ	・TPOに合わせた日常着が分かり、写真の中から選択できるようにする ・洗濯機の使い方や手洗いの洗濯方法を知り、実践する
		(知及技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。（高１段階B工（ア）） (思判表力)目的に応じた縫い方について考え、工夫する。（高１段階B工（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てる。（高１段階エ）	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切できつつある。 (思・判・表)目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を育てようとしている。	●小物製作	・布小物を製作し、小物ができあがるまでの過程を知る ・製作に必要な道具の名前や安全な使い方が分かる
		(知及技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づくことができる。（高１段階A工（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現する。（高１段階A工（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる。（高１段階A工）	(知・技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について気づこうとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表そうとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●乳幼児や高齢者などの生活	・乳幼児や高齢者との適切な関わり方を理解する

3 学 期	18	(知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつく。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高１段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現する。（高１段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけることができる（高１段階Cア）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気がつこうとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする態度を身につけようとしている。	●様々な支払い方法 ●上手な買い物をしよう	・物の選び方や買い方をアプリなどで練習し、買い物学習を通して実践する
		(知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づく。（高１段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表現する。（高１段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけることができる（高１段階Cイ）	(知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気づこうとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、表そうとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする態度を身につけようとしている。	●ゴミの分別とリサイクル	・ゴミの分別方法やリサイクルの方法を知り、実践する
留意点 引継等					

令和　６年度　高等部　３年（Ⅱ課程B）　家庭科　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０	３名		

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)・家庭・家族の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（高２段階） (思判表力)・家族や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。（高２段階） (学･人)・家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特徴を理解できる。（高2段階Bア（ア）） (思判表力)一日分の献立について考え、工夫する。（高2段階Bア（イ）） (学･人)必要な栄養を満たせているか、常に確認することができる。（高２段階Bア）	(知・技)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特徴を理解しようとしている。 (思・判・表)一日分の献立について考え、工夫しようとしている。 (主学)必要な栄養を満たせているか、常に確認しようとしている。	●オリエンテーション ●食事の役割 ●3色食品群	・1年間の学習内容の確認 ・３色食品群の色と役割を理解し、給食の食材を３色食品群に分ける ・１日の食生活を振り返り、自分に足りない色をみつける。
		(知及技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理ができる。（高2段階Bイ（ア）） (思判表力)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現する。（高2段階Bイ（イ）） (学･人)調理を工夫するための情報を得ようとすることができる。（高2段階Bイ）	(知・技)日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表)基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え表そうとしている。 (主学)調理を工夫するための情報を得ようとしている。	●調理実習（カット野菜を使用した料理など）	・動画などで料理の作り方を確認し、調理実習を行う ・簡単な調理計画を立てる ・電子レンジや調理器具の使い方を知る ・調理室の安全な使い方や手洗いエプロンの着用など調理実習の基本について学ぶ
		(知及技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知る。（高2段階Bオ（ア）） (思判表力)家族の安全や快適さを考えた住空間の整え方について考え、工夫する。（高2段階Bオ（イ）） (学･人)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てる。（高２段階Bオ）	(知・技)家族の生活と住空間の関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表)家族の安全や快適さを考えた住空間の整え方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい住生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てようとしている。	●住居の基本的な機能 ●快適な住まいと安全	・家庭内事故が起きない工夫や地震への備え方を学ぶ ・季節に合った住まい方や、清掃や整理整頓の仕方を学び実践する
		(知及技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実践できる。（高2段階Aウ（ア）） (思判表力)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、工夫する。（高2段階Aウ（イ）） (学･人)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。(高２段階Aウ)	(知・技)健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実践しようとしている。 (思・判・表)健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●健康管理の大切さ ●余暇の過ごし方	・健康な生活習慣について知る ・様々な余暇の過ごし方を知り、自分の好きなことを見つける
2学期	28	(知及技）衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできる。（高2段階Bウ（ア）） (思判表力)衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて考え、工夫する。（高2段階Bウ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Bウ）	(知・技）衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にしようとしている。 (思・判・表)衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●日常着の手入れ	・見た目の印象の違いを写真で理解する ・TPOに合わせた日常着が分かり、写真の中から選択できるようにする ・洗濯機の使い方や手洗いの洗濯方法を知り、実践する ・アイロンの使い方を学ぶ
		(知及技）製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解できる。（高2段階Bエ（ア）） (思判表力)布を用いた簡単な物の製作計画を考え、製作を工夫する。（高2段階Bエ（イ）） (学･人)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てる。（高２段階エ）	(知・技）製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解しようとしている。 (思・判・表)布を用いた簡単な物の製作計画を考え、製作を工夫しようとしている。 (主学)よりよい衣生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を育てようとしている。	●小物製作	・布小物を製作し、小物ができあがるまでの過程を知る ・製作に必要な道具の名前や安全な使い方が分かる
		（知及技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について理解することができる。（高2段階Aエ（ア）） (思判表力)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、工夫する。（高2段階Aエ（イ）） (学･人)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Aエ）	（知・技）乳幼児や高齢者などの生活の特徴，乳幼児や高齢者などとの関わり方について理解しようとしている。 (思・判・表)乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、工夫しようとしている。 (主学)多様な人々との、よりよい生活実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●乳幼児や高齢者などの生活	・乳幼児や高齢者との適切な関わり方を理解する

3 学 期	18	●消費生活 (知及技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭の必要性を理解する。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。（高2段階Cア（ア）） (思判表力)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫する。（高２段階Cア（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Cア）	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭の必要性を理解しようとしている。売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理しようとしている。 (思・判・表)物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、工夫し、考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●商品の購入方法を知る	・買い物の計画を立て、買い物学習を通してお店での商品の購入方法を知る
		●消費者の基本的な権利と責任 (知及技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解する。（高2段階Cイ（ア）） (思判表力)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、工夫する。（高2段階Cイ（イ）） (学･人)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけることができる。（高２段階Cイ）	(知・技)消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解しようとしている。 (思・判・表)身近な消費生活について、自立した消費者として責任のある消費行動を考え、工夫しようとしている。 (主学)よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身につけようとしている。	●ゴミの分別とリサイクル	・ゴミの分別方法やリサイクルの方法を知り、実践する ・自分の住む地域のゴミ分別表を確認する
留意点 引継等					

令和　6　年度　高等部　　1年（Ⅱ課程Ａ）　英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2／70	1年26名		小学校外国語の教科書等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。（高１段階） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。（高1段階ウ①（ア）㋐） ・活字体の大文字、小文字を区別して書くことができる。（高1段階ウ①（エ）㋐） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思・判・表) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けようとしている。 ・活字体の大文字、小文字を区別して書こうとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・アルファベット ・挨拶の表現 ・自己紹介の表現 ・気持ちを伝える表現	・アルファベットのなぞり書き、写し書き ・使用される状況別に表現を聞き取り、発音をまねたり、ペアになって短い会話を行う活動 ・英語の歌を聞いたり歌ったりする活動 ・テーマ別に単語を書き取ったり、発音したり、繰つなぎをしたりするなどして、語の持つイメージと発音、文字を結びつける活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋑） (思判表力) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。（高1段階ウ①（ア）㋐） ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高1段階ウ①（エ）㋑） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付こうとしている。 (思・判・表) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結び付けようとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・数や時間を尋ねる表現 ・命令の表現 ・語彙（色、体の部位、気持ち、動作、食べ物、動物など）	・疑問詞を伴う短い疑問文を発音し、ペアになって質問したり答えたりする活動 ・命令形を含む実際の標識や標示などを見て、使用される状況とともに文型を見につける活動

2学期	26	(知及技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） 簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) 簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) 英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思・判・表) 簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりしようとしている。 (主学) 外国語の背景にある文化について理解し、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・夏休みの思い出を書く ・「Do you have ～？」の表現に慣れ親しむ。 ・アルファベット（大文字・小文字） ・「What's this ?」の表現に慣れ親しむ。 ・「Who are you？」の表現に慣れ親しむ。 ・「What do you like ?」の表現に慣れ親しむ。	・使用される状況別に表現を聞き取り、発音をまねたり、ペアになって短い会話を行う活動 ・英語の歌を聞いたり歌ったりする活動 ・疑問詞を含む表現に触れ、使用される状況とともに文型を見につける活動 ・テーマ別に単語を書き取ったり、発音したり、線つなぎをしたりするなどして、語の持つイメージと発音、文字を結びつける活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋑） (思判表力) ・簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解し、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付こうとしている。 (思・判・表) ・簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解し、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・単語の意味調べ（iPad使用） ・本の読み聞かせ ・外国の文化（ハロウィン、感謝祭、クリスマス） ・クリスマスカード作り ・語彙（動詞、形、動物、食べ物、ハロウィン、感謝祭、クリスマス） ・英語の歌	・使用される状況別に表現を聞き取り、発音をまねたり、ペアになって短い会話を行う活動 ・英語の歌を聞いたり歌ったりする活動 ・英語とともに、異文化に触れ、日本の文化との違いに気づかせる活動 ・テーマ別に単語を書き取ったり、発音したり、線つなぎをしたりするなどして、語の持つイメージと発音、文字を結びつける活動
3学期	20	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・日付や時刻、値段などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ることができる。（高1段階ウ①（ア）㋑） ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高1段階ウ①（エ）㋑） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思・判・表) ・日付や時刻、値段などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ろうとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・福笑い（右、左、上、下） ・干支の動物（神経衰弱、かるた） ・私の１日について ・英語の歌	・使用される状況別に表現を聞き取り、発音をまねたり、ペアになって短い会話を行う活動 ・英語の歌を聞いたり歌ったりする活動 ・一般動詞を用いて自分の行動を説明する活動 ・テーマ別に単語を書き取ったり、発音したり、線つなぎをしたりするなどして、語の持つイメージと発音、文字を結びつける活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋑） (思判表力) ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりすることができる。（高1段階ウ①（ウ）㋐） ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高1段階ウ①（エ）㋑） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付こうとしている。 (思・判・表) ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりしようとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) 外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・道案内（お気に入りの場所を案内しよう。） ・「What do you want ?」の表現に慣れ親しむ。	・使用される状況別に表現を聞き取り、発音をまねたり、ペアになって短い会話を行う活動 ・短い指示を表す表現を聞いたり話したりする活動 ・テーマ別に単語を書き取ったり、発音したり、線つなぎをしたりするなどして、語の持つイメージと発音、文字を結びつける活動
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　２年（Ⅱ課程A）英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	2年16名		ワークシート・パワーポイント等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 英語の音声や文字、語彙、表現などについて日本語との違いに気付くとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身につけることができる。（高１段階） (思判表力) 身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、英語を真似ながら読んだり、なぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる力を身につけることができる。（高１段階） (学･人) 英語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ることができる。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋒) （思判表力） ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をすることができる。(高１段階ウ(イ)㋐) ・活字体の大文字・小文字を区別して書くことができる。（高１段階ウ(エ) ㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をしようとしている。 ・活字体の大文字・小文字を区別して書こうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・Hello, friends(挨拶、自己紹介、アルファベッド ・When is your birthday?	・先生や友達に自分の名前や好きなもの・ことを伝える。 ・自分や友達の名前のつづりを伝え合う。 ・月や日付の言い方を歌、カードやPPで学習する。 ・友達の誕生日やほしいものを尋ねたり、質問に伝えたりする。 ・友達の誕生日を聞いてワークシートに記入する。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・What do you want to study? ・He can bake bread well. ・夏について	・教科や職業などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・学びたい教科やなりたい職業について友達に尋ねたり答えたりする。 ・動詞やスポーツなどの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・できること・できないことの表現を理解して、文を作り発表する。 ・友達にできることを尋ねたり質問に答えたりする。 ・夏に関する単語の言い方をPPや絵カードで学習したり、かるたゲームなどに取り組んだりする。
2学期	26	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋒) (思判表力) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音することができる。（高１段階ウ(オ) ㋑) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけている。 ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音しようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・夏休みの思い出 ・Where is the ～？ ・外国の文化（ハロウィン）	・夏に関する単語を復習し、過去形の基本的な表現を使って、夏休みの思い出を発表する。 ・建物、日常生活や前置詞などの言い方や道案内の表現をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・Whereの疑問詞を使って、場所や位置について尋ねたり答えたりする。 ・ピクトグラムの絵文字をiPadから探してワークシートに記入する。 ・ハロウィンに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ることができる。（高１段階ウ(ア) ㋑) ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりすることができる。(高1段階ウ(ウ)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ろうとしている。 ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりしようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・What would you like ? ・外国の文化(感謝祭・クリスマス)	・食べ物、飲み物や値段などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・What would you like?やHow much ～?の表現を理解し、食べ物や飲み物を注文したり、値段を尋ねたりする。 ・感謝祭やクリスマスに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。 ・メッセージを書いたり、絵を描いたりして、クリスマスカードを作成する。

3 学 期	20	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋐) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。(高１段階ウ)	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・正月に関すること(干支・福笑い・おみくじなど) ・Welcome to Japan.	・干支や身体の部位などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習して、神経衰弱や福笑いなどを通して正月に関する活動をする。 ・日本の遊び、年中行事や季節などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・WhatやWhyの疑問詞の表現を理解し、好きな日本の遊びや年中行事などについて尋ね合う。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階イ(イ)) ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。(高１段階ウ(エ)㋑) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。(高１段階)	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりしようとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・Who is your hero? ・1年間のまとめ	・頻度、性格、スポーツや楽器などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・Whoの疑問詞を使って日常生活やあこがれの人について尋ね合う。 ・その人の得意なこと・できることなどを伝え合う。 ・今までに習った単語や表現をクイズ活動を通して、復習する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　３年（Ⅱ課程A）英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3年17名		ワークシート・パワーポイント等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 英語の音声や文字、語彙、表現などについて日本語との違いに気付くとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身につけることができる。（高１段階） (思判表力) 身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、英語を真似ながら読んだり、なぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる力を身につけることができる。（高１段階） (学･人) 英語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ることができる。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋒) （思判表力） ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をすることができる。(高１段階ウ(イ)㋐) ・活字体の大文字・小文字を区別して書くことができる。（高１段階ウ(エ) ㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をしようとしている。 ・活字体の大文字・小文字を区別して書こうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・Hello, friends(挨拶、自己紹介、アルファベッド ・When is your birthday?	・先生や友達に自分の名前や好きなもの・ことを伝える。 ・自分や友達の名前のつづりを伝え合う。 ・月や日付の言い方を歌、カードやPPで学習する。 ・友達の誕生日やほしいものを尋ねたり、質問に伝えたりする。 ・友達の誕生日を聞いてワークシートに記入する。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・What do you want to study? ・He can bake bread well. ・夏について	・教科や職業などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・学びたい教科やなりたい職業について友達に尋ねたり答えたりする。 ・動詞やスポーツなどの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・できること・できないことの表現を理解して、文を作り発表する。 ・友達にできることを尋ねたり質問に答えたりする。 ・夏に関する単語の言い方をPPや絵カードで学習したり、かるたゲームなどに取り組んだりする。
2学期	26	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋒) (思判表力) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音することができる。（高１段階ウ(オ) ㋑) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけている。 ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音しようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・夏休みの思い出 ・Where is the ～？ ・外国の文化（ハロウィン）	・夏に関する単語を復習し、過去形の基本的な表現を使って、夏休みの思い出を発表する。 ・建物、日常生活や前置詞などの言い方や道案内の表現をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・Whereの疑問詞を使って、場所や位置について尋ねたり答えたりする。 ・ピクトグラムの絵文字をiPadから探してワークシートに記入する。 ・ハロウィンに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ることができる。（高１段階ウ(ア) ㋑) ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりすることができる。(高1段階ウ(ウ)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ろうとしている。 ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりしようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・What would you like ? ・外国の文化(感謝祭・クリスマス)	・食べ物、飲み物や値段などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・What would you like?やHow much ～?の表現を理解し、食べ物や飲み物を注文したり、値段を尋ねたりする。 ・感謝祭やクリスマスに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。 ・メッセージを書いたり、絵を描いたりして、クリスマスカードを作成する。

3 学 期	20	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋐) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。(高１段階ウ)	(知･技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・正月に関すること(干支・福笑い・おみくじなど) ・Welcome to Japan.	・干支や身体の部位などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習して、神経衰弱や福笑いなどを通して正月に関する活動をする。 ・日本の遊び、年中行事や季節などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・WhatやWhyの疑問詞の表現を理解し、好きな日本の遊びや年中行事などについて尋ね合う。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階イ(イ)) ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。(高１段階ウ(エ)㋑) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。(高１段階)	(知･技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思･判･表) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりしようとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・Who is your hero? ・1年間のまとめ	・頻度、性格、スポーツや楽器などの言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・Whoの疑問詞を使って日常生活やあこがれの人について尋ね合う。 ・その人の得意なこと・できることなどを伝え合う。 ・今までに習った単語や表現をクイズ活動を通して、復習する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　1年（Ⅱ課程B）英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	１年８名		ワークシート・パワーポイント等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 英語の音声や文字、語彙、表現などについて日本語との違いに気付くとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身につけることができる。（高１段階） (思判表力) 身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、英語を真似ながら読んだり、なぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる力を身につけることができる。（高１段階） (学･人) 英語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ることができる。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋒) （思判表力） ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をすることができる。(高１段階ウ(イ)㋐) ・活字体の大文字・小文字を区別して書くことができる。（高１段階ウ(エ) ㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知・技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思・判・表) ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の趣味や得意なことなどを含めて自己紹介をしようとしている。 ・活字体の大文字・小文字を区別して書こうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・簡単な挨拶 ・自己紹介 ・天気、曜日、日付 ・「How are you?」 ・アルファベット ・食べ物、果物	・英語の歌を聞いて、音声やリズムに親しむ。 ・教師やALTの発音を聞いて、真似て発音する。 ・天気、曜日や日付の言い方を歌、絵カードやPPで繰り返し学習する。 ・音声を聞いて、絵や写真カードから該当するカードを選ぶ。 ・音声を聞いて、ワークシートの選択肢から該当するものを選び、シールで貼る。 ・アルファベットの文字を上からなぞる。 ・既習した単語をビンゴゲームやかるた活動などを通して振り返る。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) （学・人） ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知・技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思・判・表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・「How many?」 ・じゃんけん ・身近にある外来語 ・野菜(食べ物) ・数 ・体の部位	・1～7までの数の言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・体の部位に関する単語の音声を聞いて、該当する体の部位を触る。 ・音声を聞いて、絵や写真カードから該当するカードを教室から探す。 ・音声を聞いて、ワークシートの選択肢から該当するものを選び、シールで貼る。 ・英語でかけ声をかけながら、サイコロを投げて、表に出た面でじゃんけんゲームをする。 ・既習した単語をビンゴゲームやかるた活動などを通して振り返る。

2 学 期	13	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音することができる。（高１段階ウ(オ)㋑） (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知・技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思・判・表) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけている。 ・活字体で書かれた文字を見て、その読み方を発音しようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・簡単な挨拶 ・天気、曜日、日付 ・気持ち ・アルファベット ・動作（命令形） ・体の部位 ・外国の行事（ハロウィン）	・気持ちや感情の言い方を絵カードや歌で繰り返し練習する。 ・自分の気持ちを絵カードを使って伝える。 ・自分の名前を丁寧になぞったり、アルファベットカードから自分の名前を選択したりする。 ・動作(動詞)に関する英語の音声を聞いて、該当する動き(動作)をする。 ・体の部位に関する単語の音声を聞いて、該当する体の部位を触る。 ・ハロウィンに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ることができる。（高１段階ウ(ア)㋑） ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりすることができる。(高1段階ウ(ウ)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知・技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思・判・表) ・場所や値段、時刻などを表す表現など、身近で簡単な事柄について、表示などを参考にしながら具体的な情報を聞き取ろうとしている。 ・挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりしようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・好きなものや嫌いなもの ・色 ・形 ・クリスマスカード作り ・外国の行事（感謝祭やクリスマス）	・すきなもの、きらいなもの、色や形の言い方を絵カードを使って繰り返し練習する。 ・すきなものやきらいなものを絵カードやPPを使って発表する。 ・メッセージの文字をなぞったり、シールなどを貼ったりして、クリスマスカードを作成する。 ・感謝祭やクリスマスに関する単語や表現をPPや絵カードで練習し、ALTとゲーム活動をする。 ・感謝祭やクリスマスについて、外国の文化を絵本で学ぶ。 ・クリスマスの歌を聞いたり歌ったりする。
3 学 期	10	(知及技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づくことができる。(高１段階ア(ア)) ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。(高１段階ア㋑) ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけることができる。(高１段階ウ(ア)㋐) (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階ウ）	(知・技) ・英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現などについて、日本語との違いに気づいている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気づいている。 (思・判・表) ・簡単な事柄について、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などと結びつけようとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・簡単な挨拶 ・天気、曜日、日付 ・アルファベット ・干支の動物 ・「What's this?」	・干支の動物の言い方をPPや絵カードで繰り返し練習して、神経衰弱やかるた活動に取り組む。 ・動物の鳴き声と英語の音声を聞いて、該当する動物をワークシートから選択する。 ・箱の中に入っているものを手で触わり、該当するものをワークシートから選択する。
		(知及技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。(高１段階ア㋐) ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づくことができる。(高１段階ア㋑) (思判表力) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりすることができる。(高1段階イ(イ)) ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高１段階ウ(エ)㋑） (学・人) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ることができる。（高１段階）	(知・技) ・音声を聞いて話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付いている。 ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気づいている。 (思・判・表) ・身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり、書いたりしようとしている。 ・相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写そうとしている。 (主学) ・相手に配慮しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。	・乗り物 ・1年間のまとめ	・乗り物の言い方をPPや絵カードで繰り返し練習する。 ・乗り物のサイレン音やエンジン音、英語の音声を聞いて、該当する乗り物をワークシートから選択する。 ・今までに習った単語や表現をクイズ活動を通して、復習する。
留意点 引継ぎ等					

令和　6　年度　高等部　　２年（Ⅱ課程Ｂ）　英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1／35	3名		パワーポイント、絵カード、かるた、歌、プリント等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 音声や文字，語彙，表現などについて日本語と外国語との違いに気付くとともに，読むこと，書くことに慣れ親しみ，聞くこと，話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力) コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，身近で簡単な事柄について，聞いたり話したりするとともに，音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり，外国語の文字をなぞって書いたりして，自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。（高１段階） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・身近な事物の語彙（食べ物、身体の部分など） ・Finger family ・Who took the cookies from the cookie jar? ・１～７の数字 ・Head shoulders knees and toes	・１～７までの数をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・Who took the cookies from the cookie jar?の歌を聴き、音声に親しみ、動物の名前などを発音する活動 ・Head shoulders knees and toesの歌を聴き、リズムに合わせて体を動かし、歌詞に合わせて身体の部分を指す活動

2学期	13	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解し，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解し，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・色の名前 ・身近なもの（衣類、乗り物、施設など）の語彙 ・短いフレーズと表情や状況の結び付け ・外国の文化（ハロウィン、感謝祭、クリスマス） ・クリスマスカード作り ・語彙（動詞、形、動物、食べ物、ハロウィン、感謝祭、クリスマス）	・色の名前をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・身近な事物をテーマにした歌を聴き、リズムや音声に親しみながら、発音したり語のイメージを知ったりする活動 ・感情を表す語をテーマにした歌を聴き、イラストと結び付けることで、表現を知る活動
3学期	10	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・月の名前 ・身近なもの（行事、職業、動作）の語彙 ・福笑い（右、左、上、下） ・干支の動物（神経衰弱、かるた） ・「What do you want ?」の表現に慣れ親しむ。 ・1年間のまとめ	・月の名前をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・身近な事物をテーマにした歌を聴き、リズムや音声に親しみながら、発音したり語のイメージを知ったりする活動
留意点 引継ぎ等					

令和　6　年度　高等部　　3年（Ⅱ課程Ｂ）　英語科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1／35	3名		パワーポイント、絵カード、かるた、歌、プリント等

目標：(知及技)知識及び技能　　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　　(思･判･表)思考･判断・表現　　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 音声や文字，語彙，表現などについて日本語と外国語との違いに気付くとともに，読むこと，書くことに慣れ親しみ，聞くこと，話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。（高１段階） (思判表力) コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，身近で簡単な事柄について，聞いたり話したりするとともに，音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり，外国語の文字をなぞって書いたりして，自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。（高１段階） (学･人) 外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・身近な事物の語彙（食べ物、身体の部分など） ・Finger family ・Who took the cookies from the cookie jar? ・１～７の数字 ・Head shoulders knees and toes	・１～７までの数をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・Who took the cookies from the cookie jar?の歌を聴き、音声に親しみ、動物の名前などを発音する活動 ・Head shoulders knees and toesの歌を聴き、リズムに合わせて体を動かし、歌詞に合わせて身体の部分を指す活動
2学期	13	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解し，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解し，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋐） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・色の名前 ・身近なもの（衣類、乗り物、施設など）の語彙 ・短いフレーズと表情や状況の結び付け ・外国の文化（ハロウィン、感謝祭、クリスマス） ・クリスマスカード作り ・語彙（動詞、形、動物、食べ物、ハロウィン、感謝祭、クリスマス）	・色の名前をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・身近な事物をテーマにした歌を聴き、リズムや音声に親しみながら、発音したり語のイメージを知ったりする活動 ・感情を表す語をテーマにした歌を聴き、イラストと結び付けることで、表現を知る活動

3 学 期	10	(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解し，相手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・挨拶 ・天気、曜日、日付 ・Hello song ・気分を伝える表現	・英語の歌を聴いて、音声やリズムに親しむ活動 ・授業者の発音を聞いて、真似て発音する活動 ・天気、曜日、日付の表現を繰り返し練習する活動 ・音声をもとに、関連する内容のイラストや写真を選ぶ活動 ・授業内で触れた語彙について、ゲームなどを通して確認する活動
		(知及技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付くことができる。（高1段階ア（ア）㋐） ・英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、用件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階Aア（ア）㋒） (思判表力) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。（高1段階イ（ア）） ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりすることができる。（高1段階イ（イ）） (学･人) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。	(知・技) ・英語の音声を聞いて話したり，文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などとの違いに気付こうとしている。 ・簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り，それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付こうとしている。 (思･判･表) ・簡単な事柄について，伝えようとした内容を整理した上で，簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 ・身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり，書いたりしようとしている。 (主学) ・外国語の背景にある文化について理解しようとし，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	・月の名前 ・身近なもの（行事、職業、動作）の語彙 ・福笑い（右、左、上、下） ・干支の動物（神経衰弱、かるた） ・「What do you want ?」の表現に慣れ親しむ。 ・1年間のまとめ	・月の名前をテーマにした歌を聴き、音声に親しみ、発音する活動 ・身近な事物をテーマにした歌を聴き、リズムや音声に親しみながら、発音したり語のイメージを知ったりする活動
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　１学年（Ⅱ課程Ａ）情報科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	１学年（２６名）		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できるようにする。（高１段階） (思判表力)身近な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（高１段階） (学･人)身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身につけることができる。（高１段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えること。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・タイピングトレーニング	・Excelで作成した教材を使用し、数字や職員と生徒の名前など、身の回りの人の名前をひらがなで入力練習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、１～４桁の数字を入力練習する。
		（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ろうとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・SNSの活用①	・SNSアプリ「Teams」を活用し、グループ内での会話や質問と回答、リアクション、スタンプ・絵文字・画像の添付を体験することで、離れた場所にいる人とのコミュニケーション方法の基礎を学習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル①－１	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、身近な情報機器の取り扱い方、情報機器の活用方法、情報機器を活用した人との関わり方を学習する。

2学期	15	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・タイピングトレーニング	・Excelで作成した教材を使用し、電話番号や国名や都道府県名をカタカナや漢字で入力練習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、五十音順にひらがなを入力練習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル①－２	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、情報機器を活用した人との適切な関わり方とその注意点やネットいじめ、SNSを利用したトラブルや事件・事故の存在を学習する。
		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・プログラミング学習①－１	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」の操作を学習する。
3学期	8	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・タイピングトレーニング	・Excelで作成した教材を使用し、人名や市町村名を漢字で入力練習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、２～４文字のひらがなの単語を入力練習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル①－３	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、個人情報の取り扱い方や肖像権・著作権を守ることでの相手への配慮、ネットショッピングの方法やその注意点、ワンクリック詐欺やフィッシング詐欺から身を守る方法を学習する。
		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・プログラミング学習①－２	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」の操作を学習する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部　２学年（Ⅱ課程Ａ）　情報科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	２学年（１６名）		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技）身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できるようにする。（高１段階） (思判表力)身近な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（高２段階） (学･人)身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（高２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、人名や都道府県名をひらがなで入力練習する。
		（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて理解することができる。（高２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（高２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて理解しようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・SNSの活用②	・SNSアプリ「Teams」を活用し、グループ内での会話や質問と回答、ビデオ通話等を体験しながら、離れた場所にいる人とのコミュニケーションについて注意点を学習したり、課題を発見し、解決策を知る。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル②－１	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、身近な情報機器の取り扱い方、情報機器の活用方法、情報機器を活用した人との関わり方について、どんな課題があるのかを発見し、解決策を知る。
2学期	15	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（高２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、自己の記録の更新を目指しながら、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、国名や都道府県名をカタカナや漢字で入力練習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル②－２	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、情報機器を活用した人との適切な関わり方とその注意点やネットいじめ、SNSを利用したトラブルや事件・事故の存在を学習し、課題やその解決策を知る。

		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高１段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・プログラミング学習②－１	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」と「繰り返し」の操作を学習する。
３学期	8	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（高２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、自己の記録の更新を目指しながら、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。 ・Excelで作成した教材を使用し、市町村名や人名を漢字で入力練習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ることができる。（高１段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を身につけることができる。（高１段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知ろうとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に関わろうとしている。	・情報モラル②－３	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、個人情報の取り扱い方や肖像権・著作権を守ることでの相手への配慮、ネットショッピングの方法やその注意点、ワンクリック詐欺やフィッシング詐欺から身を守る方法を学習し、ネット社会で生活するための課題とその解決策を知る。
		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高２段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・プログラミング学習②－２	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」と「繰り返し」の操作を学習する。

令和６年度　　高等部　３学年（Ⅱ課程Ａ）　情報科　年間指導計画

単位数／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	３学年（１７名）		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 身近にある情報と情報技術及びこれらを活用して問題を知り、問題を解決する方法について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解できるようにする。（第２段階） (思判表力)身近な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（第２段階） (学･人)身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。（第２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（第２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。
		（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて理解することができる。（第２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて理解しようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・SNSの活用③	・SNSアプリ「Teams」を活用し、グループ内での会話や質問と回答、チャットを利用した際の討論や資料の添付を体験することで、離れた場所にいる人とのコミュニケーション方法や効果的な活用方法、課題を発見し解決策を考える学習をする。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解することができる。（第２段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解しようとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・情報モラル③－１	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、身近な情報機器の取り扱い方、情報機器の活用方法、情報機器を活用した人との関わり方における課題を発見し解決策を考える学習をする。
2学期	15	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（第２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解することができる。（第２段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解しようとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・情報モラル③－２	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、情報機器を活用した人との適切な関わり方とその注意点やネットいじめ、SNSを利用したトラブルや事件・事故を学習し、ネット社会の課題を発見し解決策を考える学習をする。
		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（第２段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・プログラミング学習③－１	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」と「繰り返し」と「分岐」の操作を学習する。

3学期	8	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（第２段階） （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択することができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択しようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・タイピングトレーニング	・タイピングサイト「毎日パソコン入力コンクール」とExcelで作成したタイピング課題を活用し、身近なメディアであるPCの基本的な入力方法や情報機器を活用したコミュニケーション方法の基礎を学習する。
		（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解することができる。（第２段階） （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解しようとしている。 （思判表力）身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養おうとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・情報モラル③－３	・情報モラル学習教材「ネット社会の歩き方」とスライド教材や実際のニュース映像やSNS画面を活用し、個人情報の取り扱い方や肖像権・著作権を守ることでの相手への配慮、ネットショッピングの方法やその注意点、ワンクリック詐欺やフィッシング詐欺から身を守る方法を学習し、ネット社会を生きぬくための課題を発見し解決策を考える学習をする。
		（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（第２段階） （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（第２段階） （学・人）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（第２段階）	（知及技）身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 （思判表力）目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 （主学）身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとしている。	・プログラミング学習③－２	・プログラミング学習教材サイト「アルゴロジック」を活用して、プログラミングの制御構造の一つである「順次」と「繰り返し」と「分岐」の操作を学習する。

令和６年度　高等部　１学年（Ⅱ課程Ｂ）　情報科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	１学年　８名		タブレット端末、ノートパソコン等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身につけるとともに、情報社会と人との関わりについて知る。（高１段階） (思判表力) 身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養う。（高１段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を養う。（高１段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身につけることができる。（高１段階） (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高１段階） (学･人) 問題の解決に情報と情報技術を活用しようとする態度を身につけることができる。（高１段階）	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身につけようとしている。 (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報を活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 (主学) 問題の解決に情報と情報技術を活用しようとする態度を養おうとしている。	・情報機器を使ってみよう	・オリエンテーション ・生徒の実態に合わせて、情報機器を使うときの約束を決める。
				・情報機器を活用してみよう	・情報機器を活用して、自己紹介や夏休みにやってみたいことの発表をする。
				・１学期の振り返り	・情報機器を活用して、１学期の振り返りを行う。
2学期	15	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ることができる。（高１段階） (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて考えることができる。（高１段階） (学･人) 情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとする態度を身につけることができることができる。（高１段階）	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ろうとしている。。 (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて考えようとしている。 (主学) 情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとする態度を養おうとしている。	・タブレット端末を使ってみよう	・実態に合わせて、タブレット端末の約束を確認する。
				・アプリを活用しよう	・アプリをインストールして、学習活動における問題解決にチャレンジする。
				・２学期の振り返り	・タブレット端末を活用して、２学期の振り返りを行う。
3学期	8	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について知ることができる。（高１段階） (思判表力) 身近にある情報や情報技術の活用について考えることができる。（高１段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術についてに配慮して情報社会に係わろうとする態度を身につけることができる。（高１段階）	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について知ろうとしている。 (思判表力) 身近にある情報や情報技術の活用について考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術についてに配慮して情報社会に係わろうとする態度を養おうとしている。	・SNSを使ってみよう	・実態に合わせて、SNSでの約束を確認する。
				・SNSを活用してみよう	・SNSを活用して、離れた人とのコミュニケーションや注意点などを学ぶ。
				・３学期の振り返り	・SNSを活用して、３学期の振り返りを行う。

令和６年度　高等部　２学年（Ⅱ課程Ｂ）　情報科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	２学年　３名		タブレット端末、ノートパソコン等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身につけるとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。（高２段階） (思判表力) 身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養う。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けることができる。（高２段階） (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養うことができる。（高２段階）	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けようとしている。 (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・情報機器を使ってみよう	・オリエンテーション ・生徒の実態に合わせて、情報機器を使うときの約束を決め、確認する。
				・情報機器を活用してみよう	・情報機器を活用して、自己紹介や夏休みにやってみたいことの発表をする。
				・１学期の振り返り	・情報機器を活用して、１学期の振り返りを行う。
2学期	15	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解することができる。（高２段階） (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて、それらの背景を捉え、考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養うことができる。（高２段階）	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解しようとしている。 (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて、それらの背景を捉え、考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・タブレット端末を使ってみよう	・実態に合わせて、タブレット端末の約束を確認する。
				・アプリを活用しよう	・アプリをインストールして、学習活動における問題解決にチャレンジする。
				・２学期の振り返り	・タブレット端末を活用して、２学期の振り返りを行う。
3学期	8	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について理解することができる。（高２段階） (思判表力) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養うことができる。（高２段階）	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について理解しようとしている。 (思判表力) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・SNSを使ってみよう	・実態に合わせて、SNSでの約束を確認する。
				・SNSを活用してみよう	・SNSを活用して、離れた人とのコミュニケーションや注意点などを学ぶ。
				・３学期の振り返り	・SNSを活用して、３学期の振り返りを行う。

令和６年度　高等部　３学年（Ⅱ課程Ｂ）　情報科　年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	３学年　３名		タブレット端末、ノートパソコン等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身につけるとともに、情報社会と人との関わりについて理解する。（高２段階） (思判表力) 身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身につけることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができる。（高２段階）

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身につけることができる。（高２段階） (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができることができる。（高２段階）	(知及技) 身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身につけようとしている。 (思判表力) 目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・情報機器を使ってみよう	・オリエンテーション ・生徒の実態に合わせて、情報機器を使うときの約束を決める。
				・情報機器を活用してみよう	・情報機器を活用して、自己紹介や夏休みにやってみたいことの発表をする。
				・１学期の振り返り	・情報機器を活用して、１学期の振り返りを行う。
2学期	15	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解することができる。（高２段階） (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて、それらの背景を捉え、考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができることができる。（高２段階）	(知及技）情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解しようとしている。 (思判表力) 情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどついて、それらの背景を捉え、考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・タブレット端末を使ってみよう	・実態に合わせて、タブレット端末の約束を確認する。
				・アプリを活用しよう	・アプリをインストールして、学習活動における問題解決にチャレンジする。
				・２学期の振り返り	・タブレット端末を活用して、２学期の振り返りを行う。
3学期	8	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について理解することができる。（高２段階） (思判表力) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えることができる。（高２段階） (学･人) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身につけることができることができる。（高２段階）	(知及技) 身近にある情報技術が人や社会に果たす役割と影響について理解しようとしている。 (思判表力) 身近にある情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の在り方について考えようとしている。 (主学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を養おうとしている。	・SNSを使ってみよう	・実態に合わせて、SNSでの約束を確認する。
				・SNSを活用してみよう	・SNSを活用して、離れた人とのコミュニケーションや注意点などを学ぶ。
				・３学期の振り返り	・SNSを活用して、３学期の振り返りを行う。

令和６年度　高等部１年（Ⅱ課程）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1年：34名		

年間目標	
	・より良く生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ物事を広い視野から多面的、多角的に考え人間としての生き方について考えをが深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ・社会連帯の自覚を高め、主体的に社会の形成に参画する意欲と態度を養い、義務を果たし責任を重んじる態度及び人権を尊重し、差別のないより良い社会を実現しようとする態度を養う。 A 自分自身に関すること B 人との関わりに関すること C 集団や社会との関わりに関すること D 生命や自然、崇高な物との関わりに関すること

学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	・学級や学校の一員として協力し合い、様々な集団内で自分の役割を自覚して集団生活を充実しようとする意欲をもつ。 ・SNS等の正しい扱い方を学び、相手の立場を考えながら、思いやりの心をもって他者と関わろうとする意欲をもつ。 ・生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する気持ちを抱く。 ・美しいものや気高いものに感銘する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬のの念を深める気持ちを培う。	【C:よりよい学校生活、 集団生活の充実】 【B：情報モラル】 【D生命の尊さ】 【D：感動、畏敬の念】	・オリエンテーション ・ルールとマナーについて ・平和学習 ・命の尊さ ・「美しい」の言葉から想像しよう	・１学年道徳の年間の学習内容の確認をする。 ・学年学級開き、自己紹介通してお互いにクラスメイトのことを知る。・自分の長所や短所（得意な所苦手な所）等について、他者に伝え合う。 ・ルールとマナーについて考える。お互いの考えを語り合おう。 ・SNSの適切な使用方法について ・場面設定や適切な使い方の見本等の提示をする。 ・視聴覚映像や図書館等を活用し、慰霊の日の意義を理解する。現在の身近な平和について語り合う。 ・「美しい」の言葉から連想できる言葉を発表し合う。・自然や身近な人たちの暮らしを振り返る。
2学期	15	・社会の一員としての自覚をもち社会奉仕を通して社会に参画する意欲をもつ。 ・勤労の意義を理解し将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献する態度を培う。 ・思いやりの心をもって、人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により、日々の生活や現在の自分があることに感謝する心をもつ。 ・友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていく態度をいだく。	【C：社会参画、公共の精神】 【C：勤労】 【B：思いやり、感謝】 【B：友情、信頼】	・働くために必要なことを考えてみよう ・働く意義とは ・身近に働く人に感謝の気持ちを伝えよう。	身だしなみ（身の回りを清潔、衛生面等）あいさつ、時間を守る等働くことに関連することや大切な事柄について話合う。 ・テーブル拭き、モップぞうきん絞り等の正しい使い方を学び、勤労に対する意欲や関心促す環境の設定をする。 ・働いている人たちのおかげで今の私たちの命に繋がる（例えばコンビニのやスーパーや農家の人々の暮らしを考えてみよう）（給食の材料はどこからくるの？等） ・青年期の特徴（各ライフステージの特徴を知り、特に13歳～22歳頃までの青年期の特徴と課題について、自分に当てはまることを確認しながら理解できるようにする） ・性について（生徒の実態に応じた教材内容を選択し、視聴覚教材等を活用しながら、性についての仕組みや生命誕生について学習する）
3学期	8	・望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り節度を守り、安全で調和のある生活をする態度をいだく ・自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその成果に責任をもつ。 ・自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努める態度を培う。	【A:節度、節制】 【A:自主、自律、自由、責任】 【D：自然愛護】	・新たな気持ちで抱負や目標について ・私の未来 ・一人一鉢運動	・新たな気持ちで、心身の健康を意識し、生活リズムを整えながら1年の決意表明等や目標を立てる。 ・ドリームマップを活用したり卒業後の生活について考え、イメージを深めたり広げたりすることができる。お互いの意見を交換する。 毎日の水やり等を行いながら、植物のある環境に関心を示す。卒業式の会場内の花文字や校内に花々の鉢を置き、自然環境を全員で作る。

令和６年度　高等部２年（Ⅱ課程）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	２年：19名		

年間目標	・より良く生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ物事を広い視野から多面的、多角的に考え人間としての生き方について考えをが深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ・社会連帯の自覚を高め、主体的に社会の形成に参画する意欲と態度を養い、義務を果たし責任を重んじる態度及び人権を尊重し、差別のないより良い社会を実現しようとする態度を養う。 A 自分自身に関すること B 人との関わりに関すること C 集団や社会との関わりに関すること D 生命や自然、崇高な物との関わりに関すること

学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	・学級や学校の一員として協力し合い、様々な集団内で自分の役割を自覚して集団生活を充実しようとする意欲をもつ。 ・SNS等の正しい扱い方を学び、相手の立場を考えながら、思いやりの心をもって他者と関わろうとする意欲をもつ。 ・生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する気持ちを抱く。 ・美しいものや気高いものに感銘する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬のの念を深める気持ちを培う。 ・友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていく態度をいだく。	【 C:よりよい学校生活、集団生活の充実】 【B：情報モラル】 【D生命の尊さ】 【D：感動、畏敬の念】 【B：友情、信頼】	・オリエンテーション ・ルールとマナーについて ・平和学習 ・命の尊さ ・「美しい」の言葉から想像しよう	２学年道徳の年間の学習内容の確認・学年学級開き、自己紹介、クラスメイトのことを知ろう（自分の長所や短所等について、他者に伝えるため） ・SNSの適切な使用方法について（場面設定や適切な使い方の見本等） ・視聴覚映像や図書館等を活用し、慰霊の日の意義を理解する。現在の身近な平和について語り合う）・「美しい」の言葉から想像できることとは？（自然や身近な人たちの暮らしを振り返る） ・青年期の特徴（各ライフステージの特徴を知り、特に13歳～22歳頃までの青年期の特徴と課題について、自分に当てはまることを確認しながら理解できるようにする） ・性について（生徒の実態に応じた教材内容を選択し、視聴覚教材等を活用しながら、性についての仕組みや生命誕生について学習する）
2学期	15	・社会の一員としての自覚をもち社会奉仕を通して社会に参画する意欲をもつ。 ・勤労の意義を理解し将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献する態度を培う。 ・思いやりの心をもって、人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により、日々の生活や現在の自分があることに感謝する心をもつ。 ・自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその成果に責任をもつ。 ・真実を大切し、真理を探究して新しいものを生み出そうと務める態度をもつ。	【C：社会参画、公共の精神】 【C：勤労】 【B：思いやり、感謝】 【A:自主、自律、自由、責任】 【A：真理の探究、創造】	・働くために必要なことを考えてみよう ・働く意義とは ・身近に働く人に感謝の気持ちを伝えよう。	身だしなみ（身の回りを清潔、衛生面等）あいさつ、時間を守る等働くことに関連することや大切な事柄について話合う。 ・テーブル拭き、モップぞうきん絞り等の正しい使い方を学び、勤労に対する意欲や関心促す環境の設定をする。 ・働いている人たちのおかげで今の私たちの命に繋がる（例えばコンビニのやスーパーや農家の人々の暮らしを考えてみよう）（給食の材料はどこからくるの？） ・修学旅行へ向けての事前学習等を通して、団体行動の大切さやマナーについて知る。 ・良いことと悪いことの区別について 正しいと判断は勇気をもって行い，正しくないと判断したことは勇気をもってやめる。
3学期	8	・望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り、節制にこころがける態度を培う。 ・自分で考え判断し誠実に実行しようとする態度を培う。 ・勤労の意義を理解し、将来の生き方について考え、勤労を通じて社会に貢献する意欲をもつ。 ・身近な自然に親しみ、自然環境を大切にしようとする心をもつ。	【A:節度、節制】 【A:自主、自律、自由、責任】 【D：自然愛護】	・新たな気持ちで抱負や目標について ・私の未来 ・一人一鉢運動	・新たな気持ちで、心身の健康を意識し、生活リズムを整えながら1年の決意表明等や目標を立てる。 ・ドリームマップ（卒業後の生活について考えやイメージを深めたり広げたりすることができる。 ・進路について考える（就業体験や１年間を振り返り、次年度の目標設定や実習先について考える） ・一人一鉢運動 毎日の水やり等を行いながら、植物のある環境に関心を示す。卒業式の会場内の花文字や校内に花々の鉢を置き、自然環境を全員で作る。

令和６年度　高等部３年（Ⅱ課程）　道徳科　年間指導計画

単位数／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	３年：20名		

年間目標	
	・より良く生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ物事を広い視野から多面的、多角的に考え人間としての生き方について考えをが深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ・社会連帯の自覚を高め、主体的に社会の形成に参画する意欲と態度を養い、義務を果たし責任を重んじる態度及び人権を尊重し、差別のないより良い社会を実現しようとする態度を養う。 A 自分自身に関すること B 人との関わりに関すること C 集団や社会との関わりに関すること D 生命や自然、崇高な物との関わりに関すること

学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	・学級や学校の一員として協力し合い、様々な集団内で自分の役割を自覚して集団生活を充実しようとする意欲をもつ。 ・SNS等の正しい扱い方を学び、相手の立場を考えながら、思いやりの心をもって他者と関わろうとする意欲をもつ。 ・生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する気持ちを抱く。 ・美しいものや気高いものに感銘する心をもつ。	【C:よりよい学校生活、集団生活の充実】 【B：情報モラル】 【D生命の尊さ】 【D：感動、畏敬の念】	・オリエンテーション ・ルールとマナーについて ・平和学習 ・命の尊さ ・「美しい」の言葉から想像しよう	・３学年道徳の年間の学習内容の確認） ・学年学級開き、自己紹介、クラスメイトのことを知ろう （自分の長所や短所等について、他者に伝えるため） ・ルールとマナーについて考える。 ・SNSの適切な使用方法について（場面設定や適切な使い方の見本等） ・視聴覚映像や図書館等を活用し、慰霊の日の意義を理解する。現在の身近な平和について語り合う・自然や身近な人たちの暮らしを振り返る ・青年期の特徴（各ライフステージの特徴を知り、特に13歳～22歳頃までの青年期の特徴と課題について、自分に当てはまることを確認しながら理解できるようにする）・性について（生徒の実態に応じた教材内容を選択し、視聴覚教材等を活用しながら、性についての仕組みや生命誕生について学習する）
2学期	15	・社会の一員としての自覚をもち社会奉仕を通して社会に参画する意欲をもつ。 ・勤労の意義を理解し将来の生き方について考えを深め、勤労を通して社会に貢献する態度を培う。 ・思いやりの心をもって、人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により、日々の生活や現在の自分があることに感謝する心をもつ。 ・美しいものや気高いものに感銘する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬のの念を深める気持ちを培う。 ・友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていく態度をいだく。	【C：社会参画、公共の精神】 【C：勤労】 【B：思いやり、感謝】 【D：感動、畏敬の念】 【B：友情、信頼】	・働くために必要なことを考えてみよう ・働く意義とは ・身近に働く人に感謝の気持ちを伝えよう。	身だしなみ（身の回りを清潔、衛生面等）あいさつ、時間を守る等働くことに関連することや大切な事柄について話合う。 ・テーブル拭き、モップぞうきん絞り等の正しい使い方を学び、勤労に対する意欲や関心促す環境の設定をする。 ・働いている人たちのおかげで今の私たちの命に繋がる（例えばコンビニのやスーパーや農家の人々の暮らしを考えてみよう）（給食の材料はどこからくるの？） ・良いことと悪いことの区別の仕方について ・正しいと判断は勇気をもって行い，正しくないと判断したことは勇気をもってやめる。・勇気をもつことは気高い心に繋がること等話合いする。 ・青年期の特徴（各ライフステージの特徴を知り、特に13歳～22歳頃までの青年期の特徴と課題について、自分に当てはまることを確認しながら理解できるようにする） ・性について（生徒の実態に応じた教材内容を選択し、視聴覚教材等を活用しながら、性についての仕組みや生命誕生について学習する）
3学期	8	・望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り、節制にこころがける態度を培う。 ・自分で考え判断し誠実に実行しようとする態度を培う。 ・勤労の意義を理解し、将来の生き方について考え、勤労を通じて社会に貢献する意欲をもつ。 ・父母、祖父母を敬愛し、家族の在り方について考え、家族の一員として自覚をもって充実した家庭生活を築く意欲をもつ。 ・身近な自然に親しみ、自然環境を大切にしようとする心をもつ。	【A:節度、節制】 【A:自主、自律、自由、責任】 【D：自然愛護】	・新たな気持ちで抱負や目標について ・私の未来（卒業後の私について） ・一人一鉢運動	・新たな気持ちで、心身の健康を意識し、生活リズムを整えながら1年の決意表明等や目標を立てる。・私の未来〔ドリームマップ〕（卒業後の生活について考えやイメージを深めたり広げたりすることができる。） ・進路について考える（実習先について考える） ・家族生活の充実のために、将来働いて生計を立てることについて（銀行やカード、キャッシュレス等の利用方法など）・一人一鉢運動毎日の水やり等を行いながら、植物のある環境に関心を示す。卒業式の会場内の花文字や校内に花々の鉢を置き、自然環境を全員で作る。

令和６年度　高等部　１年（Ⅱ課程）　総合的な探求の時間　年間指導計画

単位数／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
１／35	１年34名		タブレット等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 卒業後の生活を見据え、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につける。 (思判表力) 卒業後の生活を見据え、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現ができるようにする。 (学･人) 主体的に卒業後の生活について考え、よりよい生活を実現しようとする態度を養う。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	11	(知及技) ・工場施設見学や前期就業体験、体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・地域の工場施設で働く人や、校内実習で共に働いた仲間との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけることができる。	(知・技) ・工場施設見学や前期就業体験、体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) ・地域の工場施設で働く人や、校内実習で共に働いた仲間との関わりから問いを見いだし、自ら情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようにしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけようとしている。	・工場・施設見学 ・前期就業体験（校内実習）	・就労支援施設「そてつ」の見学や職員による説明を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・校内の職業班に所属し、２週間の実習を行う。 ・目標を設定し、具体的な目標達成方法を考えて実行する。 ・1日を振り返り、日誌に記入する。
2学期	15	(知及技) ・卒業生講話や交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・卒業生や、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけることができる。	(知・技) ・卒業生講話や交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・卒業生や、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら新しい考え方を見つけようとしている。	・卒業生の講話 ・沖縄水産高校との交流学習	・卒業生の進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・自己紹介を行う。 ・レクレーションを通して互いに理解を深め、共に協力し合いながら交流を深める。
3学期	9	(知及技) ・学習発表報告会や進路講話を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・同級生や先輩、教師との関わり、そして事業所職員の話から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけることができる。	(知・技) ・学習発表報告会や進路講話を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・同級生や先輩、教師との関わり、そして事業所職員の話から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけようとしている。	・学習発表報告会 ・進路講話	・活動内容をまとめ、発表する。 ・進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。

令和６年度　高等部　２年（Ⅱ課程）　総合的な探求の時間　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
１／35	２年19名		タブレット等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 卒業後の生活を見据え、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につける。 (思判表力) 卒業後の生活を見据え、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現ができるようにする。 (学･人) 主体的に卒業後の生活について考え、よりよい生活を実現しようとする態度を養う。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	11	(知及技) ・工場施設見学や前期就業体験、体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・地域の工場施設で働く人や、実習先の人との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・工場施設見学や前期就業体験、体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) ・地域の工場施設で働く人や、実習先の人との関わりから問いを見いだし、自ら情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。	・工場・施設見学 ・前期就業体験	・「就労支援施設イノー」「ヤマト運輸」の見学や職員による説明を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・校外で２週間の実習を行う。 ・目標を設定し、具体的な目標達成方法を考えて実行する。 ・1日を振り返り、日誌に記入する。
2学期	15	(知及技) ・後期就業体験や卒業生講話、交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・実習先の人や卒業生、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・後期就業体験や卒業生講話、交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・実習先の人や卒業生、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。	・後期就業体験 ・卒業生の講話 ・沖縄水産高校との交流学習	・校外で２週間の実習を行う。 ・目標を設定し、具体的な目標達成方法を考えて実行する。 ・1日を振り返り、日誌に記入する。 ・卒業生の進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・自己紹介を行う。 ・レクレーションを通して互いに理解を深め、共に協力し合いながら交流を深める。
3学期	9	(知及技) ・学習発表報告会や進路講話を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・同級生や先輩、教師との関わり、そして事業所職員の話から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・学習発表報告会や進路講話を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・同級生や先輩、教師との関わり、そして事業所職員の話から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。	・学習発表報告会 ・進路講話	・活動内容をまとめ、発表する。 ・進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。

令和６年度　高等部　３年（Ⅱ課程）　総合的な探求の時間　年間指導計画

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1／35	20名		タブレット等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 卒業後の生活を見据え、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につける。 (思判表力) 卒業後の生活を見据え、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現ができるようにする。 (学･人) 主体的に卒業後の生活について考え、よりよい生活を実現しようとする態度を養う。

学期	時数	題材の目標	題材の評価規準	題材名	題材の活動内容
1学期	11	(知及技) ・前期就業体験や体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・前期就業体験先の人との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・前期就業体験や体験報告会を通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思･判･表) ・前期就業体験先の人との関わりから問いを見いだし、自ら情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。	・前期就業体験	・校外で２週間の実習を行う。 ・目標を設定し、具体的な目標達成方法を考えて実行する。 ・1日を振り返り、日誌に記入する。
2学期	15	(知及技) ・後期就業体験や卒業生講話、交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・実習先の人や卒業生、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・後期就業体験や卒業生講話、交流した高校生との関わりを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・実習先の人や卒業生、交流した高校生との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。	・後期就業体験 ・卒業生の講話 ・沖縄水産高校との交流学習 ・糸満高校との共同学習	・校外で２週間の実習を行う。 ・目標を設定し、具体的な目標達成方法を考えて実行する。 ・1日を振り返り、日誌に記入する。 ・卒業生の進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・自己紹介を行う。 ・レクレーションを通して互いに理解を深め、共に協力し合いながら交流を深める。 ・共同学習を通して互いに理解を深め、共に協力し合いながら交流を深める。
3学期	9	(知及技) ・学習発表報告会や進路講話、年間のまとめを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) ・３年間を振り返り、自分の成果や課題について向き合い、自分で考えたことをまとめ・表現することができる。 (学･人) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かすことができる。	(知・技) ・学習発表報告会や進路講話、年間のまとめを通して、自分の課題を発見し、解決に必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・３年間を振り返り、自分の成果を課題について向き合い、自分で考えたことをまとめ・表現しようとしている。 (主学) ・探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新しい考え方を見つけ、社会生活に生かそうとしている。		・活動内容をまとめ、発表する。 ・進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。

令和６年度　高等部1年（Ⅱ課程）　特別活動　年間指導計画

単位数 ／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０(37)	１年:34名		タブレット等

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。 (学･人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとすることができる。

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	24(12)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（１）ウ） ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決める。 （ホームルーム活動（２）オ） ・節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動することができる。 （ホームルーム活動（３）ア） ・現在及び将来の生活や学習と自己実現のつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返る。 （生徒会活動（２）） ・多様な他者と協力して，学校行事に協力する活動に取り組むことを通して，学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(１)） ・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開へ動機付けとなるようにする。 （学校行事(３)） ・心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し，必要な行動の仕方などを身に付ける。	・学級開き、学年開き、自己紹介、学級目標、係活動、清掃分担や給食の準備や片付けを通して生徒が主体的に組織づくりをし、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・学年レクに向けて、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決めようとしている。 ・夏休みの過ごし方を通して、節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動について考えようとしている。 ・前期就業体験の事前事後学習やキャリアパスポートに取り組むことによって、将来の生活について考えたり、学習を振り返ったりしようとしている。 ・多様な他者と協力して新入生歓迎会、児童生徒総会に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・入学式、1学期始業式を通して厳粛で清新な気分を味わい、学校生活に有意義な変化や折り目をつけようとしている。 ・検診を通して健全な発達や健康の保持増進を行おうとしている。 ・避難訓練や交通安全教室を通して事件や事故，災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し，必要な行動の仕方などを身に付けようとしている。	（ホームルーム活動） ・学級開き、学年開き ・清掃活動、給食準備や片付け ・相談週間 ・学年レクに向けて ・工場・施設見学事前事後学習 ・前期就業体験事前事後学習 ・１学期のまとめ、振り返り ・キャリアパスポート ・自分のことについて ・夏休みの過ごし方 （生徒会活動） ・新入生歓迎会 ・児童生徒総会 （学校行事） ・入学式、1学期終業式 ・身体計測、聴力、視力検査、X―P検査 心電図検査、内科検診、歯科検診 ・火災避難訓練①	・自己紹介をする。学級目標や個人目標を考える。係活動について話合う。 ・清掃活動、給食準備や片付けについてお互いに話合い役割分担を行い、実践する。 ・相談週間では、日頃考えていること不安等について話ながら、担任との信頼関係を築く。 ・学年レクについて意見交換を行い準備実施する。 ・工場施設見学事前事後学習をする（公共でのマナーやルール、安全面の確認をする） ・前期就業体験事前事後学習の実施。 ・1学期を振り返り感想をまとめる。 ・歓迎会や総会では、生徒会の話をききながら、ルールを守って活動する。 ・入学式では高等部の一員としての自覚を抱いて、参加することができる。 ・身体計測、聴力、視力検査、X―P検査他等の検査に対して、順番を守り、落ち着いて検査を受ける準備をする。 ・火災避難訓練や交通安全教室では慌てずに、落ち着いて集団行動ができるよう話合いをする。 ・防災バックの点検を行う。 ・1学期を振り返りながら、お互いに感想を発表し合う。
2 学 期	30(15)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（１）ウ） ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決める。 （ホームルーム活動（２）エ） ・心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとする。 （ホームルーム活動（２）オ） ・節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動することができる。 （ホームルーム活動（３）ア） ・現在及び将来の生活や学習と自己実現のつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返る。 （生徒会活動（２）） ・多様な他者と協力して，学校行事に協力する活動に取り組むことを通して，学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(１)） ・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開へ動機付けとなるようにする。 （学校行事(２)） ・平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりすることができる。	・係活動、清掃分担や給食の準備や片付けを通して生徒が主体的に組織づくりをし、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・宿泊学習や学年レクに向けて、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決めようとしている。 ・心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとしている。 ・冬休みの計画を通して、節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動について考えようとしている。 ・夏休みを振り返って2学期の目標を立てたり、2学期のまとめやキャリアパスポートに取り組むことによって、将来の生活と現在の学習のつながりについて考えたり、学習の見通しを立て、振り返ったりしようとしている。 ・多様な他者と協力して修学旅行のお守り作りに取り組むことによって、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・2学期始業式、終業式を通して厳粛で清新な気分を味わい、学校生活に有意義な変化や折り目をつけようとしている。 ・芸術鑑賞会を通して平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりしている。	（ホームルーム活動） ・夏休みの思い出と２学期の目標 ・悩みの解決法 ・清掃活動、給食準備や片付け ・学年レク、レクに向けて ・交流事前事後学習 ・２学期のまとめ、振り返り ・キャリアパスポート ・自分のことについて ・冬休みの計画作成 （生徒会活動） ・壮行会 （学校行事） ・２学期始業式、終業式 ・火災避難訓練② ・地震・津波避難訓練	・夏休みに経験したことやエピソード等について話合う。2学期の個人目標を考える。係活動について話合い、協力体制で実施。 ・相談週間では、日頃から考えていることや不安等について気軽に話合う。（アドバイス等を今後の学校生活に活かせるようにする） ・清掃活動、給食準備や片付けついてお互いに話合い役割分担をする。 ・学年レクについて意見交換をする。 ・交流学習の事前学習について説明を聴いて交流の目的等の理解をする。 ・２学期を振り返って感想をまとめる。 ・壮行会へ向けての製作つくりをする。壮行会では、静かに参加し次年度に期待を抱く。 ・冬用の制服を着用し、身なりを自ら意識して儀式に参加する。 ・火災・津波避難訓練の心構えの準備を日頃からできるようにする。 ・防災バックの点検等を行う。

3 学 期	16(10)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。（ホームルーム活動（１）ウ） ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決める。 （ホームルーム活動（３）ア） ・現在及び将来の生活や学習と自己実現のつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返る。 （生徒会活動（２）） ・多様な他者と協力して，学校行事に協力する活動に取り組むことを通して，学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(１)） ・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開へ動機付けとなるようにする。 （学校行事(４)） ・平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができる。	・係活動、清掃分担や給食の準備や片付けを通して生徒が主体的に組織づくりをし、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・学年レクや校外学習に向けて、ホームルームとしての提案や取り組みを話し合って決めようとしている。 ・新年や3学期の目標を立てたり、1年間のまとめ、働くことについてやキャリアパスポートなどに取り組むことによって、将来の生活と現在の学習のつながりについて考えたり、学習の見通しを立て、振り返ったりしようとしている。 ・多様な他者と協力して生徒会選挙や3年生を送る会、学部離任式に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・3学期始業式、高等部卒業式、修了式を通して厳粛で清新な気分を味わい、学校生活に有意義な変化や折り目をつけようとしている。 ・校外学習を通して平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積もうとしている。	（ホームルーム活動） ・新年、３学期の目標 ・学年レク、レクに向けて ・清掃活動、給食準備や片付け ・１年間のまとめ、キャリアパスポート ・働くことについて ・校外学習事前事後学習 ・２年生への進級に向けて （生徒会活動） ・生徒会役員選挙 ・３年生を送る会 ・学部離任式 （学校行事） ・３学期始業式 ・学習発表会 ・高等部卒業式 ・修了式、離任式	・新年の抱負について語り合おう。 ・3学期の個人目標を考えて決意を新たにする。 ・学年レクについて、クラス全員で話し合い、準備する。 ・清掃活動、給食準備や片付けを協力しながら、積極的に行う。 ・1年間を振り返り、キャリアパスポートの作成をする。 ・見近な働く人たちことに触れながら、将来働くことについお互いに意見交換する。 ・校外学習に向けて、場所や目的等について、説明を聞き、マナーやルールについて確認する。 ・進級に向けて、気持ちを整えよう。 ・役員選挙の流れを理解し、立候補や推薦人を自発的にチャレンジしてみよう。 ・先輩方をイメージしながら、余興内容を考え、みんなで準備し当日参加する。 ・学部の先生方に対して、感謝の気持ちを抱き、各自で気持ちを伝える（手紙や言葉等） ・3学期を振り返りながら、今後に向けて改善したいこと等を考える。 ・1年間の成果を学習発表会で披露する。 ・卒業式では礼儀正しく身なりを整えて参加する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部2年（Ⅱ課程）　特別活動　年間指導計画

単位数 ／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０(37)	2年：19名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。 (学･人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとすることができる。

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24 (12)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（２）ア） ・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくることができる。 （ホームルーム活動（３）ア） ・現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ることができる。 （ホームルーム活動（３）ウ） ・社会の一員としての自覚や責任をもち，社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動することができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(３)） ・心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し、必要な行動の仕方などを身に付ける。	・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・自他の個性を理解して尊重することの意義や、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくる上で必要となることについて理解している。 ・現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返り、実践している。 ・社会の一員としての自覚や責任をもち，社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動しようとしている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動するための知識や技能が身についている。	（ホームルーム活動） ・学級開き、学年開き ・清掃活動、給食準備や片付け ・相談週間 ・学年レクに向けて ・工場・施設見学事前事後学習 ・前期就業体験事前事後学習 ・１学期のまとめ、振り返り ・キャリアパスポート ・夏休みの過ごし方 （生徒会活動） ・新入生歓迎会 ・児童生徒総会 （学校行事） ・始業式、入学式、終業式 ・身体計測、聴力、視力検査、 心電図検査、内科検診、歯科検診 ・火災避難訓練①	・自己紹介をする。学級目標や1学期の個人目標を考える。係活動について話合う。 ・清掃活動、給食準備や片付けついてお互いに話合い役割分担を行い実践する。 ・相談週間では、日頃から考えていること、不安や悩み等話ながら、担任との信頼関係を築く。 ・学年レクについて意見交換を行い準備。 ・工場施設見学事前事後学習をする。（公共でのマナーやルール、安全面の確認をする） ・前期就業体験事前事後学習の実施。 ・1学期を振り返り感想をまとめ、キャリアパスポート制作の継続を行う。 （生徒会活動） ・歓迎会や総会では、生徒会の話をききながら、ルールを守って活動する。 （学校行事） ・入学式では高等部の一員としての自覚を抱いて、参加することができる。 ・身体計測、聴力、視力検査、X―P検査他等の検査に対して、順番を守り、落ち着いて検査を受ける準備をする。 ・火災避難訓練や交通安全教室では慌てずに、落ち着いて集団行動ができるよう話合いをする。 ・1学期を振り返りながら、お互いに感想を発表し合う。
2学期	30 (15)	（ホームルーム活動（１）ア） ・ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践することができる。 （ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（２）イ） ・男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画することができる。 （ホームルーム活動（２）オ） ・節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動することができる。 （ホームルーム活動（３）ウ） ・社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動することができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(３)） ・自己の生活を振り返り、健康、安全、防災、運動や体力の向上に関する課題と解決策について考え、他者と協力して、適切に判断し行動することができる。 （学校行事(４)） ・平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができる。	・ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い、合成形成を図り、実践しようとしている。 ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・男女における身体的・精神面の違いの理解や，異性と人間関係を築くことに当たってのルールやマナーについて必要なことを理解している。 ・節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや，事件や事故，災害等から身を守り安全に行動しようとしている。 ・社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動しようとしている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・自己の生活を振り返り、健康、安全、防災、運動や体力の向上に関する課題と解決策について考え、他者と協力して、適切に判断し行動しようとしている。 ・豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義を理解するとともに、校外における集団生活の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けている。	（ホームルーム活動） ・夏休みの思い出と２学期の目標 ・悩みの解決法 ・清掃活動、給食準備や片付け ・学年レクに向けて ・交流事前事後学習（学級） ・卒業生講話 ・２学期のまとめ、振り返り ・働くこと(キャリアパスポート) ・自分のことについて ・冬休みの計画作成 （生徒会活動） ・壮行会 （学校行事） ・２学期始業式、終業式 ・火災避難訓練② ・地震・津波避難訓練 ・修学旅行	・夏休みに経験したことやエピソード等について話合う。2学期の個人目標を考える。係活動について話合う。 ・相談週間では、日頃考えていることや不安なことについて話合う。（アドバイス等を今後の学校生活に活かせるようにする） ・清掃活動、給食準備や片付けついてお互いに協力し合いながら、実践する。 ・学年レクについて意見交換をする。 ・交流学習の事前学習について説明を聴いて交流の目的等の理解をする。 ・２学期を振り返って感想をまとめる。 ・働くことについて、話合い今後進路先の参考にする。 （生徒会活動） ・壮行会では、修学旅行へ向けての気持ちを整えて参加する。 （学校行事） ・冬用の制服を着用し、身なりを自ら意識して儀式に参加する。 ・火災・津波避難訓練の心構えや準備を日頃からできるようにする。 ・防災バックの点検等を行う。
3学期	16 (10)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（１）ウ） ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めることができる。 （ホームルーム活動（３）ウ） ・社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動することができる。 （ホームルーム活動（３）エ） ・目標をもって在り方や生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えることができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとする態度を養う。 （学校行事(１)） ・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開へ動機付けとなるようにする。	・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めようとしている。 ・社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動しようとしている。 ・目標をもって在り方や生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えようとしている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・修了式や高等部卒業式の意義や，場面にふさわしい参加の仕方について理解し，厳粛な場における儀礼やマナー等の規律や気品ある行動の仕方などを身に付けようとしている。	（ホームルーム活動） ・新年、３学期の目標 ・学年レクに向けて ・清掃活動、給食準備や片付け ・１年間のまとめ、キャリアパスポート ・働くことについて ・３年生への進級に向けて （生徒会活動） ・生徒会役員選挙 ・３年生を送る会 ・学部離任式 （学校行事） ・３学期始業式、修了式 ・学習発表会 ・高等部卒業式 ・離任式	・新年の抱負について語り合おう。 ・3学期の個人目標を考えて決意を新たにする。 ・学年レクについて、クラス全員で話し合い、準備する。 ・清掃活動、給食準備や片付けを協力しながら、積極的に行う。 ・1年間を振り返り、キャリアパスポートの作成継続を行う。 ・見近な働く人たちことに触れながら、将来働くことについお互いに意見交換する。 ・進級に向けて、新たな目標や意気込みを考える。 ・役員選挙の流れを理解し、立候補や推薦人を自発的にチャレンジしてみよう。 ・先輩方をイメージしながら、余興内容を考え、みんなで準備し当日参加する。 ・お世話になった学部の先生方に対して、感謝の気持ちを抱き、各自で気持ちを伝える。（手紙や言葉等） ・3学期を振り返りながら、今後に向けて改善したいこと等を考える。 ・1年間の成果を学習発表会で披露する。 ・卒業式では礼儀正しく身なりを整えて参加する。
留意点 引継ぎ等					

令和６年度　高等部3年（Ⅱ課程）　特別活動　年間指導計画

単位数／配当時数	対象生徒	担当者	教科書／副教材
２／７０(37)	3年：20名		

目標：(知及技)知識及び技能　(思判表力)思考力、判断力、表現力等　(学･人)学びに向かう力･人間性等
評価：(知・技)知識・技能　(思･判･表)思考･判断・表現　(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	
	(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。 (学･人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとすることができる。

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	24 (12)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（２）ア） ・自他の個性を理解して尊重し，互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくることができる。 （ホームルーム活動（３）ア） ・現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ることができる。 （ホームルーム活動（３）エ） ・目標をもって在り方や生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えることができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとすることができる。 （学校行事(３)） ・心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し，必要な行動の仕方などを身に付ける。	・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・自他の個性を理解して尊重し，互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくろうとしている。 ・現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ろうとしている。 ・卒業後の進路や社会生活に関する幅広い情報を理解し，自分を見つめ，目指すべき自己の将来像について考えている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・心身の健全な発達や健康の保持増進，事件や事故，災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し，必要な行動の仕方などを身に付けている。	（ホームルーム活動） ・学級開き、学年開き ・清掃活動、給食準備や片付け ・学年レクに向けて ・前期就業体験事前事後学習 ・進路について考える ・１学期のまとめ、振り返り ・夏休みの過ごし方 （生徒会活動） ・新入生歓迎会 ・児童生徒総会 （学校行事） ・1学期始業式、終業式 ・身体計測、聴力、視力検査、 心電図検査、内科検診、歯科検診 ・火災避難訓練①	・自己紹介をする。学級目標や1学期の個人目標を考える。係活動について話合う。 ・清掃活動、給食準備や片付けついてお互いに話合い役割分担を行い、実践する。 ・相談週間では日々のことや不安等について気軽に話ながら、担任との信頼関係を築く。 ・学年レクについて意見交換をし、準備実践。 ・前期就業体験事前事後学習の実施。 ・今後の進路先について考える。 ・1学期を振り返って感想をまとめる。 ・夏休みの安全面の確認をする。 ・歓迎会や総会では、生徒会の話をききながら、ルールを守って活動する。 ・入学式では高等部の一員としての自覚を抱いて、参加することができる。 ・身体計測、聴力、視力検査、X―P検査他等の検査に対して、順番を守り、落ち着いて検査を受ける準備をする。 ・火災避難訓練や交通安全教室では慌てずに、落ち着いて集団行動ができるよう話合いをする。 ・防災バックの点検等を行う。 ・1学期を振り返りながら、お互いに感想を発表し合う。
2学期	30 (15)	（ホームルーム活動（１）ア） ・ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い,合意形成を図り、実践することができる。 （ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（３）エ） ・目標をもって，在り方生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えることができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとする態度を養う。 （学校行事(３)） ・自己の生活を振り返り、健康、安全、防災、運動や体力の向上に関する課題と解決策について考え、他者と協力して、適切に判断し行動することができる。 （学校行事(４)） ・平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができる。	・ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い,合意形成を図り、実践しようとしている。 ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・人間としての在り方生き方や進路に関する各種の情報を収集して活用するとともに，自分自身の興味・関心などの個性を理解した上で，自分の将来の生き方や生活について見通しを持ち，進路選択を行っている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・自己の生活を振り返り、健康、安全、防災、運動や体力の向上に関する課題と解決策について考え、他者と協力して、適切に判断し行動しようとしている。 ・日常とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方や公衆道徳について考え，学校生活や学習活動の成果を活用するように考えることができるようにする。	（ホームルーム活動） ・夏休みの思い出と２学期の目標 ・悩みの解決法 ・清掃活動、給食準備や片付け ・学年レクに向けて ・交流事前事後学習 ・卒業生講話 ・２学期のまとめ、振り返り ・働くこと(キャリアパスポート) ・自分のことについて ・冬休みの計画作成 （生徒会活動） ・壮行会 （学校行事） ・２学期始業式、終業式 ・火災避難訓練② ・地震・津波避難訓練	・夏休みに経験したことやエピソード等について話合う。2学期の個人目標を考える。係活動について話合う。 ・相談週間では、日頃から考えていることや不安なこと等について話し合う。（アドバイス等を今後の学校生活に活かせるようにする） ・清掃活動、給食準備や片付けついてお互いに話合い役割分担をする。 ・学年レクについて意見交換をする。 ・交流学習の事前学習について説明を聴いて交流の目的等の理解をする。 ・２学期を振り返って感想をまとめる。 ・壮行会へ向けての製作つくりをする。壮行会では、静かに参加し次年度に期待を持つ。 ・冬用の制服を着用し、身なりを自ら意識して儀式に参加する。 ・火災・津波避難訓練の心構えの準備を日頃からできるようにする。 ・防災バックの点検等を行う。

３学期	16 (10)	（ホームルーム活動（１）イ） ・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践する。 （ホームルーム活動（１）ウ） ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めることができる。 （ホームルーム活動（３）ウ） ・社会の一員としての自覚や責任をもち，社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動することができる。 （ホームルーム活動（３）エ） ・目標をもって，在り方生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えることができる。 （生徒会活動（２）学校行事への協力） ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとする態度を養う。 （学校行事(１)） ・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開へ動機付けとなるようにする。	・ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 ・生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めようとしている。 ・社会の一員としての自覚や責任をもち，社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動しようとしている。 ・人間としての在り方生き方や進路に関する各種の情報を収集して活用するとともに，自分自身の興味・関心などの個性を理解した上で，自分の将来の生き方や生活について見通しを持ち，進路選択を行っている。 ・多様な他者と協力して、学校行事に協力する活動に取り組むことを通して、学校生活の充実と向上を図ろうとしている。 ・学校生活の節目の場において将来を見通したり，これまでの生活を振り返ったりしながら，新たな生活への自覚を高め，気品ある行動をとろうとしている。	（ホームルーム活動） ・新年、３学期の目標 ・学年レクに向けて ・清掃活動、給食準備や片付け ・１年間のまとめ、キャリアパスポート ・働くことについて ・校外学習事前事後学習 （生徒会活動） ・生徒会役員選挙 ・３年生を送る会 ・学部離任式 （学校行事） ・３学期始業式 ・学習発表会 ・高等部卒業式	・新年の抱負について語り合おう。 ・3学期の個人目標を考えて決意を新たにする。 ・学年レクについて、クラス全員で話し合い、準備する。 ・清掃活動、給食準備や片付けを協力しながら、積極的に行う。 ・1年間を振り返り、キャリアパスポートのまとめを行う。 ・見近な働く人たちことに触れながら、将来働くことや進路先についてお互いに意見交換する。 ・校外学習に向けて、場所や目的等について、説明を聞き、マナーやルールについて確認する。 ・役員選挙の流れを理解し、立候補や推薦人の話を聴き、選挙する。 ・余興を楽しみ、後輩へのお礼の気持ちを伝える。 ・学部の先生方に対して、感謝の気持ちを抱き、各自で気持ちを伝える。（手紙や言葉等） ・3学期を振り返りながら、今後に向けて改善したいこと等を考える。 ・1年間の成果を学習発表会で披露する。 ・卒業式では礼儀正しく身なりを整えて参加、社会人としての思いと決意を抱く。
留意点 引継ぎ等					